

令和5年（2023年）第7回定例会

枚方市教育委員会会議録

令和5年（2023年）7月28日

枚方市教育委員会

令和5年（2023年）第7回 枚方市教育委員会
定例会議案書

日程 1	教育長報告
---------	-------

案 件 名		
日程 2	報告第27号	臨時代理事項の報告について (1) 教職員の採用について（幼稚園）
日程 3	報告第28号	臨時代理事項の報告について (1) 枚方市いじめ重大事態調査委員会委員の委嘱について
日程 4	報告第30号	委員会の会議に付した事項の報告について (1) 令和6年度使用教科用図書の選定に係る答申について
日程 5	議案第10号	令和6年度使用教科用図書の採択について
日程 6	議案第9号	第38期枚方市社会教育委員の委嘱について
日程 7	報告第29号	委員会の会議に付した事項の報告について (1) 生徒指導について
日程 8	報告第31号	委任を受けて執行した事項の報告について (1) 生徒指導について

○開催日時 令和5年（2023年）7月28日 午前9時30分から
○開催場所 輝きプラザきらら7階 たまゆらイベントホール

報告第27号

臨時代理事項の報告について

標題の件について、次のとおり臨時代理処分をしたので教育長に委任する事務等に関する規則（平成3年枚方市教育委員会規則第2号）第3条第3項の規定により教育委員会に報告し、承認を求める。

令和5年(2023年)7月28日

枚方市教育委員会
教育長 尾川 正洋

1. 臨時代理の理由

特に緊急を要するため

2. 臨時代理事項

臨時代理第5号 教職員の採用について（幼稚園）

- 2 -

臨時代理第5号

教職員の採用について（幼稚園）

標題の件について、教育長に委任する事務等に関する規則（平成3年枚方市教育委員会規則第2号）第3条第2項の規定により臨時代理する。

令和5年（2023年）6月30日

枚方市教育委員会
教育長 尾川 正洋

- 3 -

1. 臨時代理の内容

令和5年7月1日付け教職員の採用

教職員の新規採用（任期付幼稚園講師）

所 属	職 氏 名
枚方市立田口山幼稚園	講師 ・ 島本 もなみ

- 4 -

報告第28号

臨時代理事項の報告について

標題の件について、次のとおり臨時代理処分をしたので教育長に委任する事務等に関する規則（平成3年枚方市教育委員会規則第2号）第3条第3項の規定により教育委員会に報告し、承認を求める。

令和5年(2023年)7月28日

枚方市教育委員会
教育長 尾川 正洋

- 5 -

1. 臨時代理の理由
特に緊急を要するため

2. 臨時代理事項
臨時代理第6号 枚方市学校いじめ重大事態調査委員会委員の委嘱について

- 6 -

臨時代理第6号

枚方市学校いじめ重大事態調査委員会委員の委嘱について

標題の件について、教育長に委任する事務等に関する規則（平成3年教育委員会規則第2号）第3条第2項の規定により臨時代理する。

令和5年(2023年)7月11日

枚方市教育委員会
教育長 尾川 正洋

- 7 -

1. 臨時代理の内容

(1) 委嘱理由

「いじめ重大事態」について、機動的・期間集中的に調査、報告を行う体制の充実を図るために新たに委嘱するもの

(2) 委嘱期間

令和5年(2023年)7月11日から令和7年(2025年)7月10日まで

(3) 委嘱委員

氏名	選出区分	推薦団体	摘要
岡崎 倫子 (おかざき みちこ)	学識経験を有する者	大阪弁護士会	1期目
吉田 優子 (よしだ ゆうこ)	学識経験を有する者	大阪弁護士会	1期目
樋口 隆弘 (ひぐち たかひろ)	臨床心理に関する専門的知識を有する者	大阪府臨床心理士会	1期目

- 8 -

報告第30号

委員会の会議に付した事項の報告について

標題の件について、教育長に委任する事務等に関する規則(平成3年枚方市教育委員会規則第2号)第4条第1号の規定により教育委員会に報告する。

令和5年(2023年)7月28日

枚方市教育委員会
教育長 尾川 正洋

- 9 -

1. 報告事項

令和6年度使用教科用図書を選定に係る答申について

2. 内容

別紙1のとおり

- 10 -

議案第10号

令和6年度使用教科用図書の採択について

標題の件について、教育長に委任する事務等に関する規則（平成3年枚方市教育委員会規則第2号）第2条第1項第14号の規定により、次のとおり教育委員会の議決を求める。

令和5年（2023年）7月28日

枚方市教育委員会
教育長 尾川 正洋

- 11 -

1. 内容
次ページのとおり

2. 参考資料
別紙2のとおり

- 12 -

令和6年度枚方市立小中学校使用教科用図書

(小学校用)

種 目	発行者番号	発行者略称	書 名
国 語			
書 写			
社 会			
地 図			
算 数			
理 科			
生 活			
音 楽			
図 画 工 作			
家 庭			
保 健			
外国語(英語)			
道 徳			

(中学校用)

種 目	発行者番号	発行者略称	書 名
国 語	1 5	三省堂	現代の国語
書 写	2	東 書	新しい書写
社会 (地理的分野)	2	東 書	新しい社会 地理
社会 (歴史的分野)	2	東 書	新しい社会 歴史
社会 (公民的分野)	2	東 書	新しい社会 公民
地 図	4 6	帝 国	中学校社会科地図
数 学	6 1	啓 林 館	未来へひろがる数学
理 科	6 1	啓 林 館	未来へひろがるサイエンス
音楽 (一般)	2 7	教 芸	中学生の音楽
音楽 (器楽合奏)	2 7	教 芸	中学生の器楽
美 術	1 1 6	日 文	美術
保 健 体 育	4	大 日 本	中学校保健体育
技術・家庭(技術分野)	2	東 書	新しい技術・家庭 技術分野
技術・家庭(家庭分野)	2	東 書	新しい技術・家庭 家庭分野
外国語 (英語)	1 5	三省堂	NEW CROWN English Series
道 徳	1 1 6	日 文	中学道徳 あすを生きる

令和6年度枚方市立小中学校使用教科用図書

(小学校用)

種 目	発行者番号	発行者略称	書 名
国 語	2	東 書	新編 新しい国語
書 写	3 8	光 村	書写
社 会	1 7	教 出	小学社会
地 図	4 6	帝 国	楽しく学ぶ小学生の地図帳3・4・5・6年
算 数	2	東 書	新編 新しい算数
理 科	6 1	啓 林 館	わくわく理科
生 活	6 1	啓 林 館	せいいかつ
音 楽	2 7	教 芸	小学生の音楽
図 画 工 作	9	開 隆 堂	図画工作
家 庭	9	開 隆 堂	わたしたちの家庭科
保 健	2 2 4	学 研	新・みんなの保健
外国語 (英語)	3 8	光 村	Here We Go!
道 徳	2	東 書	新編 新しい道徳

(中学校用)

種 目	発行者番号	発行者略称	書 名
国 語	1 5	三省堂	現代の国語
書 写	2	東 書	新しい書写
社会 (地理的分野)	2	東 書	新しい社会 地理
社会 (歴史的分野)	2	東 書	新しい社会 歴史
社会 (公民的分野)	2	東 書	新しい社会 公民
地 図	4 6	帝 国	中学校社会科地図
数 学	6 1	啓 林 館	未来へひろがる数学
理 科	6 1	啓 林 館	未来へひろがるサイエンス
音楽 (一般)	2 7	教 芸	中学生の音楽
音楽 (器楽合奏)	2 7	教 芸	中学生の器楽
美 術	1 1 6	日 文	美術
保 健 体 育	4	大 日 本	中学校保健体育
技術・家庭(技術分野)	2	東 書	新しい技術・家庭 技術分野
技術・家庭(家庭分野)	2	東 書	新しい技術・家庭 家庭分野
外国語 (英語)	1 5	三省堂	NEW CROWN English Series
道 徳	1 1 6	日 文	中学道徳 あすを生きる

議案第9号

第38期 枚方市社会教育委員の委嘱について

標題の件について、教育長に委任する事務等に関する規則（平成3年枚方市教育委員会規則第2号）第2条第1項第11号の規定により、次のとおり教育委員会の議決を求める。

令和5年（2023年）7月28日

枚方市教育委員会
教育長 尾川 正洋

第38期 枚方市社会教育委員名簿

※任期：令和5年(2023年)8月1日～令和7年(2025年)7月31日

1. 委嘱理由 第37期枚方市社会教育委員の委嘱期間(令和3年(2021年)8月1日から令和5年(2023年)7月31日まで)満了によるもの
2. 委嘱期間 令和5年(2023年)8月1日から令和7年(2025年)7月31日まで
3. 委嘱委員 次ページのとおり

氏名	所属	分野	摘要
1 青木 宏平 (あおき こうへい)	NPO法人 NALC「天の川クラブ」	社会教育 (社会教育の関係者)	2期目
2 位田 真由子 (いんでん まゆこ)	枚方市小学校長会	学校教育 (学校教育の関係者)	2期目
3 栗山 直子 (くりやま なおこ)	追手門学院大学	家庭教育 (学識経験を有する者)	3期目
4 妹尾 忍 (せのおしのぶ)	枚方市民生委員児童委員協議会	家庭教育 (家庭教育の向上に資する活動を行う者)	3期目
5 橋本 有理子 (はしもと ゆりこ)	関西福祉科学大学	社会教育 (学識経験を有する者)	2期目
6 花崎 有紀子 (はなさき ゆきこ)	ほっとホット絵本	社会教育 (社会教育の関係者)	2期目
7 原田 隆史 (はらだ たかし)	同志社大学	社会教育 (学識経験を有する者)	4期目
8 牧村 剛 (まきむら たけし)	枚方市PTA協議会	家庭教育 (家庭教育の向上に資する活動を行う者)	2期目
9 松田 輝治 (まつだ てるじ)	一般社団法人枚方青年会議所	社会教育 (社会教育の関係者)	1期目
10 森 常人 (もり ときひと)	関西外国語大学	社会教育 (学識経験を有する者)	4期目
11 森 美由紀 (もり みゆき)	梅花女子大学	社会教育 (学識経験を有する者)	2期目
12 弓手 恵 (ゆんで 恵)	公益財団法人枚方市スポーツ協会	社会教育 (社会教育の関係者)	1期目
13 若田 透 (わかた とおる)	枚方市立中学校長会	学校教育 (学校教育の関係者)	3期目

※50音順に表記しています。

別紙1

令和5年7月14日

枚方市教育委員会
教育長 尾川 正洋 様



枚方市立義務教育諸学校
教科用図書選定委員会委員長



令和6年度使用教科用図書の選定に関する事項について（答申）

本選定委員会は、令和5年（2023年）5月20日付け、教学指第353号をもって諮問のありました、令和6年度使用教科用図書の選定について、本委員会において調査、研究を進めて取りまとめた意見について、別紙のとおり答申いたします。

(別紙)

小学校教科用図書
国語

発行者番号	発行者略称	書名	事項
2	東書	新編 新しい国語	単元ごとに学習を通じて育成する資質・能力を「言葉の力」として明確にし、児童が意欲的に学習することができるように、また他教科等との関連を図りながら指導が行われるよう各単元が配列されている。学習過程は学びの見通しが持てるよう設定され、個の学びから、伝え合うなどの言語活動を通じて、個別最適な学びと協働的な学びが一体的に充実するよう工夫されている。また、児童が「言葉の力」の系統やつながりを意識して学習を振り返ることができるようになっている。加えて読書紹介などで個人の興味関心に応じて読み進めることができるようになっている。「漢字を使おう」「言葉相談室」といった単元や主体的に読書活動に取り組む内容が取り扱われ、漢字や入門期の文字を含む語彙を低学年から高学年まで段階的に獲得し、活用する力が育まれるよう考慮されている。
17	教出	ひろがる言葉 小学国語	目次や巻頭の「〇年生で学ぶこと」を確認することで、1年間を通した学習の見通しをもち、児童が意欲的に学習することができるように、また他教科等との関連を図りながら指導が行われるよう各単元が配列されている。学習過程は学びの見通しが持てるよう設定され、個の学びから、伝え合うなどの言語活動を通じて、個別最適な学びと協働的な学びが一体的に充実するよう工夫されている。また、読書紹介などで個人の興味関心に応じて読み進めることができるようになっている。「漢字の広場」「言葉の広場」といった単元や主体的に読書活動に取り組む内容が取り扱われ、漢字や入門期の文字を含む語彙を低学年から高学年まで段階的に獲得し、活用する力が育まれるよう考慮されている。
38	光村	国語	教科書全体を「単元」「小単元」「コラム」「特設単元」で構成し、児童が意欲的に学習することができるように、また他教科等との関連を図りながら指導が行われるよう各単元が配列されている。学習過程は学びの見通しが持てるよう設定され、個の学びから、伝え合うなどの言語活動を通じて、個別最適な学びと協働的な学びが一体的に充実するよう工夫されている。また、各学年の巻頭に「国語の学びを見わたそう」が設けられ、学びの流れが視覚化されている、読書紹介などで個人の興味関心に応じて読み進めることができるようになっている。「漢字の広場」「言葉」といった単元や主体的に読書活動に取り組む内容が取り扱われ、漢字や入門期の文字を含む語彙を低学年から高学年まで段階的に獲得し、活用する力

			が育まれるよう考慮されている。
--	--	--	-----------------

(別紙)

小学校教科用図書 書写

発行者番号	発行者略称	書名	事項
2	東書	新編 新しい書写	「書写の学び方」「生活に広げよう」のページ等で、個別最適な学びと協働的な学びが一体的に充実するよう、学び方が示されている。また、二次元コードで単元の導入の動画やシミュレーション、毛筆の筆使いの動画などを掲載し、個別最適な学びが実現するように工夫されており、書いたものを読み合ったり、書写で学んだことをどう生かしたかを話し合ったりするなど、協働的な学びが実現するよう工夫されている。毛筆を使用する書写の指導の際は、毛筆で文字を書いた後、硬筆で文字を書くことで学習した内容の定着を図り、別の文字に生かす展開で構成されており、硬筆を書くときの文字を整えて書くための知識・技能である「書写のかぎ」の基礎を養うよう取り扱われている。「生活に広げよう」「文字といっしょに」「学びを生かそう」等や、各単元において、ノート、はがき、手紙、原稿用紙の書き方など、日常生活や学習活動に役立つ活動が取りあげられている。
17	教出	小学書写	「学習の進め方」「書いて伝え合おう」のページ等で、個別最適な学びと協働的な学びが一体的に充実するよう、学び方が示されている。また、二次元コードで姿勢や筆記具の持ち方、毛筆の筆使いの動画などを掲載し、個別最適な学びが実現するように工夫されており、どう書くとよいかを話し合ったり、書いたものを読み合ったりするなど、協働的な学びが実現するよう工夫されている。毛筆を使用する書写の指導の際は、毛筆で文字を書いた後、硬筆で別の文字を書くことで学習した内容の定着を図り、別の文字に生かす展開で構成されており、硬筆による「ためし書き」と振り返りを行うことで、硬筆による書写能力の基礎を養うよう取り扱われている。「レッツ・トライ」「知っておこう」「書いて伝え合おう」等や、各単元において、ノート、はがき、手紙、原稿用紙の書き方など、日常生活や学習活動に役立つ活動が取りあげられている。
38	光村	書写	「学習の進め方」「書写広げたい」のページ等で、個別最適な学びと協働的な学びが一体的に充実するよう、学び方が示されている。また、二次元コードで姿勢や筆記具の持ち方、毛筆や硬筆の運筆の動画などを掲載し、個別最適な学びが実現するように工夫されており、どう書くとよいかを話し合ったり、書いたものを読み合ったりするなど、協働的な学びが実現するよう工夫されている。毛筆を使用する書写の指導の際は、毛筆で文字を書いた後、硬筆で文字を書くことで学習した内容の定着を図り、別の文字に生かす展開で構成されており、硬筆による書写の能力の基礎を養うよう取り扱われている。「書写広げたい」「もっと知りたい」「ことば」等や、各単元において、ノート、はがき、手紙、原稿用紙の書き方など、日常生活や学習活動に役立つ活動が取りあげられている。

(別紙)

小学校教科用図書 社会

発行者番号	発行者略称	書名	事項
2	東書	新編 新しい社会	問題解決的な学習を児童が行えるように、「めあて」「つかむ」「学習問題」「調べる」「まとめる」「いかす」(歴史では「つかむ」「しらべる」「ひろげる」の箇所もあり。)で具体的な目標や取り組みを掲載している。本文がページの中央、写真・挿絵・図・表などの資料が周りというようにページが配置されている。また、資料の中には、学習内容に応じた学び方を示す「学び方コーナー」や、他教科との関わりを示す「他教科関連マーク」なども配置されている。単元末では、学習問題や「ことば」を再掲し、学習してきたことをまとめるワークシート等を示すなど、学びを振り返ることができるよう配慮されている。「ひろげる」では、学んだことにかかわるコラムや資料を掲載し、学習したことをもとに発展的な学習ができるように取り扱われている。
17	教出	小学社会	「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」の進め方を基本とした単元構成がされている。単元末には学習問題をもとに単元を振り返るページ等があり、語句や社会的事象の意味・関連を確認する構成になっている。大単元の導入には既習事項や生活体験に関連させて気づきを与えることで、問が無理なく児童に生まれ、主体的に問題解決学習が行えるよう配慮している。単元末では、学習問題や「キーワード」を再掲し、学習してきたことをまとめたノート等を示すなど、学びを振り返ることができるよう配慮されている。「もっと知りたい」では、学んだことにかかわるコラムや資料を掲載し、学習したことをもとに発展的な学習ができるように取り扱われている。歴史の写真資料について白黒写真をカラー化しており、その時代に生きた人々の視点に立って歴史を考察することができるように工夫している。
116	日文	小学社会	「問題を発見する力を身につけよう」「問題を追求・解決する力を身につけよう」「問題をほりさげ、よりよい未来をつくる力を身につけよう」の3つの段階で、問題解決学習を進める。本文がページの中央、写真・挿絵・図・表などの資料が周りというようにページが配置されている。また、資料の中には、学習計画の立て方や学習に必要な技能を示す「学び方・調べ方コーナー」なども配置されている。単元末では、学習問題を再掲し、学習してきたことを交流し、まとめたノート等を示すなど、学びを振り返ることができるよう配慮されている。「未来につなげる」では、学んだことにかかわるコラムや資料を掲載し、学習したことをもとに発展的な学習ができるように取り扱われている。

(別紙)

小学校教科用図書
地図

発行者番号	発行者略称	書名	事項
2	東書	新編 新しい地図帳	3年生からの使用となることを踏まえ、地図の仕組みと約束事をわかりやすく解説している地図学習のページを設置している。「地図帳の使い方」は中学校への接続を意識して詳細な説明となっている。世界と日本のイントロダクションとなる地図からはじまり、日本列島を見渡す地図、日本の地方図と都市検図、世界全図、世界の州ごとの地図、資料図、統計資料、索引と系統的に配列され、扱いやすい構成となっている。「地図のきまり」や「地図帳の使い方」等で、基本的な地図の読み方が整理されている。各ページに「マップでジャンプ」という、楽しみながら地図で学習できるような課題があり、子どもたちが意見交流を行ったり一緒に調べたりする活動につなげることができ、個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実が図られている。
46	帝国	楽しく学ぶ 小学生の地図帳 3・4・5・6年	地図学習をはじめて行う人が地図を使用できるように分かりやすく、地図の成り立ちを解説して使用方法を説明するページを設けている。さらに3年生向けの地図を「地図で世界・日本発見!」「広く見わたす地図」を掲載している。3年生向けの地図を冒頭に掲載し、4年生以降向けの地図を続けて掲載しており、また、歴史的な視点の地図も、近畿地方や関東地方のページに掲載しており、4年間を通じて使用することや学習単元に応じて使用することに配慮した配列となっている。「地図のやくそく」や「地図帳の使い方」等で、基本的な地図の読み方が整理されている。各ページに「地図マスターへの道」という、楽しみながら地図で学習できるような課題があり、子どもたちが意見交流を行ったり一緒に調べたりする活動につなげることができ、個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実が図られている。

(別紙)

小学校教科用図書 算数

発行者番号	発行者略称	書名	事項
2	東書	新編 新しい算数	数学的な見方・考え方を虫めがねマークで示すこと等で、見通しをもち、筋道を立てて、思考・判断・表現することができる内容となっている。「算数で読みとこう」や「いかしてみよう」等で、学習したことを生活の中で生かすことができるよう取り扱われている。第4～6学年において「プログラミングを体験しよう！」やQRコードを読み込むことでプログラミングを体験できるよう工夫されている。第1学年では、文字の使用を最小限に抑え、活動を写真で示唆するなど、円滑に学習にのぞめるよう配慮されている。1年①はA4版中綴じ製本で分冊化され、平らに開くようにされている。第6学年には「算数卒業旅行」の中で「中学体験入学コース」があり、小学校算数と中学校数学を「見方・考え方」でつなげながら、学習に取り組めるような内容になっている。単元末や巻末に「たしかめよう」や「つないでいこう 算数の目」「ほじゅうのもんだい」(「にている問題」「少しむずかしい問題」の2種類を用意)「おもしろ問題にチャレンジ」「ふりかえりコーナー」などが設けられ、学習を振り返り、深めることができるよう配慮されている。ほぼすべてのページにQRコードを掲載し、タブレット端末を用いて、動画や練習問題に取り組めるようになっている。
4	大日本	新版 たのしい算数	数学的な見方・考え方を巻頭の「算数の大切な考え方」として取り上げるとともに、「ひらめきアイテム」として示すこと等で、以降の学習で活用できるよう工夫されている。第1～6学年すべてにおいて「プログラミングにちょうせん!」のコーナーがあり、系統的にプログラミング的思考を育成できるよう工夫されている。1年①はA4版中綴じ製本で分冊化され、平らに開くことができるようになっている。第6学年の「数学の世界へ」では、小学校算数と中学校数学を「見方・考え方」でつなげながら、学習に取り組めるような内容になっている。単元末や巻末に「たしかめもんだい」や「学んだことを生かそう」「算数たまてばこ」「ふくろう先生のなるほど算数教室」「プラス・ワン」などが設けられ、学習を振り返り、深めることができ、学習したことを生活の中で生かすことができるよう取り扱われている。QRコードから、下学年の見方・考え方を参照できるページが多くあり、「見方・考え方の系統性」が意識されている。QRコードと対応した「デジタルコンテンツマーク」により、どんなコンテンツに移動するのかが分かりやすい。

11	学図	みんなと学ぶ 小学校 算数	<p>数学的な見方・考え方を「算数で見つきたい！考え方モンスター」で示すこと等で、見通しをもち、筋道を立てて、思考・判断・表現することができる内容となっている。「算数をつかって」や「ふかめよう」「なるほど算数」等で、学習したことを生活の中で生かすことができるよう取り扱われている。第1～6学年すべてにおいて「プログラミングのプ」のコーナーがあり、系統的にプログラミング的思考を育成できるよう工夫されている。第1学年の入門期には、ものの形を捉え、数に置き換えて考えるうえで、児童が意欲的に取り組めるよう、イラストや動画が豊富に用意されている。第6学年では、別冊「中学校へのかけ橋」が用意され、小学校算数と中学校数学を「見方・考え方」でつなげながら、学習に取り組めるような内容になっている。単元末や巻末に「できるようになったこと」「まなびをいかそう」「ふりかえろう！」「算数パトロール隊」「今の自分を知ろう！」「ほじゅう問題」「ふかめよう」などが設けられ、学習を振り返り、深めることができるよう配慮されている。QRコードを読み取ることで、学習に役立つ情報を得たり、補充的な問題を行ったりすることができる。また、計算問題では、学習者自らが「時間設定」できるような工夫がみられる。</p>
17	教出	小学算数	<p>数学的な見方・考え方について、巻頭で下学年の学習で使ってきた「算数のミカタ」を振り返られるようになっているとともに、単元の中で「つながるミカタ」で示すこと等で、見通しをもち、筋道を立てて、思考・判断・表現することができる内容となっている。「学んだことを使おう」や「算数ワールド」「広がる算数」「Let's Try」等で、学習したことを生活の中で生かすことができるよう取り扱われている。第1～6学年すべてにおいて「プログラミングにちょうせん」のコーナーがあり、系統的にプログラミング的思考を育成できるよう工夫されている。第1学年では、初めて学習する「さんすう」に対して、まちがいさがしから始まり、その後の学習においても、児童の身近な生活とのつながりを意識した内容となっている。第6学年「数学へのとびら」では、小学校算数と中学校数学を「見方・考え方」でつなげながら、学習に取り組めるような内容になっている。単元末や巻末に「ふり返ろう」「たしかめよう」「算数ワールド」「復習」「算数をつかって考えよう」「学年のまとめ」「ステップアップ算数」「広がる算数」などが設けられ、学習を振り返り、深めることができるよう配慮されている。「まなびリンク」としてQRコードから各種コンテンツ等を見ることができる。QRコード内にアイコンが示されており、どんなコンテンツに移動するのが分かりやすい。</p>
61	啓林館	わくわく 算数	<p>数学的な見方・考え方に「たいせつな見方・考え方」</p>

			<p>としてマーカーを付すこと等で、見通しをもち、筋道を立てて、思考・判断・表現することができる内容となっている。「学びをいかそう」等で、学習したことを生活の中で生かすことができるよう取り扱われている。第1～6学年すべてにおいて「わくわくプログラミング」のコーナーがあり、系統的にプログラミングの思考を育成できるよう工夫されている。1年「すたあとぶっく」はA4版中綴じ製本で分冊化され、平らに開くようになっており、幼小との連携を意識した数と計算・図形領域の4単元を取り扱っている。第6学年「数学へのとびら」のコラムでは、小学校算数と中学校数学を「見方・考え方」でつなげながら、学習に取り組めるような内容になっている。単元末や巻末に「学びのまとめ」「学年のまとめ」「復習」「もうすぐ年生」「学びのサポート」などが設けられ、学習を振り返り、深めることができるよう配慮されている。QRコードから各種コンテンツ等を見ることができる。QRコードの上に説明書きがあり、どんなコンテンツに移動するのかが分かりやすい。</p>
116	日文	小学算数	<p>数学的な見方・考え方を「見方・考え方」で示すこと等で、見通しをもち、筋道を立てて、思考・判断・表現することができる内容となっている。「使ってみよう」や「算数ジャンプ」「なるほど算数」等で、学習したことを生活の中で生かすことができるよう取り扱われている。第1～6学年すべてにおいて「レッツ プログラミング」のコーナーがあり、系統的にプログラミングを学習できるよう工夫されている。1年①は中綴じ製本で分冊化され、で、平らに開くようにされているとともに、就学前の数に関わる活動を絵本形式で振り返りながら、算数の学習内容につながるよう考慮されている。第6学年の「もうすぐ中学生」では、小学校算数と中学校数学を「見方・考え方」でつなげながら、学習に取り組めるような内容になっている。単元末や巻末に「わかっているかな」「たしかめよう」「なるほど！算数」「復習」「算数ジャンプ」「学年のまとめ」「算数マイトライ」などが設けられ、学習を振り返り、深めることができるよう配慮されている。特に「算数マイトライ」では、「しっかりチェック」「ぐっとチャレンジ」「もっとジャンプ」の3つに分かれており、個に応じた指導の展開が期待できる。QRコードの上に説明書きがあり、どんなコンテンツに移動するのかが分かりやすい。</p>

(別紙)

小学校教科用図書
理科

発行者番号	発行者略称	書名	事項
2	東書	新編 新しい理科	観察、実験などを通して問題解決の力が身につくように、教材が適切に取り扱われ、巻頭の「理科の学び方」で過程や進め方を示している。また、各学年で主に育成をめざす問題解決の力を「のばそう！理科の力」のマーク等で示している。話し合いから単元が始まる内容になっており、協働的な学びを意識したつくりになっている。各学年の目標や内容を踏まえて、教科等横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう組織・配列されている。なお、「思い出そう」では他教科等との関連を図りながら学ぶことができる。「広げよう！理科の発想」や「こんなところにも！理科の世界たんけん部」等では、学んだことと身近な生活との関わりについて発展的に考えることができる。
4	大日本	新版 たのしい理科	観察、実験などを通して問題解決の力が身につくように、教材が適切に取り扱われ、巻頭の「理科の学び方」で過程や進め方を示している。また、各学年で主に育成をめざす問題解決の力を巻頭の読み物マンガや「〇年では、特にココ！」で示している。各学年の目標や内容を踏まえて、教科等横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう組織・配列されている。なお、「〇科とのつながり」では他教科等との関連を図りながら学ぶことができる。「学んだことを生かそう」や「サイエンスワールド」等では、学んだことと身近な生活との関わりについて発展的に考えることができる。
11	学図	みんなと学ぶ 小学校理科	観察、実験などを通して問題解決の力が身につくように、教材が適切に取り扱われ、巻頭の「科学の芽を育てよう」で過程や進め方を示している。また、各学年で主に育成をめざす問題解決の力を「理科モンスター」（キャラクター）で示している。各学年の目標や内容を踏まえて、教科等横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう組織・配列されている。なお、巻末の「考えよう調べよう」では他教科等との関連を図りながら学ぶことができる。「活用」の問題や「もっと知りたい」等では、学んだことと身近な生活との関わりについて発展的に考えることができる。
17	教出	未来をひらく 小学理科	観察、実験などを通して問題解決の力が身につくように、教材が適切に取り扱われ、巻頭の「学習の進め方」で過程や進め方を示している。また、各学年で主に育成をめざす問題解決の力を「〇年のチカラ」等のマークで示している。各学年の目標や内容を踏まえて、教科等横断的

			<p>な視点も含め、効果的な指導が行われるよう組織・配列されている。なお、「算数とのつながり」などでは他教科等との関連を図りながら学ぶことができる。「学びを広げよう」や「科学のまど」「チャレンジ」等では、学んだことと身近な生活との関わりについて発展的に考えることができる。</p>
61	啓林館	わくわく理科	<p>観察、実験などを通して問題解決の力が身につくように、教材が適切に取り扱われ、巻頭の「理科の楽しみ方」で過程や進め方を示している。また、各学年で主に育成をめざす問題解決の力を「見方・考え方マーカー」により示している。各学年の目標や内容を踏まえて、教科等横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう組織・配列されている。なお、「他教科マーク」などでは、他教科等との関連を図りながら学ぶことができる。巻末資料「理科につながる算数のまど」では算数科との学習のつながりが掲載されている。「活用しよう」では、学んだことと身近な生活との関わりについて発展的に考えることができる。</p>

(別紙)

小学校教科用図書 生活

発行者番号	発行者略称	書名	事項
2	東書	新編 新しい生活	自分自身、身近な人、社会及び自然についての理解や生活上必要な技能について適切な内容が取りあげられている。例えば、「やくそく」や「かつどうべんりてちょう」を手がかりにして、学習活動に即した習慣や技能などを身につけられるよう配慮されている。2年生で扱う下巻には「つながる」が加わり、他教科との関連を示して教科等横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう工夫されている。自然の不思議さや面白さを実感する学習活動が取りあげられている。例えば、植物にかかわる単元では、主に7種類の花を扱い、あさがおの観察カードの記載例が大きく載っている。また、ページをめくるごとにそれぞれの植物の成長過程が追える「パノラマページ」を採用したり、観察の仕方を示したりするなど工夫されている。学習や生活を振り返り、生活上必要な習慣や技能の習得を確かなものにするため、「〇〇をつたえよう」や「〇〇をつたえあおう」などが設けられ、各単元とも言語活動を意識した構成となっている
4	大日本	新版 たのしい せいかつ	自分自身、身近な人、社会及び自然についての理解や生活上必要な技能について、適切な内容が取りあげられている。例えば、「がくしゅうどうぐばこ」を手がかりにして、これを活用しながら、技能などを身につけられるよう配慮されている。生活科の活動や体験と他教科との関連が深い箇所には、関連がわかるマークがあり、工夫が見られる。自然の不思議さや面白さを実感する学習活動が取りあげられている。例えば、植物にかかわる単元では、主に7種類の花や野菜を扱い、あさがおの観察カードの記載例が載っている。また、ページをめくるごとにそれぞれの植物の成長過程が追えたり、花や実から色水を作る活動を紹介したりするなど工夫されている。イラストや写真、登場人物の吹き出しを使って、多様な学習活動が行われるように工夫されている。学習や生活を振り返り、生活上必要な習慣や技能の習得を確かなものにするため、上巻に「きもちマーク」が設けられている。
11	学図	みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ	自分自身、身近な人、社会及び自然についての理解や生活上必要な技能について適切な内容が取りあげられている。例えば、「学び方図かん」を手がかりにして、技能などを身につけられるよう配慮されている。自然の不思議さや面白さを実感する学習活動が取りあげられている。例えば、植物にかかわる単元では、主に4種

			<p>類の花を扱い、あさがおの観察カードの記載例が載っている。また、ページをめくるごとにそれぞれの植物の成長過程が追えたり、花から色水を作る活動を紹介したりするなど工夫されている。イラストや写真、登場人物の吹き出しを使って、多様な学習活動が行われるよう工夫されている。学習や生活を振り返り、生活上必要な習慣や技能の習得を確かなものにするため「思い出してみよう」「ふりかえろう」が設けられている。</p>
17	教出	せいかつ	<p>自分自身、身近な人、社会及び自然についての理解や生活上必要な技能について適切な内容が取りあげられている。例えば、「学びのポケット」を手がかりにして、技能などを身につけられるよう配慮されている。下巻には、「はってん」が付され、各教科へのつながりが意識できる工夫が見られる。自然の不思議さや面白さを実感する学習活動が取りあげられている。例えば、植物にかかわる単元では、主に7種類の花を扱い、あさがおの観察カードの記載例が載っている。また、ページをめくるごとにそれぞれの植物の成長過程が追えたり、色水作り・押し花作りを紹介したりするなど工夫されている。学習や生活を振り返り、生活上必要な習慣や技能の習得を確かなものにするため「なにをかんじたかな」や「ぐんぐんはしご」、「つたえたいな」が設けられている。</p>
38	光村	せいかつ たんけんたい	<p>自分自身、身近な人、社会及び自然についての理解や生活上必要な技能について適切な内容が取りあげられている。例えば、切り離して使用できる別冊「ひろがる せいかつじてん」を手がかりにして、児童が必要に応じて持ち歩いたり、自発的に確認したりしやすい体裁となっており、技能などを身につけられるよう配慮されている。下巻巻末には、3年生の学習の一部を見開き一面で掲載し、3年生の各教科へのつながりのイメージを持てるよう工夫されている。自然の不思議さや面白さを実感する学習活動が取りあげられている。例えば、植物にかかわる単元では、あさがおの花を扱い、種の植え方を挿絵で丁寧に示したり、観察カードの記載例が載せたりしている。また、ページをめくるごとにあさがおの成長過程が追えたり、世話や観察の仕方を考えさせたりするなど工夫されている。イラストや写真、登場人物の吹き出しを使って、多様な学習活動が行われるよう工夫されている。特に、全ての小単元に「学び方のヒント」が設定され、主体的、対話的で深い学びにつながる手がかりを示すなどの工夫が見られる。学習や生活を振り返り、生活上必要な習慣や技能の習得を確かなものにするため、全ての小単元に「ふりかえろう」が設けられていて、感情と思考・態度の面から振り返ることで次の学びに繋がられるよ</p>

			う工夫されている。
61	啓林館	せいかつ	<p>自分自身、身近な人、社会及び自然についての理解や生活上必要な技能について、適切な内容が取りあげられている。例えば、「がくしゅうずかん」を手がかりにして、児童自身が具体的な活動や体験を通して、技能などを身につけられるよう配慮されている。随所に「合科的・関連的マーク」があり、児童にとっては、3年生以降の教科へのつながりを意識するきっかけとなり、また、教師にとっては生活科と他教科等との連携を図ることで、指導の効果が高まる工夫がされている。自然の不思議さや面白さを実感する学習活動が取りあげられている。例えば、植物にかかわる単元では、主に6種類の花を扱い、あさがおの観察カードの記載例が載っている。また、ページをめくるとにそれぞれの植物の成長過程が追えたり、観察の仕方を示したりするなど工夫されている。イラストや写真、登場人物の吹き出しを使って、多様な学習活動が行われるよう工夫されている。「めくり言葉」で「次の活動にむけての思いや願い」を示しており、児童の活動の連続性や広がりをサポートし、スパイラルに深い学びが実現できるように工夫されている。学習や生活を振り返り、生活上必要な習慣や技能の習得を確かなものにするため「できるかな できたかな？」が設けられており、振り返りの視点を資質・能力の3つの柱で整理されている。</p>

(別紙)

小学校教科用図書 音楽

発行者番号	発行者略称	書名	事項
17	教出	小学音楽 音楽のおくりもの	「鑑賞」「音のスケッチ」「共通教材」などのマークを配置することで、どのような学習が行われるかが明示されている。また、各ページの見開きに掲載している「まなびナビ」では指導上の留意点が示されており、特に児童に思考させたい内容について丁寧に記載されており、音楽的な見方・考え方を働かせ学習活動を進めることができるように工夫されている。特に、中・高学年では、楽譜を見て思考・判断することや、思いや意図を生かして表現するように工夫されている。曲の魅力について気付きを書き留めたり、意見を交流したりするような学習が設定されており、巻末に「音楽を表すいろいろな言葉」がまとめられており、表現や鑑賞の活動において言語活動が充実するよう工夫されている。学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されている。巻末には、「音楽のもと」「楽器ずかん」などのコーナーが設けられており、随時、関連事項を振り返ることができる。
27	教芸	小学生の音楽	知覚と感受したことをもとに思考・判断し、言葉や音楽で表現できるよう、表現教材及び鑑賞教材においては譜例（絵譜）や挿絵を用いた説明などが充実しており、それらを活用することで言語活動の充実が図られるように工夫されている。また、「考える」「見つける」「歌う」「演奏する」「つくる」のマークを各教材に配置することで、それぞれ学習活動の進め方が示されている。キャラクターのセリフにより、音楽的な見方・考え方を働かせた学習活動を進めるヒントが示されている。聴き取ったり感じ取ったりしたことをもとに、思考・判断し、言葉や音楽で表現できるよう、鑑賞や表現の活動において、譜例（絵譜）や挿絵を用いた説明などが豊富で、それらを活用することで、言語活動の充実がはかれるように工夫されている。各題材の最初のページに題材のねらいが明示され、また、最後のページに学習を振り返る「まとめ」が掲載されており、児童がこの題材で「何を学んだのか」「何ができるようになったのか」を確認し、これからの学習につなげられるように配慮されている。

(別紙)

小学校教科用図書
図画工作

発行者番号	発行者略称	書名	事項
9	開隆堂	図画工作	育てたい資質・能力に沿った「学習のめあて」が各題材の冒頭に明示され、児童の自己評価「振り返り」と併せて、学習の目標と内容及び育てたい力との関連が明確になっており、育てたい資質・能力の定着が図られる構成になっている。身近な材料を使った題材から始まり、段階的に発想や構想を広げていけるよう系統的に題材配列が工夫されている。必要な情報をページの上部・下部にまとめ、見開きで作品や児童の活動の様子が示されている。「あわせて学ぼう」では、他の教科等と関連づけて学習するためのヒントが示されている。掲載されている素材は、作家作品だけでなく、身近な自然の造形や工芸品、建造物なども扱い、児童が親しみを感じられるよう構成されている。キャラクターをもちいて、めあてのヒントを示し発想を支援するとともに、吹き出しで表現の工夫や見方の支援をしている。様々な発想に基づいた作品を掲載し、発想を広げることや多様な表現の可能性を広げることにつなげている。
116	日文	図画工作	全ての題材に教科の目標に基づく「学習のめあて」、「振り返り」が設定されており、資質・能力の三つの柱の育成ができるよう工夫されている。題材の分類が5つの分野で構成され、それぞれの分野の中で、児童の発達に十分配慮した材料や用具が取り扱われている。基本的な使い方から応用的な使い方を紹介するようにし、学年の順序性が十分に留意されている。活動の流れが順序立てて配列され、見開きで作品や児童の活動の様子が示されている。他教科等と関わりのある題材について、「つながる学び」マークが示されている。子供たちが身近な話題から造形的な見方・考え方を深めていけるよう工夫されており、より造形的な視点で身の回りや社会を捉えることができるよう特設ページが設けられている。電球マーク等をもちいて、めあてのヒントを示し発想を支援するとともに、吹き出しで表現の工夫や見方の支援をしている。

(別紙)

小学校教科用図書
家庭科

発行者番号	発行者略称	書名	事項
2	東書	新編 新しい家庭	家族の一員として生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養えるよう、各題材の最後に「深めよう」を設定している。また、5年生の題材の中で「SDG sでつくる私たちの未来」というページを設け、SDG sと関連するページを示し「教科書には、SDG sにつながるヒントがたくさんあるよ！探してみよう。」と示されている。5年生の早い段階で「持続可能な社会へ物やお金の使い方」の大題材として、買い物について学ぶとともに、SDG sに向けた学習を行えるよう配列されている。題材の始めに「針と糸を使ってできること」「身の回りや生活の場をみつめよう」などと掲げることで、学習の見通しを持てるようにしている。次に「手ぬいにトライ！」「身の回りをきれいにしよう」などの投げかけから、計画的に実践し、最後に「手ぬいのよさを生活に生かそう」「物を生かして快適に生活しよう」などの投げかけにより、生活に生かし、新しい課題にも取り組めるような配列になっている。
9	開隆堂	わたしたちの家庭科	家族の一員として生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養えるよう、各題材の終わりに「生かす・深める」「生活に生かそう」のコーナーを設定している。また、巻頭の中で「わたしたちの生活とSDG s」というページを設け、SDG sと関連するページを示し、「わたしたちがどのような未来を望むのか、その未来はどうしたらやっていくのかなどを意識して学習します。」と示されている。5年生のまとめとして「できることから始めて、持続可能な生活をつくる」として、ページを設定するとともに、2年間の集大成として、SDG sに向けた学習を行えるよう「持続可能な社会のために」の大題材が、最後に配列されている。題材の始めに「なぜ針と糸で縫うのだろう」「なぜ、整理・整とんをするのだろう」などと問いかけることで、学習のめあてを明確にし、家庭科で学ぶことの必要性を意識させるようになっている。次に「どのような用具や方法で縫うのだろう」「整理・整とんをしよう」などの投げかけから、よりよい方法を選んで問題を解決し、最後に「手ぬいを生活に生かそう」「身の周りを快適で安全にしよう」などの投げかけにより、生活に生かし、新しい課題にも取り組めるような配列になっている。

(別紙)

小学校教科用図書
保健

発行者番号	発行者略称	書名	事項
2	東書	新編 新しい保健	各章はじめに、花をモチーフに目標に到達するための学習活動が示され学習の見通しを持つことができる。各章が〔ステップ1（気づく・見つける）〕～〔ステップ4（まとめる・生かす）〕で構成されており、児童が身近な生活における課題を見つけ、解決に向けて考えたことを表現する活動ができるよう取り扱われている。すべての学年で目標や内容を踏まえるよう配慮されており、「つなげよう」「はってん」で他学年や他教科とのつながりが示されている。教科横断的な視点を含め、効果的な指導が行われるよう組織・配列されている。また、各章ごとにSDGsとの関連が示されている。効果的な指導が行われるよう、写真・挿絵・図・表などが適切に配置されている。「コール」「クール」のキャラクターによる考えさせる問いかけ等があり、児童が主体的に考えるように考慮されている。
4	大日本	新版 たのしい保健	単元の初めに、動機付けの学習ゲームなどを提示し、学習の見通しを持たせながら、小単元で、課題把握、解決のための話し合い、活用のあり方、まとめという授業構成で、必要な知識・技能を習得できる内容が扱われている。すべての学年で、学年の学習目標や内容を踏まえた構成になっている。また、教科等横断的な視点も織り交ぜて、効果的・系統的な指導が行われるよう組織・配列されている。また、学習内容によっては、適宜SDGsとの関連性も示されている。内容に応じたわかりやすい挿絵や写真、考えやすい図や資料、キャラクターのつぶやきや「ミニちしき」が随所にあり、主体的に考えることができるように考慮されている。
50	大修館	新 小学校保健	各項がステップ1の「課題をつかもう」で身近な生活をふり返るところから入り、「きょうの課題」で学習の課題を明確にし、ステップ2「話し合おう」「考えよう」「調べよう」で学習の課題解決のための活動に取り組むようになっている。健康保持増進をめざすよう取り扱われている。すべての学年で、目標や内容をふまえて、教科等横断的な視点を含め、効果的な指導がおこなわれるよう組織・配列されている。また、「資料」「はってん」「体育の窓」で他学年や他教科等・運動領域とのつながりが示されており、系統的な学習が進められるよう配慮されている。また、巻末にSDGsについてわかりやすくまとめられている。効果的な指導が行われるよう、写真・挿絵・図・表などが適切に配置されている。学習に関連する役立つ知識を紹介した「まめちしき」等がある。

			「豆知識」「解説」で、学習内容に関連する知識が紹介されている。
207	文教社	新わたしたちの保健	各項が、めあて→ミッション→まとめ→更なるミッションの構成になっており、本時のメニューとして学習者に明示されているため、見通しを持って学習活動を進めることができる。すべての学年で目標や内容を踏まえて、教科等横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう組織・配列されている。また、系統的な学習が進められるよう配慮されている。また、学習内容によっては、SDGsとの関連性も示されている。効果的な指導が行われるよう、写真、挿し絵、図、表等が適切に配置されている。各ページの下部にある『つぶやきくん』のキャラクターが、問いかけやアドバイスを行っている。
208	光文	小学保健	「みつける」「知る」「生かす」の内容で構成されており、知識・技能を習得できる内容が取りあげられている。すべての学年で目標や内容を踏まえて、教科等横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう組織・配列されている。また、「教科・学年マーク」「はってん」で他学年や他教科等とのつながりが示されており、系統的な学習が進められるよう配慮されている。また、巻末にSDGsつてなんだろうと項を起し考えさせるように配慮されている。写真、挿絵、図、表などを活用し、効果的な指導が行われる構成となっている。「まめちしき」や「解説」で、学習内容に関連する知識が紹介されている。
224	学研	新・みんなの保健	一時間の学習スタイルを3ステップ（例えば1くらべる・振り返る、2話し合う、3学びをいかす）でまとめられていて、必要な知識・技能を習得するための授業構成が図られている。すべての学年で、学年の学習目標や内容を踏まえた構成になっている。また、教科等横断的な視点も織り交ぜて、効果的・系統的な指導が行われるよう組織・配列されている。また、「共に生きる社会に向けて」の資料を掲載し、発展学習としてSDGsへの理解が進むように配慮されている。内容に応じたわかりやすい挿絵や写真、考えやすい図や資料が示されている。また、「不安やなやみへの対処」では、様々な悩みの事例に、イラスト上のスクールカウンセラーが答えてくれる場面があり、問題点をイメージしやすく、その解決のために前向きに考えることができるように工夫されている。

(別紙)

小学校教科用図書
外国語

発行者番号	発行者略称	書名	事項
2	東書	NEW HORIZON Elementary English Course	5年「日本」、6年「世界」をテーマに各単元は「Starting Out」「Your Turn」「Enjoy Communication」「Over the Horizon」という構成になっており、はじめに「聞く」活動を多く取り上げ、その後に「話す（やり取り・発表）」「読む・書く」活動を設け、アウトプットの前に十分なインプットを取り入れたスモールステップで構成されている。「内容に慣れ親しむ」「定着を図る」「コミュニケーションを楽しむ」「世界の文化を知る」と流れが示されており、児童の意欲を高める構成になっている。別冊「My Picture Dictionary」で、自分の伝えたいことに合わせて語彙などを調べることができる。デジタル教科書では、自分で見たり聞いたり調べたりすることができるよう歌、音声、映像などが用意されている。また、音声の再生速度を調整できるほか、思考ツールを選択してワークシートを作成する機能などが備えられている。各単元の「Your Turn」「Enjoy Communication」などで、ペア・ワークやグループ・ワークが設定され、児童同士の学び合いを促すことができる。「My Picture Dictionary」が別冊であることで、家庭でのシームレスな学習が可能となる。また、英作文を作る上で使いたい英単語を絵から探すこともできる。
9	開隆堂	Junior Sunshine	各単元は、「Let's Watch and Think」「Let's play」「Let's Listen」で英語をたっぷり聞き、何度も使ってみる構成に、「Let's Listen and Read」「Let's Read」では音声で親しんだ英語と文字を結び付け、「Let's Write」で手本や例文を見ながら各表現へとつなげている。また、「Let's Try」「Activity」で実際に英語を使う活動を行い、学びを豊かに、確かにしながら、児童の意欲を高める構成になっている。巻末「5年（6年）で学習した表現のまとめ」や別冊「Word Book」で、自分の伝えたいことに合わせて語彙などを調べることができる。デジタル教科書では、自分で見たり聞いたり調べたりすることができるよう歌、音声、映像などが用意されている。また、音声の再生速度を調整できるほか、文字の読み上げ時のハイライト機能などが備えられている。各単元の「Let's Try」「Activity」などで、ペア・ワークやグループ・ワークが設定され、児童同士の学び合いを促すことができる。「Word Book」が別冊であることで、家庭でのシームレスな学習が可能となる。また、英作文を作る上で使いたい英単語を絵から探すこともできる。
15	三省堂	CROWN Jr	各単元は、「HOP・STEP・JUMP」で学ぶプロセスを「見え

			<p>る化」して、見通しを持ちながら学べるようになってい る。「HOP」では単元全体を見通して、自らのゴールを設 定し、「STEP」では言語活動に取り組みながら、語句や 表現を身に付け、「JUMP」では単元で学習した語句や表 現を使って、まとめの言語活動を行うように構成されて いる。学んだことを何度も使え、児童の意欲を高める構 成になっている。別冊「My Dictionary」で、自分の伝え たいことに合わせて語彙などを調べることができる。デ ジタル教科書では、自分で見たり聞いたり調べたりする ことができるよう歌、音声、映像などが用意されている。 また、音声の再生速度を調整できるほか、自分のペース で単語を学習できる「単語ゲーム」の機能などが備えら れている。各単元の「Let' s Talk」「Let' s Try」など で、ペア・ワークやグループ・ワークが設定され、児童 同士の学び合いを促すことができる。「My Dictionary」 が別冊であることで、家庭でのシームレスな学習が可能 となる。また、英作文を作る上で使いたい英単語を絵か ら探すこともできる。デジタル教材の単語クイズ等で楽 しみながら単語を獲得できる工夫がある。</p>
17	教出	ONE WORLD Smiles	<p>「Let' s watch」で映像を見て内容をとらえ、「Let' s Say It Together」で口慣らしをし、「Let' s Listen」 で聞く活動を行い、「Activity」での基本的なやり取り を行い、「Final Activity」で発表や発展的なやり取り とともに、「読む」「書く」活動も取り入れる構成とな っている。わかりやすい豊富なインプットから無理なく アウトプットにつながる言語活動を通して、児童の意欲 を高める構成になっている。巻末「My Word Bank」で、 自分の伝えたいことに合わせて語彙などを調べることが できる。デジタル教科書では、自分で見たり聞いたり調 べたりすることができるよう歌、音声、映像などが用意 されている。また、音声の再生速度を調整できるほか、 自分の発音を確認できる録音・再生機能などが備えられ ている。各単元の「Activity」「Final Activity」など で、ペア・ワークやグループ・ワークが設定され、児童 同士の学び合いを促すことができる。デジタル教材では 各活動のコンテンツからすぐ絵カード辞典に移動でき る。</p>
38	光村	Here We Go!	<p>各単元は「Hop!」「Step!」「Jump!」という構成にな っている。「Hop!」では単元のゴールを示し、学習の見 通しが持てるようになっており、「Step!」では聞く活 動やチャンツで表現に慣れ、既習の表現を加えながら伝 え合い、「Jump!」では、単元で重点的に学ぶ領域の活 動を行い、世界の映像を見て見方・考え方を広げる。は じめに「聞く」活動を多く取り上げ、チャンツで口を慣 らし、豊かなインプットから少しずつアウトプットにつ ながる、児童の意欲を高める構成になっている。巻末の 「Picture Dictionary」で自分の伝えたいことに合わせ て語彙などを調べることができる。デジタル教科書では、</p>

			<p>自分で見たり聞いたり調べたりすることができるよう歌、音声、映像が用意されている。また、音声の再生速度を調整できるほか、チャンツへのハイライト機能などが備えられている。各単元の「Let's story」「Let's speak」などで、ペア・ワークやグループ・ワークが設定され、児童同士の学び合いを促すことができる。「Picture Dictionary」が教科書から外すことができる形で付属されており、家庭でのシームレスな学習が可能となる。また、英作文を作る上で使いたい英単語を絵から探すこともできる。</p>
61	啓林館	Blue Sky elementary	<p>各単元は、言葉に出会う場面に出会う「とびら」があり、Step1、2は使いながら言葉に慣れるための、インプット活動・ミニアウトプット活動、Step3はコミュニケーションを楽しむための活動となっている。また、それぞれの単元の最後にある「Let's Read and Write」では読み書きの練習を行い、段階的に学習を進めることができ、児童の意欲を高める構成になっている。巻末「Word List」や付録シート「会話を楽しむフレーズ集」で、自分の伝えたいことに合わせて語彙などを調べることができる。デジタル教科書では、自分で見たり聞いたり調べたりすることができるよう歌、音声、映像が用意されている。また、音声の再生速度を調整できるほか、暗記したい語彙を隠す機能などが備えられている。各単元の「Activity」などで、ペア・ワークやグループ・ワークが設定され、児童同士の学び合いを促すことができる。</p>

(別紙)

小学校教科用図書
道徳

発行者番号	発行者略称	書名	事項
2	東書	新編 新しい道徳	教材の冒頭に主題があり、教材のレイアウトが授業の展開に合わせて構成されている。教材末尾にある「考えよう」の設問例を通して、考えを深められるよう取り扱われており、「つながる、広がる」では、これからの生活にどういかしていくかが考えられるよう取り扱われている。教材ごとのデジタルノートや学期ごとの「学習の記録」が設けられ、学習を振り返ったり、これからの課題や目標を見つけたりすることができるよう工夫されている。全学年でいじめについて取り扱われている。いじめの場面を直接的に扱う教材と、関係する価値から間接的に考える教材、コラム「つながる・広がる」を組み合わせたユニット構成されており、多面的・多角的にいじめの防止について考えられるように工夫されている。
17	教出	小学道徳 はばたこう明日へ	教材の冒頭に主題や問いかけがあり、教材のレイアウトが授業の展開に合わせて構成されている。教材末尾にある「考えよう」「深めよう」の設問例を通して、考えを深められるよう取り扱われており、「つなげよう」では、これからの生活にどういかしていくかが考えられるよう取り扱われている。教材ごとの振り返りや学期ごと、1年間の学習を記録するワークシートが設けられ、学習を振り返ったり、これからの課題や目標を見つけたりすることができるよう工夫されている。全学年でいじめについて取り扱われており、重点テーマとしてユニット構成されている。児童それぞれがしっかりと向き合って考えることができるように工夫されている。
38	光村	道徳 きみがいちばん ひかるとき	教材の冒頭に主題や問いかけがあり、教材のレイアウトが授業の展開に合わせて構成されている。教材末尾にある「考えよう・話し合おう」での設問例を通して、考えを深められるよう取り扱われており、「つなげよう」では、これからの生活にどういかしていくかが考えられるよう取り扱われている。教材ごとの「学びの記録」が設けられ、学習を振り返ったり、これからの課題や目標を見つけたりすることができるよう工夫されている。全学年でいじめについて取り扱われており、様々な内容項目から「いじめ問題」に結び付く教材とコラムを組み合わせたユニット構成されている。「いじめ」をしない、させない、見過ごさない力が系統的に育成されるように工夫されている。
116	日文	小学道徳 生きる力	教材の冒頭に主題のキーワード・リード文や問いかけがあり、教材のレイアウトが授業の展開通りに構成されて

			<p>いる。教材末尾にある「考えてみよう」の設問例や「ぐっと深める」を通して、考えを深められるよう取り扱われており、「見つめよう 生かそう」では、これからの生活にどういかしていくかが考えられるよう取り扱われている。教材ごとや学期ごとの学習を記録するワークシートが別冊『道徳ノート』（冊子及びデジタル）として付属されており、学習を振り返ったり、これからの課題や目標を見つけたりすることができるよう工夫されている。全学年でいじめについて取り扱われており、いじめを「間接的に扱った教材」「直接的に扱った教材」、いじめ防止コラムを組み合わせ、集中的に扱うユニット構成とすることで、多面的・多角的な視点等で考えられるよう工夫されている。</p>
208	光文	小学道徳 ゆたかな心	<p>教材の冒頭に主題や問いかけがあり、教材のレイアウトが授業の展開に合わせて構成されている。教材末尾にある「かんがえよう」「まとめよう」の設問例を通して、考えを深められるよう取り扱われており、「ひろげよう」では、これからの生活にどういかしていくかが考えられるよう取り扱われている。教材ごとや学期ごとの「学びの足あと」が設けられ、学習を振り返ったり、これからの課題や目標を見つけたりすることができるよう工夫されている。全学年でいじめについて取り扱われており、発達段階を踏まえながらいじめについて、直接的・間接的に考えられる教材を選定し、様々な観点から「いじめを生まない心」について、考えを深められるよう工夫されている。</p>
224	学研	新版 みんなの道徳	<p>自己の考え方や道徳的価値と向き合うために、教材の冒頭にはキーフレーズのみを掲載する構成になっている。教材末尾にある「考えよう」の設問例や「心のパスポート」を通して、考えを深められるよう取り扱われており、「深めよう」では、これからの生活にどういかしていくかが考えられるよう取り扱われている。1年間の学習を振り返る「つなげよう 広げよう」が設けられ、学習を振り返ったり、これからの課題や目標を見つけたりすることができるよう工夫されている。全学年でいじめについて取り扱われており、年間を通してバランスよく「いじめ防止」に関連する教材、様々な内容項目の教材を配置し、いじめを生まない心について、多面的・多角的な視点から自分との関わりで考えを深められるよう工夫されている。</p>

議案第 10 号参考資料

(1) 令和 6 年度使用小学校教科用図書一覧表

種目	発行者番号	発行者略称	書名
国語	2	東 書	新編 新しい国語
	1 7	教 出	ひろがる言葉 小学国語
	3 8	光 村	国語
書写	2	東 書	新編 新しい書写
	1 7	教 出	小学書写
	3 8	光 村	書写
社会	2	東 書	新編 新しい社会
	1 7	教 出	小学社会
	1 1 6	日 文	小学社会
地図	2	東 書	新編 新しい地図帳
	4 6	帝 国	楽しく学ぶ小学生の地図帳 3・4・5・6年
算数	2	東 書	新編 新しい算数
	4	大日本	新版 たのしい算数
	1 1	学 図	みんなと学ぶ小学校算数
	1 7	教 出	小学算数
	6 1	啓林館	わくわく算数
1 1 6	日 文	小学算数	
理科	2	東 書	新編 新しい理科
	4	大日本	新版 たのしい理科
	1 1	学 図	みんなと学ぶ小学校理科
	1 7	教 出	未来をひらく小学理科
	6 1	啓林館	わくわく理科
生活	2	東 書	新編 新しい生活
	4	大日本	新版 たのしいせいかつ
	1 1	学 図	みんなとまなぶしょうがっこうせいかつ
	1 7	教 出	せいかつ
	3 8	光 村	せいかつたんけんたい
6 1	啓林館	せいかつ	
音楽	1 7	教 出	小学音楽 音楽のおくりもの
	2 7	教 芸	小学生の音楽
図画工作	9	開隆堂	図画工作
	1 1 6	日 文	図画工作

家庭	2 9	東書 開隆堂	新編 新しい家庭 わたしたちの家庭科
保健	2 4 50 207 208 224	東書 大日本 大修館 文教社 光文 学研	新編 新しい保健 新版 たのしい保健 新小学校保健 新わたしたちの保健 小学保健 新・みんなの保健
外国語	2 9 15 17 38 61	東書 開隆堂 三省堂 教出 光村 啓林館	NEW HORIZON Elementary English Course Junior Sunshine CROWN Jr ONE WORLD Smiles Here We Go! Blue Sky elementary
道徳	2 17 38 116 208 224	東書 教出 光村 日文 光文 学研	新編 新しい道徳 小学道徳 はばたこう明日へ 道徳 きみがいちばんひかるとき 小学道徳 生きる力 小学道徳 ゆたかな心 新版 みんなの道徳

議案第10号参考資料

(2) 令和6年度使用中学校教科用図書一覧表

種目	発行者番号	発行者略称	書名
国語	2	東 書	新しい国語
	15	三省堂	現代の国語
	17	教 出	伝え合う言葉 中学国語
	38	光 村	国語
書写	2	東 書	新しい書写
	15	三省堂	現代の書写
	17	教 出	中学書写
	38	光 村	中学書写
社会 (地理的分野)	2	東 書	新しい社会 地理
	17	教 出	中学社会 地理 地域にまなぶ
	46	帝 国	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
	116	日 文	中学社会 地理的分野
社会 (歴史的分野)	2	東 書	新しい社会 歴史
	17	教 出	中学社会 歴史 未来をひらく
	46	帝 国	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き
	81	山 川	中学歴史 日本と世界
	116	日 文	中学社会 歴史的分野
	225	自 由 社	新しい歴史教科書
	227	育 鵬 社	[最新] 新しい日本の歴史
229	学 び 舎	ともに学ぶ人間の歴史	
社会 (公民的分野)	2	東 書	新しい社会 公民
	17	教 出	中学社会 公民 とともに生きる
	46	帝 国	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して
	116	日 文	中学社会 公民的分野
	225	自 由 社	新しい公民教科書
	227	育 鵬 社	[最新] 新しいみんなの公民
地図	2	東 書	新しい社会 地図
	46	帝 国	中学校社会科地図
数学	2	東 書	新しい数学
	4	大 日 本	数学の世界
	11	学 図	中学校数学
	17	教 出	中学数学
	61	啓 林 館	未来へひろがる数学
	104	数 研	これからの数学
116	日 文	中学数学	

種目	発行者番号	発行者略称	書名
理科	2	東 書	新しい科学
	4	大 日 本	理科の世界
	1 1	学 図	中学校科学
	1 7	教 出	自然の探求 中学理科
	6 1	啓 林 館	未来へひろがるサイエンス
音楽 (一般)	1 7	教 出	中学音楽 音楽のおくりもの
	2 7	教 芸	中学生の音楽
音楽 (器楽合奏)	1 7	教 出	中学器楽 音楽のおくりもの
	2 7	教 芸	中学生の器楽
美術	9	開 隆 堂	美術
	3 8	光 村	美術
	1 1 6	日 文	美術
保健体育	2	東 書	新しい保健体育
	4	大 日 本	中学校保健体育
	5 0	大 修 館	最新 中学校保健体育
	2 2 4	学 研	中学保健体育
技術・家庭 (技術分野)	2	東 書	新しい技術・家庭 技術分野
	6	教 図	N e w技術・家庭 技術分野
	9	開 隆 堂	技術・家庭 技術分野
技術・家庭 (家庭分野)	2	東 書	新しい技術・家庭 家庭分野
	6	教 図	N e w技術・家庭 家庭分野
	9	開 隆 堂	技術・家庭 家庭分野
外国語	2	東 書	NEW HORIZON English Course
	9	開 隆 堂	SUNSHINE ENGLISH COURSE
	1 5	三 省 堂	NEW CROWN English Series
	1 7	教 出	ONE WORLD English Course
	3 8	光 村	Here We Go! ENGLISH COURSE
	6 1	啓 林 館	BLUE SKY English Course
道徳	2	東書	新訂 新しい道徳
	1 7	教出	中学道徳 とびだそう未来へ
	3 8	光村	中学道徳 きみが いちばん ひかるとき
	1 1 6	日文	中学道徳 あすを生きる
	2 2 4	学研	新・中学生の道徳 明日への扉
	2 3 2	廣あかつき	中学生の道徳 自分を見つめる 自分を考える 自分をのぼす
	2 3 3	日科	道徳 中学 生き方から学ぶ 生き方を見つめる 生き方を創造する

議案第10号参考資料

(3) 令和6年度使用小学校教科用図書発行者一覧

発行者の 番号・略号	発 行 者
2 東 書	東 京 書 籍 株 式 会 社
4 大日本	大 日 本 図 書 株 式 会 社
9 開隆堂	開 隆 堂 出 版 株 式 会 社
11 学 図	学 校 図 書 株 式 会 社
15 三省堂	株 式 会 社 三 省 堂
17 教 出	教 育 出 版 株 式 会 社
26 信 教	一 般 社 団 法 人 信 州 教 育 出 版 社
27 教 芸	株 式 会 社 教 育 芸 術 社
38 光 村	光 村 図 書 出 版 株 式 会 社
46 帝 国	株 式 会 社 帝 国 書 院
50 大修館	株 式 会 社 大 修 館 書 店
61 啓林館	株 式 会 社 新 興 出 版 社 啓 林 館
116 日 文	日 本 文 教 出 版 株 式 会 社
207 文教社	株 式 会 社 文 教 社
208 光 文	株 式 会 社 光 文 書 院
224 学 研	株 式 会 社 G a k k e n

議案第10号参考資料

(4) 令和6年度使用中学校教科用図書発行者一覧

発行者の 番号・略号	発 行 者
2 東 書	東 京 書 籍 株 式 会 社
4 大日本	大 日 本 図 書 株 式 会 社
6 教 図	教 育 図 書 株 式 会 社
9 開隆堂	開 隆 堂 出 版 株 式 会 社
11 学 図	学 校 図 書 株 式 会 社
15 三省堂	株 式 会 社 三 省 堂
17 教 出	教 育 出 版 株 式 会 社
27 教 芸	株 式 会 社 教 育 芸 術 社
38 光 村	光 村 図 書 出 版 株 式 会 社
46 帝 国	株 式 会 社 帝 国 書 院
50 大修館	株 式 会 社 大 修 館 書 店
61 啓林館	株 式 会 社 新 興 出 版 社 啓 林 館
81 山 川	株 式 会 社 山 川 出 版
104 数 研	数 研 出 版 株 式 会 社
116 日 文	日 本 文 教 出 版 株 式 会 社
207 文教社	株 式 会 社 文 教 社
208 光 文	株 式 会 社 光 文 書 院
224 学 研	株 式 会 社 学 研 教 育 み ら い
225 自由社	株 式 会 社 自 由 社
227 育鵬社	株 式 会 社 育 鵬 社
229 学び舎	株 式 会 社 学 び 舎
232 廣あかつき	廣 濟 堂 あ かつ き 株 式 会 社
233 日 科	日 本 教 科 書 株 式 会 社

教育委員会の活動状況（令和5年6月24日～7月21日分）

日時	会議・行事等	場所	出席者
6月25日	日 枚方市コミュニティ連絡協議会総会・意見交換会	枚方市総合文化芸術センター別館ほか	尾川教育長
6月26日	月 6月定例会月議会 本会議	枚方市役所	尾川教育長
6月26日	月 学校視察	菅原東小学校	橋野教育委員
6月27日	火 6月定例会月議会 本会議	枚方市役所	尾川教育長
6月27日	火 市長表敬	枚方市役所	尾川教育長
6月27日	火 学校視察	香里小学校	橋野教育委員
6月28日	水 枚方市学校保健会理事会	輝きプラザきらら	尾川教育長
6月28日	水 学校視察	氷室小学校	橋野教育委員
6月28日	水 学校視察	春日小学校	谷元教育委員
6月29日	木 6月定例会月議会 本会議	枚方市役所	尾川教育長
6月29日	木 学校視察	殿山第二小学校	橋野教育委員
6月30日	金 第6回教育委員会定例会・協議会	輝きプラザきらら	尾川教育長 谷元・橋野・近藤・中西教育委員
6月30日	金 校長・指導主事選考	輝きプラザきらら	尾川教育長 谷元・橋野・近藤・中西教育委員
7月3日	月 教頭選考	輝きプラザきらら	尾川教育長 谷元・橋野・近藤・中西教育委員
7月3日	月 第73回「社会を明るくする運動」式典	枚方市総合文化芸術センター	尾川教育長

1 / 3 ページ

日時	会議・行事等	場所	出席者
7月4日	火 学校視察	開成小学校	橋野教育委員
7月5日	水 校長面談	輝きプラザきらら	尾川教育長
7月5日	水 学校視察	樟葉北小学校	橋野教育委員
7月6日	木 令和5年度第2回北河内地区教育長協議会	寝屋川市総合教育研修センター	尾川教育長
7月6日	木 令和5年度第2回北河内地区人事協議会	寝屋川市総合教育研修センター	尾川教育長
7月6日	木 第4回星の俳句コンテスト表彰式	星田妙見宮	尾川教育長
7月7日	金 教育政策会議	輝きプラザきらら	尾川教育長 谷元・橋野・近藤・中西教育委員
7月7日	金 第1回枚方市支援教育充実審議会	輝きプラザきらら	尾川教育長
7月7日	金 大阪府都市教育長協議会7月定例会	ホテルアウィーナ大阪	尾川教育長
7月7日	金 第37期第3回枚方市社会教育委員会議	枚方市役所	尾川教育長
7月10日	月 学校視察	小倉小学校	橋野教育委員
7月11日	火 学校視察	山田東小学校・明倫小学校	尾川教育長
7月12日	水 枚方市学校保健会総会	輝きプラザきらら	尾川教育長
7月12日	水 学校視察	長尾小学校	橋野教育委員
7月13日	木 大阪教育大学との連携協定書調印式	枚方市役所	尾川教育長
7月13日	木 学校視察	招提中学校	橋野教育委員

2 / 3 ページ

日時		会議・行事等	場所	出席者
7月14日	金	令和5年度中核市教育長会第1回総会・第1回研修会	都市センターホテル	尾川教育長
7月14日	金	学校視察	津田小学校	橋野教育委員
7月15日	土	第8回枚方パリ祭	枚方市総合文化芸術センター	尾川教育長
7月16日	日	mandaiカップ 第32回夏の全国小学生ドッジボール選手権大阪府大会	パナソニックアリーナ	尾川教育長
7月18日	火	教育政策会議	輝きプラザきらら	尾川教育長 谷元・橋野・近藤・中西教育委員
7月20日	木	教育政策会議	輝きプラザきらら	尾川教育長 谷元・橋野・近藤・中西教育委員
7月21日	金	教育政策会議	輝きプラザきらら	尾川教育長 谷元・橋野・近藤・中西教育委員

第7回 枚方市教育委員会定例会 会議録					
開会	令和5年7月28日午前9時30分		閉会	令和5年7月28日午後0時56分	
休憩	午前10時54分～11時04分、午後0時40分～0時45分、午後0時48分～0時50分				
日程	議案番号	案 件		結果	
1		教育長報告			
2	報告第27号	臨時代理事項の報告について (1) 教職員の採用について (幼稚園)		承認	
3	報告第28号	臨時代理事項の報告について (1) 枚方市いじめ重大事態調査委員会委員の委嘱について		承認	
4	報告第30号	委員会の会議に付した事項の報告について (1) 令和6年度使用教科用図書の選定に係る答申について		聴取	
5	議案第10号	令和6年度使用教科用図書の採択について		可決	
6	議案第9号	第38期枚方市社会教育委員の委嘱について		可決	
7	報告第29号	委員会の会議に付した事項の報告について (1) 生徒指導について		取り下げ	
8	報告第31号	委任を受けて執行した事項の報告について (1) 生徒指導について		聴取	
構成員	教 育 長	尾川 正洋	構成員	教 育 委 員	近藤 孝
	教 育 委 員	谷元 紀之		教 育 委 員	中西 悠子
	教 育 委 員	橋野 陽子			
説明員	副 教 育 長	岩谷 誠	説明員	児童生徒支援課長	倉田 仁司
	総 合 教 育 部 長	今市 将和		児童生徒支援課主幹	中口 恵未子
	学 校 教 育 部 長	新保 喜和		教 職 員 課 長	高山 和子

	総合教育部次長	大西 佳則		教育指導課長	井手内 太吾
	学校教育部次長	河田 典子		教育指導課主幹	棚田 惇碁
	学校教育部次長 兼学校教育部室長	齋藤 博		教育指導課主幹	沓拔 淑子
	学校教育部 教育支援室長	木村 聡		教育指導課主幹	上坂 友美
	教育政策課長	笠井 二郎	記録	教育政策課課長代理	高松 健大
				傍聴の人数	17人

○尾川教育長 開会に先立ち、委員の出席状況について報告を求めます。

今市総合教育部長。

○今市総合教育部長 委員の出席状況について報告します。本日の会議の出席者は全員出席です。

以上、報告を終わります。

○尾川教育長 報告のとおり、定足数に達しておりますので、ただいまから令和5年第7回枚方市教育委員会定例会を開会いたします。

次に、本定例会の会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員は、会議規則第15条第2項の規定により、教育長において谷元委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

それでは、日程1、教育長報告を行います。

今回の教育長報告では、前回定例会で報告した以降の私の活動状況を簡単に報告させていただきます。7月14日、東京の都市センターホテルで、中核市教育長会の総会が開催され、令和6年度の国に対する要望事項などを協議しました。また、研修会では、文部科学省伊藤児童生徒課長から、『「COCOLOプラン」を踏まえた誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策』について講演がありました。令和6年度概算要求に向けてスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの拡充などを進めていく旨の説明があり、私からは人材の養成確保計画の策定も併せてお願いしたい旨要望したところです。

そのほかの活動状況は資料に記載のとおりです。ご確認ください。

なお、今回の活動状況には入っておりませんが、7月24日に、中教審の「質の高い教師の確保特別部会（第2回）」が開催され、ウェブ視聴をしました。本年4月に公表された教員勤務実態調査を踏まえ、質の高い教師の確保に向け直ちに取り組むべき施策について議論がなされております。小学校高学年の教科担任制の強化や、支援スタッフの配置充実など持続可能な勤務環境整備等の支援の充実に向けた緊急提言を8月末には取りまとめる予定とのことですので、今後議論に注目していきたいと思っております。

○尾川教育長 それでは、日程2、報告第27号「臨時代理事項の報告について（1）教職員の採

用について（幼稚園）」を議題とします。説明を求めます。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 ただいま上程いただきました、報告第 27 号、臨時代理事項の報告について、ご説明いたします。

議案書の 1 ページをご覧ください。報告いたしますのは、教育委員会の権限に属する事務といたしまして、特に緊急を要すると認められましたため、教育長が臨時に代理したもので、教育長に委任する事務等に関する規則第 3 条第 3 項の規定により教育委員会にご報告し、ご承認をお願いするものでございます。

議案書の 2 ページをご覧ください。報告は、ページ中ほどに記載の「2. 臨時代理事項」に記載の通りでございます。

議案書の 3 ページをご覧ください。臨時代理第 5 号「教職員の採用について（幼稚園）」について、ご説明いたします。本件につきましては、教育長に委任する事務等に関する規則第 3 条第 2 項の規定により、令和 5 年 6 月 30 日付けで教育長が臨時代理をいたしましたものでございます。議案書の 4 ページをご覧ください。「1. 臨時代理の内容」でございますが、表に記載のとおり、任期付幼稚園講師といたしまして、島本 もなみ を新規採用し、枚方市立田口山幼稚園に配属するものでございます。

以上、簡単ではございますが、報告第 27 号、臨時代理第 5 号「教職員の採用について（幼稚園）」の説明とさせていただきます。よろしくご審議の上、ご承認いただきますようお願いいたします。

○尾川教育長 これから質疑にはいります。質疑はございませんか。

質疑なしと認めます。

これから報告第 27 号を採決します。本件は、承認することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○尾川教育長 ご異議なしと認めます。よって本件は承認することに決しました。

それでは、日程 3、報告第 28 号「臨時代理事項の報告について（1）枚方市いじめ重大事態調査委員会委員の委嘱について」を議題とします。説明を求めます。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 ただいま上程いただきました、報告第 28 号、臨時代理事項の報告について、ご説明いたします。

議案書 5 ページをお開きください。報告いたしますのは、教育委員会の権限に属する事務といたしまして、特に緊急を要すると認められましたため、教育長が臨時に代理したもので、教育長に委任する事務等に関する規則第 3 条第 3 項の規定により、教育委員会にご報告し、ご承認をお願いするものでございます。

議案書 6 ページをご覧ください。報告は、ページ中ほどの「2. 臨時代理事項」に記載のとおりでございます。

議案書 7 ページをご覧ください。臨時代理第 6 号、「枚方市学校いじめ重大事態調査委員会委員の委嘱について」について、ご説明をいたします。本件は、教育長に委任する事務等に関する規則第 3 条第 2 項の規定により、令和 5 年 7 月 11 日付けで教育長が臨時代理いたしましたものでございます。

議案書 8 ページをご覧ください。(1) 委嘱理由でございますが、「いじめ重大事態」について、機動的・期間集中的に調査、報告を行う体制の充実を図るために、教育委員会の附属機関として設置した枚方市学校いじめ重大事態調査委員会委員を新たに委嘱するものでございます。

(2) 委嘱期間は、令和 5 年 7 月 11 日から令和 7 年 7 月 10 日まででございます。

(3) 委嘱委員は、学識経験を有する者として大阪弁護士会からご推薦いただきました岡崎倫子（おかざき みちこ）氏、同じく大阪弁護士会からご推薦いただきました吉田優子（よしだ ゆうこ）氏、また、臨床心理に関する専門的知識を有する者として大阪府臨床心理士会からご推薦いただきました樋口隆弘（ひぐち たかひろ）氏の 3 名でございます。

以上、簡単な説明でございますが、よろしくご審議の上、ご承認いただきますよう、お願いいたします。

○尾川教育長 これから質疑にはいります。質疑はございませんか。

質疑なしと認めます。これから報告第 28 号を採決します。本件は、承認することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○尾川教育長 ご異議なしと認めます。よって本件は承認することに決しました。

続きまして、日程 4、報告第 30 号「委員会の会議に付した事項の報告について（1）令和 6 年度使用教科用図書の選定に係る答申について」を議題とします。

なお、答申の内容については、次の議案の趣旨説明の際に詳細な説明を受けますので、この案件では概要程度にとどめることとします。

説明を求めます。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 報告第 30 号「委員会の会議に付した事項の報告について」につきましてご説明いたします。

議案書の 9 ページをご覧ください。本件は、教育長に委任する事務等に関する規則第 4 条第 1 号の規定により教育委員会に報告するものでございます。

10 ページをご覧ください。報告事項は「令和 6 年度使用教科用図書の選定に係る答申について」でございます。内容は、令和 5 年 5 月 22 日開催の第 3 回教育委員会臨時会で可決された枚方市立義務教育諸学校教科用図書選定委員会への諮問について、枚方市立義務教育諸学校教科用図書選定委員会から令和 5 年 7 月 14 日付けで、答申を受けたものでございます。別紙 1 以降が答申書でございます。7 月 14 日に選定委員会委員長から教育長に提出され、教育政策会議におきまして、教育委員の皆様にお示しさせていただいております。

なお、詳細につきましては、次の議案の趣旨説明の際に改めてご説明をさせていただきます。以上、簡単ではございますが、報告第 30 号「委員会の会議に付した事項の報告について」の説明とさせていただきます。

○尾川教育長 以上をもって、報告第 30 号の聴取を終結します。

続きまして、日程 5、議案第 10 号「令和 6 年度使用教科用図書の採択について」を議題とします。説明を求めます。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 ただいま、上程いただきました、議案第 10 号「令和 6 年度使用教科用図書

の採択について」ご説明申し上げます。「議案書 11 ページ」をお開きください。本件につきましては、教育長に委任する事務等に関する規則第 2 条第 1 項第 14 号の規定に基づきまして、教育委員会の議決をお願いするものでございます。具体的には、令和 5 年 3 月 31 日付「令和 6 年度使用教科書の採択事務処理について」の文部科学省通知において、(1) 小学校用教科書の採択については、全ての教科書について、令和 4 年度に採択したものと異なる教科書を採択することができること。その際、「小学校用教科書目録(令和 6 年度使用)」に搭載されているものの中から採択すること。(2) 中学校用教科書の採択については、令和 4 年度に採択したものと同一の教科書を採択しなければならないこと。とされていることを踏まえて、「令和 6 年度使用教科用図書の採択について」ご議決をお願いするものです。

- 尾川教育長 次に、この議案の議事進行について確認したいと思います。教育委員会の会議の審議の方法につきましては、枚方市教育委員会会議規則第 9 条の規定により、議案提出者からの趣旨説明、質疑、討論、採決の順序で行うこととされ、採決については、同規則第 11 条の規定により、議案ごとに行うこととされております。また、法令の規定により、教科用図書の採択は、種目ごとに行うこととされるとともに、先ほど説明のあったとおり、令和 6 年度使用中学校教科用図書については、令和 4 年度に採択したものと同一の教科書を採択しなければならないとされております。以上のことから、本議案では、前段で「小学校教科用図書の採択について」種目ごとに、後段で「中学校教科用図書の採択について」全種目分を一括して、それぞれ趣旨説明と質疑、討論を行うこととして、審議を行いたいと思います。また、議事の最後に、小学校分と中学校分の審議結果を踏まえて、「令和 6 年度使用教科用図書の採択について」採決を行いたいと思います。このような進行でよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

- 尾川教育長 はい。ありがとうございます。それでは、議事を進めます。まず、本議案の審議に際して、私から一言申し上げたいと思います。本日の教育委員会会議の審議は、教育委員会の職務権限として、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の第 21 条第 6 号に規定される学校での使用義務が課せられている教科用図書を採択する極めて重要な教育に関する事務です。そのため、私たちは、令和 6 年度から使用する小学校の教科用図書の採択に当たり、6 月に入ってから、いつでも教科用図書の閲覧をできるようにしたうえで、教育政策会議を 5 回開催し、教科書採択の仕組み、選定委員会の答申及び、調査員報告書に基づいて実際に教科書を手にしながらか時間をかけて検討を進めてまいりました。

また、6 月 8 日から 7 月 1 日まで教育文化センター及び枚方市立中央図書館で実施した教科書展示や、5 月 19 日から 7 月 14 日までの小学校での巡回展示において市民の皆様や教職員から寄せられたご意見、併せて市民の皆様から寄せられた要望書等について、教育政策会議においても確認しました。本日は、これまでの検討内容を踏まえ、本市の子どもたちにとって最もふさわしい教科用図書を最終的に決定し、採択していきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

では、最初に、選定に至る経過について説明を求めます。新保学校教育部長。

- 新保学校教育部長 学習指導要領が、平成 29 年 3 月 31 日に告示され、小学校では、令和 2 年度から、中学校では、令和 3 年度から全面実施されております。本年度は、この経緯を踏まえて、

令和6年度から使用する教科用図書の採択事務を、教科書関係法令並びに枚方市立義務教育諸学校教科用図書選定委員会条例等に基づき進めてまいりました。

具体的な経過といたしましては、令和5年5月23日に、第1回枚方市立義務教育諸学校教科用図書選定委員会が開催され、教育長から選定委員会委員長に対して、「令和6年度使用教科用図書の選定に関する事項」について諮問いたしました。諮問を受けた選定委員会では、教科書採択の重要性、教科書採択の公正確保及び教科書採択の仕組みについて確認するとともに、次の2点が決定されました。1点目は、小学校用教科用図書の採択について、令和5年度においては、令和6年度から使用するすべての教科書の採択が行われることから、校長から1名、教頭から1名、教諭から1名、合計3名を教育委員会が調査員として任命し、大阪府教育委員会の「令和6年度使用教科用図書選定資料小学校用」を活用し、調査研究を進めていくこと。2点目は、令和6年度使用中学校教科用図書の採択については、文部科学省による令和5年3月31日付「令和6年度使用教科書の採択事務処理について」の通知において、令和5年度の教科書採択については、「令和4年度に採択したものと同一の教科書を採択しなければならないこと。」とあることから、昨年度採択された教科用図書を継続して使用すること。で、ございます。これを受けまして、令和5年6月7日に調査員会を開催いたしました。

その際、各調査員には教科用図書の見本本を配付し、この見本本とあわせて、大阪府教育委員会の「令和6年度使用教科用図書選定資料小学校用」も活用しながら調査を進めること、「調査員報告書」の作成に際しては、発行されている全ての教科書について、よい特徴の事実を列記することの2点について、依頼いたしました。また、教育長より、「公正確保の徹底」に努めるよう依頼いたしました。その後、調査員は約1か月間、集中的に調査活動を行い、7月3日に調査員代表から選定委員会に対して調査員報告書の提出がございました。また、学校現場の教員の意見も参考にするため、5月19日から7月14日まで各校4日間の期間を設定し、必要とあれば再度回覧し、市立の全小学校対象に令和6年度使用教科用図書の見本本の移動展示を行い、全ての教科書についてよい特徴を意見書に書く機会を設けました。各小学校から提出されました意見書につきましては、選定委員会において提供するとともに、先ほど尾川教育長からもありましたが、教育政策会議で確認いただいております。

あわせて、広く市民の方などにも教科書を見ていただくため、枚方市立教育文化センターにある教科書センターおよび、枚方市立中央図書館で、6月8日から15日まで法定外展示を、6月16日から7月1日まで法定内展示を行いました。その際、アンケートに多数ご意見をいただいております。これらのご意見も、同じく選定委員会に提供するとともに、教育政策会議で確認いただきました。令和5年5月23日に続いて、第2回選定委員会が6月23日に開催されました。第2回では、令和6年度使用小学校教科用図書採択に係る第1回以降の経過報告の後、小学校教科用図書見本本を各選定委員が閲覧し協議いたしました。そして、7月10日に、第3回選定委員会、7月11日に、第4回選定委員会が開催され、小学校教科用図書について、調査員代表から、先ほどご説明いたしました「調査員報告書」に基づき、調査研究の結果報告を受けました。続いて、審議を行った結果、選定委員会委員長に一任の上、7月14日に答申としてすべての発行者について、特に優れている点をまとめていただいたものです。なお、選定委員会の議論の中では、全

発行者の中から本市の児童にとってふさわしいものについて併せて報告を受けております。以上でございます。

○尾川教育長 それでは審議に入る前に、確認しておきたい点について述べます。

まず、採択の考え方に関してです。令和5年3月31日付の文部科学省からの通知では次のような点が示されています。「教科書採択は、これらの採択権者の判断と責任により、綿密な調査研究を踏まえた上で、公正性・透明性に疑念を生じさせることのないよう適切に行われることが必要であることはもとより、採択権者である教育委員会や学校長は、採択結果やその理由について、保護者や地域住民等に対して説明責任を果たすことが重要となります。」。また、「調査員等が作成する資料においてそれぞれの教科書について何らかの評定を付す場合であっても、採択権者が十分な審議を行うことが必要であり、必ず首位の教科書を採択・選定、又は上位の教科書の中から採択・選定することとするなど、当該評定に拘束力があるかのような取扱いを行うことにより、採択権者の責任が不明確になることがないよう留意すること。」と示されております。今年度、採択の対象となる令和6年度から使用される小学校の教科用図書は、現行の学習指導要領に基づき、作成されたものになります。現行の学習指導要領においては、変化が激しく予測困難な時代を踏まえ、子どもたちが変化に積極的に向き合い、他者と協働して課題を解決していくことや、情報を見極めて再構成し、新たな価値につなげていくことができるようにすることが求められるなか、「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」という目標を学校と社会が共有し、連携・協働しながら、新しい時代に求められる資質・能力を子どもたちに育む「社会に開かれた教育課程」の実現をめざすことが示されています。

そのうえで、教育委員会としての採択の視点を4つあげたいと思います。①現行の学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」の実現が求められており、児童生徒自身がしっかりと目的をもって学び、学んだことを深め、生活において活用できる力の育成のために個別最適な学びと協働的な学びを進めることとしており、これに相応しい教科用図書を選定すること。②本市の「ともに学びともに育つ」の教育理念の下、個別最適な学びと協働的な学びを進めるうえで、本市が作成した、「Hirakata 授業スタンダード」を踏まえ、教師側は、「教師主体の一斉授業からの脱却、「教え」から「学び」への転換」という目標を掲げ、そして子どもたちには「みんなが分かる・みんなで学ぶ教室をめざして」というテーマを示し、日々授業に取り組んでおり、ユニバーサルデザインの観点を含めて、これに相応しい教科用図書を選定すること。③これからの子どもたちに必要な資質・能力を育成するため、本市が大切にしている5つのCの視点、チャレンジ・コミュニケーション・コラボレーション・クリエイティビティ・クリティカルシンキングを実現するため、「学習の見通し」を持つ活動、「じっくり考える活動」、「交流し、深める活動」、「まとめ・振り返り」の活動がバランスよく配置されている教科用図書を選定すること。④1人1台端末の活用をさらに推進し、個別最適な学び、そして協働的な学びの充実に繋がっていくような教科用図書を選定すること。この4つと考えています。

次に、先に述べた文科省通知では、教育委員会や学校等において教科書の調査研究を行う調査員等について、利害関係者を選任することは不相当であることとされています。

これについて、どのように確認を行ったか説明をお願いします。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 教科書の調査研究を行う調査員等につきましては、利害関係者を選任することは不相当である旨を伝えた上で、公正確保の観点につきましても説明を行い、誓約書を提出して頂いております。

○尾川教育長 分かりました。ここで念のため、教育委員会において利害関係者はないことの確認をあらためて行います。利害関係のある方はおられませんね。

○各委員 ありません。

○尾川教育長 ありがとうございます。それでは、先ほど確認いただいたように、まず令和6年度使用小学校教科用図書について種目別に審議を行いたいと思います。

趣旨説明については、選定に当たっての観点を明確にするため、事務局から選定委員会の答申内容の説明を受け、これまでの教育政策会議の検討を踏まえた質疑を行いたいと思います。

それではまず、「令和6年度使用小学校教科用図書の国語」を議題といたします。説明を求めます。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 国語につきましては、選定委員会から、東京書籍、教育出版、光村図書の3社について答申をされました。

別紙1、1ページ、2ページでございます国語の答申の写しをごらんください。

なお、教科書につきましては発行者番号順に述べさせていただきます。学習指導要領の国語科の目標及び内容を踏まえまして、東京書籍は、単元ごとに学習を通じて育成する資質・能力を「言葉の力」として明確にし、児童が意欲的に学習することができるように、また他教科等との関連を図りながら指導が行われるよう各単元が配列されています。学習過程は学びの見通しが持てるよう設定され、個の学びから、伝え合うなどの言語活動を通じて、個別最適な学びと協働的な学びが一体的に充実するよう工夫されています。また、児童が「言葉の力」の系統やつながりを意識して学習を振り返ることができるようになっており、加えて読書紹介などで個人の興味関心に応じて読み進めることができるようになっております。「漢字を使おう」「言葉相談室」といった単元や主体的に読書活動に取り組む内容が取り扱われ、漢字や入門期の文字を含む語彙を低学年から高学年まで段階的に獲得し、活用する力が育まれるよう考慮されています。

教育出版は、目次や巻頭の「何年生で学ぶこと」を確認することで、1年間を通した学習の見通しをもち、児童が意欲的に学習することができるように、また他教科等との関連を図りながら指導が行われるよう各単元が配列されています。学習過程は学びの見通しが持てるよう設定され、個の学びから、伝え合うなどの言語活動を通じて、個別最適な学びと協働的な学びが一体的に充実するよう工夫されており、また、読書紹介などで個人の興味関心に応じて読み進めることができるようになっております。「漢字の広場」「言葉の広場」といった単元や主体的に読書活動に取り組む内容が取り扱われ、漢字や入門期の文字を含む語彙を低学年から高学年まで段階的に獲得し、活用する力が育まれるよう考慮されています。

光村図書は、教科書全体を「単元」「小単元」「コラム」「特設単元」で構成し、児童が意欲的に学習することができるように、また他教科等との関連を図りながら指導が行われるよう各単元が配列されています。学習過程は学びの見通しが持てるよう設定され、個の学びから、伝え合うなどの言語活動を通じて、個別最適な学びと協働的な学びが一体的に充実するよう工夫されて

います。また、各学年の巻頭に「国語の学びを見わたそう」が設けられ、学びの流れが視覚化されており、読書紹介などで個人の興味関心に応じて読み進めることができるようになっています。

「漢字の広場」「言葉」といった単元や主体的に読書活動に取り組む内容が取り扱われ、漢字や入門期の文字を含む語彙を低学年から高学年まで段階的に獲得し、活用する力が育まれるよう考慮されています。

選定委員会からは、調査員の報告及び各委員の意見を踏まえ、総合的に判断して、東京書籍と光村図書が本市の児童にとってふさわしい教科書であると報告を受けています。

答申にございますように各発行者それぞれにより特徴がございますので、ご審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○尾川教育長 わかりました。その点もふまえ、質疑に入ります。

質疑はございませんか。谷元委員。

○谷元委員 国語科の目標は「言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力の育成をめざす」ことであります。

言葉への関心を高め、言葉の力を育むことができるよう、言語活動を設定する上での工夫という観点で各発行者の教科書を見たとき、それぞれどのような特徴がありますか。具体的に説明をお願いします。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 効果的な言語活動を設定するためには、その単元で付けるべき力を明確におさえておく必要があります。その点について、全発行者に工夫が見られます。特に、東京書籍では、先ほども報告申し上げましたが、各単元の始まりで、身につける資質・能力を「言葉の力」として明示しています。また、単元の中核教材の後には本単元でどのような言語活動をするのか学習の流れが明確になっており、児童にとってわかりやすい工夫がされています。光村図書でも、教科書冒頭で「何年生で学ぶこと」として、どのような言葉の力をつけていくのか確認できるようになっており、「見通しをもとう」で、本単元でどのような言語活動をするのか明確になっています。また言語活動の補足や例示があると同時に「問いをもとう」で児童の思考を深める工夫がなされています。

○尾川教育長 ほかに質疑はございませんか。近藤委員。

○近藤委員 先生方は、さきほど谷元委員がおっしゃった国語科の目標を念頭に、授業をしていることかと思えます。しかしながら、経験の少ない教員も多くおり、経験が少ないゆえに、教材研究において日々頭を悩ませているのも事実だと思います。そのような視点からすると、教員にとって、語彙力を伸ばすことやその他のことも含めて、授業がしやすい教科書が必要ではないでしょうか。特徴的な発行者があれば、説明をお願いします。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 語彙力等を伸ばすことについても、全発行者に工夫が見られます。特に、東京書籍においては、さきほど申し上げました「言葉の力」を意識することで、授業の目標がわかりやすいこと、そして各単元において、児童にとっても見通しが明確で持ちやすいこと、さらに新設の「言葉相談室」で、ことばに関する事項が確認しやすいこと、加えて巻末の「言葉の広場」

や「学習で使う言葉」が充実していることで、教員も、授業中にこれらを活用して授業内容を充実させることができます。

光村図書においても、さきほど申し上げました目次や巻頭の「何年生で学ぶこと」を確認することで、1年間を通じた学習の見通しをもてること、そして「漢字の広場」「言葉」といった単元や主体的に読書活動に取り組む内容が取り扱われ、漢字や入門期の文字を含む語彙を低学年から高学年まで段階的に定着がはかれるよう工夫されています。

○尾川教育長 ほかに質疑はございませんか。中西委員。

○中西委員 本市では、現在、全ての中学校区および20小学校に学校司書を配置し、教育活動の中において学校図書館を大きな柱としてとらえています。本などから情報を得て活用する言語活動はとても大切なものだと思いますが、「読書」特に「並行読書」の取り扱いに関して特徴のある発行者はどれでしょうか。具体的に例をあげて説明をお願いします。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 各発行者で、並行読書の取り組みは工夫されているものの、特に東京書籍は、「こんな本もいっしょに」で、各単元で関係図書を紹介するとともに、「本は友達何年生の本だな」では、学年に応じた図書の紹介とともに、著名人の読書体験文や読書活動の仕方を示すなど、段階的に、読書習慣の形成および進んで学習や生活に生かすことができるよう工夫されています。また、図書の紹介冊数においては、東京書籍が最も多く、全学年で合計595冊を紹介しています。

光村図書は、「この本、読もう」で、各単元で関係図書を紹介し、「本の世界を広げよう」では、テーマごとの図書が解説文つきで紹介されています。また、「本は友達」では、本の選び方や交流の仕方を示すなど、読書習慣の形成および進んで学習や生活に生かすことができるよう工夫されています。紹介図書冊数は、全学年で合計538冊となっています。

○尾川教育長 ほかに質疑はございませんか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 先ほど、選定委員会では、東京書籍と光村図書が本市の児童にとってふさわしい教科書である、という報告がありました。そのうえで、しいていうならば、どちらの発行者がふさわしいということになったのでしょうか。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 東京書籍です。様々な観点を総合的に判断し、この結論に至ったと報告を受けております。

○尾川教育長 わかりました。これをもって、質疑を終結します。

これより討論に入ります。討論はございませんか。谷元委員。

○谷元委員 さきほどの説明にもありましたが、東京書籍では、各単元で「言葉の力」を示し、その単元で身につける資質・能力を短い言葉で的確に示しています。身に付けてほしい、大切な事柄を詳しく丁寧に示すことも時には大切だとは思いますが、やはり、何の力をつけるのか、児童が、すぐに意識できることがポイントだと考えます。

また、見開きのページには、「学習の流れ」が簡単に示されており、学習に入る前に、その単元の学習過程を見通すことができる仕組みになっています。そして、「取り組む」のページでは、

学習の全体像をひと目で見わたせる構造になっており、上段では学習活動の展開を、下段ではノートや対話など具体的な学びの姿を示すことで、児童にとっても、また教師にとっても単元計画を立てやすい構造となっています。

加えて、ダイナミックな挿絵や写真も、教材への興味、学習意欲を高める一助になっていることが見て取れます。

○尾川教育長 ほかに討論はございませんか。橋野委員。

○橋野委員 6年生の教科書で扱われている、共通の教材「海の命（海のいのち）」を見比べますと、先にも述べられましたが、東京書籍では、説明にあった「言葉の力」があることで、児童は単元で身に付ける力を意識して、学びに向かうことができるように思います。また、他の単元でもイラストや表などの配置が視覚的にとらえやすくなっており、必要な情報や学習活動がわかりやすく工夫されているのが良い特徴だと思いました。

○尾川教育長 ほかに討論はございませんか。

○各委員 （なし）

○尾川教育長 では、私から討論させていただきます。すべての教科書を見る中で、各発行者に特徴があり、学習指導要領で示されている内容を、いかに児童が身に付けることができるか、それぞれ創意工夫をされているということを、改めて感じました。特に、東京書籍と光村図書において、甲乙つけがたいことは、言うまでもありません。光村図書においては、記載の情報量も充実しており、教科書をじっくり読み進めていくと、一定の力がつくように思います。

しかしながら、いま、枚方市が目指している方向性、先にも述べましたが、「教師主体の一斉授業からの脱却、「教え」から「学び」への転換」という視点に立ってみますと、教師にとっても、児童にとっても、学習の見通しがわかりやすく、「主体的・対話的で深い学び」を充実させて、目の前の児童にとって、適切な言語活動の設定がしやすいという点において、東京書籍がふさわしいと感じました。

○尾川教育長 これをもって討論を終結します。

令和6年度使用小学校教科用図書の国語につきましては、東京書籍を採択することにします。

それでは議案書の13ページの令和6年度枚方市立小中学校使用教科用図書の（小学校用）の国語の欄に発行者番号「2」、発行者略称「東書」、書名「新編 新しい国語」とご記入ください。

続きまして、「令和6年度使用小学校教科用図書の書写」を議題といたします。説明を求めます。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 書写につきましては、選定委員会から東京書籍、教育出版、光村図書、の3社について答申されました。

別紙1、3ページにあります書写の答申の写しをごらんください。学習指導要領の国語科の目標及び内容を踏まえまして、東京書籍は、「書写の学び方」「生活に広げよう」のページ等で、個別最適な学びと協働的な学びが一体的に充実するよう、学び方が示されています。また、二次元コードで単元の導入の動画やシミュレーション、毛筆の筆使いの動画などを掲載し、個別最適な学びが実現するように工夫されており、書いたものを読み合ったり、書写で学んだことをどう

生かしたかを話し合ったりするなど、協働的な学びが実現するよう工夫されています。

毛筆を使用する書写の指導の際は、毛筆で文字を書いた後、硬筆で文字を書くことで学習した内容の定着を図り、別の文字に生かす展開で構成されており、硬筆を書くときの文字を整えて書くための知識・技能である「書写のかぎ」の基礎を養うよう取り扱われています。「生活に広げよう」「文字といっしょに」「学びを生かそう」等や、各単元において、ノート、はがき、手紙、原稿用紙の書き方など、日常生活や学習活動に役立つ活動が取りあげられています。

教育出版は「学習の進め方」「書いて伝え合おう」のページ等で、個別最適な学びと協働的な学びが一体的に充実するよう、学び方が示されています。また、二次元コードで姿勢や筆記具の持ち方、毛筆の筆使いの動画などを掲載し、個別最適な学びが実現するよう工夫されており、どう書くとういことを話し合ったり、書いたものを読み合ったりするなど、協働的な学びが実現するよう工夫されています。

毛筆を使用する書写の指導の際は、毛筆で文字を書いた後、硬筆で別の文字を書くことで学習した内容の定着を図り、別の文字に生かす展開で構成されており、硬筆による「ためし書き」と振り返りを行うことで、硬筆による書写能力の基礎を養うよう取り扱われています。「レッツ・トライ」「知っておこう」「書いて伝え合おう」等や、各単元において、ノート、はがき、手紙、原稿用紙の書き方など、日常生活や学習活動に役立つ活動が取りあげられています。

光村図書は、「学習の進め方」「書写広げたい」のページ等で、個別最適な学びと協働的な学びが一体的に充実するよう、学び方が示されています。また、二次元コードで姿勢や筆記具の持ち方、毛筆や硬筆の運筆の動画などを掲載し、個別最適な学びが実現するよう工夫されており、どう書くとういことを話し合ったり、書いたものを読み合ったりするなど、協働的な学びが実現するよう工夫されています。

毛筆を使用する書写の指導の際は、毛筆で文字を書いた後、硬筆で文字を書くことで学習した内容の定着を図り、別の文字に生かす展開で構成されており、硬筆による書写の能力の基礎を養うよう取り扱われています。「書写広げたい」「もっと知りたい」「ことば」等や、各単元において、ノート、はがき、手紙、原稿用紙の書き方など、日常生活や学習活動に役立つ活動が取りあげられています。

選定委員会からは、調査員の報告及び各委員の意見を踏まえ、総合的に判断して東京書籍と光村図書が本市の児童にとってふさわしい教科書であると報告を受けています。

答申にございますように各発行者それぞれにより特徴がございますので、ご審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○尾川教育長 わかりました。その点もふまえ、質疑に入ります。

質疑はございませんか。谷元委員。

○谷元委員 先ほどの説明にもありましたが、3年生では毛筆の学習が新たに始まります。そして、毛筆と硬筆との関連的な指導を一層工夫することが求められています。この点において各発行者の教科書をみたとき、どのような工夫がされていますか。さらに具体的な説明をお願いします。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 毛筆と硬筆との関連的な指導については、どの発行者においても工夫が見ら

れます。

特に、東京書籍、光村図書においては、3年生から始まる毛筆の学習について、巻頭ページよりわかりやすい提示をし、学びを毛筆で完結させず、硬筆に生かす力を育むよう工夫がされています。更に、光村図書においては、「毛筆スタートブック」という特設ページを設け、児童が学習に親しみを持ち、文字を書く意欲を喚起できるよう、児童の日常生活や他教科の学習活動から幅広く取り上げられています。

○尾川教育長 ほかに質疑はございませんか。橋野委員。

○橋野委員 各発行者、各学年の目標や内容を踏まえて、系統的に単元が配列されているかと思いますが、特に授業における、教師の指導という観点、そして児童が学びやすいという観点において、特徴的な発行者があれば説明をお願いします。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 各発行者、各単元で「導入」「理解・確認」「ふり返り」という大きな流れで授業が展開できるよう、工夫がされており、また二次元コードを活用することで、書写の学びをサポートしています。

中でも東京書籍においては各ページに「書写のかぎ」を示すことで、文字を整えて書くためのポイントがわかりやすくなっています。

光村図書においては、児童が主体的に、見通しをもって学習に取り組めるよう、全教材に「学習の進め方」そして「たいせつ」を提示することで、教師にとっても、児童にとっても学びやすい構造になっています。

○尾川教育長 ほかに質疑はございませんか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 先ほど、選定委員会では、東京書籍と光村図書が本市の児童にとってふさわしい教科書である、という報告がありました。そのうえで、しいていうならば、どちらの発行者がふさわしいということになったのでしょうか。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 光村図書です。様々な観点を総合的に判断し、この結論に至ったと報告を受けております。

○尾川教育長 わかりました。これをもって、質疑を終結します。

これより討論に入ります。討論はございませんか。近藤委員。

○近藤委員 各発行者とも学習指導要領の趣旨が踏まえられ、内容や教材の取扱いに著しい過不足などはありませんでした。三者とも、学習を進めるにあたって、個別最適な学びと協働的な学びが一体的に充実するように学び方が示されています。

その中でも、光村図書におきましては、身に付けた書写の力を学習活動のどの場面でいかせるかが分かる教材を取り上げて、より工夫されています。

加えて、一人一台端末として配付されているタブレットでの制作活動においても「書写」の力を発揮することができる提示は、より学び方の広さを提案するものとなっています。

○尾川教育長 ほかに討論はございませんか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 これをもって討論を終結します。

令和6年度使用小学校教科用図書の書写につきましては、光村図書を採択することになります。

それでは、議案書の13ページの令和6年度枚方市立小中学校使用教科用図書の（小学校用）の書写の欄に発行者番号「38」、発行者略称「光村」、書名「書写」とご記入ください。

続きまして、「令和6年度使用小学校教科用図書の社会」を議題といたします。説明を求めます。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 社会につきましては、選定委員会から東京書籍、教育出版、日本文教出版の3社について答申されました。

別紙1、4ページにございます、社会の答申の写しをごらんください。学習指導要領の社会科の目標及び内容を踏まえ、東京書籍は、問題解決的な学習を児童が行えるように、「めあて」「つかむ」「学習問題」「調べる」「まとめる」「いかす」、歴史では一部、「つかむ」「しらべる」「ひろげる」の表記で具体的な目標や取り組みを掲載しています。本文がページの中央、写真・挿絵・図・表などの資料が周りというようにページが配置されています。また、資料の中には、学習内容に応じた学び方を示す「学び方コーナー」や、他教科との関わりを示す「他教科関連マーク」なども配置されています。

単元末では、学習問題や「ことば」を再掲し、学習してきたことをまとめるワークシート等を示すなど、学びを振り返ることができるよう配慮されています。また、「ひろげる」では、学んだことにかかわるコラムや資料を掲載し、学習したことをもとに発展的な学習ができるように取り扱われています。

教育出版は、「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」の進め方を基本とした単元構成がされています。単元末には学習問題をもとに単元を振り返るページ等があり、語句や社会的事象の意味・関連を確認する構成になっています。大単元の導入には既習事項や生活体験に関連させて気づきを与えることで、問いが無理なく児童に生まれ、主体的に問題解決学習が行えるよう配慮されています。

単元末では、学習問題や「キーワード」を再掲し、学習してきたことをまとめたノート等を示すなど、学びを振り返ることができるよう配慮されており、「もっと知りたい」では、学んだことにかかわるコラムや資料を掲載し、学習したことをもとに発展的な学習ができるように取り扱われています。歴史の写真資料について白黒写真をカラー化しており、その時代に生きた人々の視点に立って歴史を考察することができるように工夫されています。

日本文教出版は、「問題を発見する力を身につけよう」「問題を追求・解決する力を身につけよう」「問題をほりさげ、よりよい未来をつくる力を身につけよう」の3つの段階で、問題解決学習を進めるようになっていきます。本文がページの中央、写真・挿絵・図・表などの資料が周りというようにページが配置されており、資料の中には、学習計画の立て方や学習に必要な技能を示す「学び方・調べ方コーナー」なども配置されています。

単元末では、学習問題を再掲し、学習してきたことを交流し、まとめたノート等を示すなど、学びを振り返ることができるよう配慮されています。また、「未来につなげる」では、学んだことにかかわるコラムや資料を掲載し、学習したことをもとに発展的な学習ができるように取り扱

われています。選定委員会からは、調査員の報告及び各委員の意見を踏まえ、総合的に判断をして東京書籍と教育出版が本市の児童にとってふさわしい教科書であると報告を受けています。

答申にございますように各発行者それぞれにより特徴がございますので、ご審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○尾川教育長 わかりました。その点もふまえ、質疑に入ります。質疑はございませんか。谷元委員。

○谷元委員 社会科では課題を追及したり解決したりするために、多角的に考えたことや選択・判断したことを論理的に説明したり、立場や根拠を明確にして議論する言語活動の充実も求められます。

この点において、各発行者の教科書はどのような特徴がありますか。説明をお願いします。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 言語活動を充実するために、どの発行者においても工夫が見られます。特に、東京書籍のまとめは、自分で文章にまとめるという言語活動を中心に紹介しています。また、その際友だちの意見や感想も書く欄が設けられ、対話による学びの深まりを促す構成になっています。

教育出版では、文章でまとめる部分もありますが、まとめの仕方やポイントとなる事柄など、ある程度の示唆が含まれています。学んだ情報を整理しながら自分の考えをまとめられるよう促すための工夫と考えられます。また、学習課題「わたしたちの暮らしにつながる政治について考えよう」「市のまちづくりについて」を題材にグループで話し合う時の方法や、多角的な意見や提案を掲載することで、言語活動の充実を図っています。

○尾川教育長 私からも一つ質問します。日本文教出版は、1970年や2025年の大阪万博について写真を用いて紹介するなど、関西の話題が多く取り上げられています。身近な話題が取り上げられていた方が、児童も興味を持って学習に取り組んでいけるとと思いますが、日本文教出版より、東京書籍と教育出版が優れていると判断した理由をお願いします。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 身近なテーマについて、枚方市ではデジタル副読本を活用しながら学習を進めているという市の特色があります。3、4年生が主に活用していますが、中宮浄水場や枚方市駅周辺の公共施設がくわしく紹介されていますし、大阪府能勢町の土地利用や琵琶湖の水質を守る取り組みが動画で見られるようになっています。

そのため、日本全国の様子が分かる発行者の方が「枚方のように周りの市や県でも同じような工夫が見られるのか」と児童の見方考え方を広げていくことができると考えております。

また、先ほどの質疑にもありました言語活動の充実という観点からも他の2者に優位性があると報告を受けています。

○尾川教育長 ほかに質疑はございませんか。近藤委員。

○近藤委員 社会科では習得した知識や技能を活用して、多角的に考え、調べたり思考・判断したり表現したりしながら課題を解決する一連の学習過程において、資質・能力の育成が期待されます。そのため、教科書に掲載されている資料は、児童の学びを支える大切なものです。資料について、特に児童の多角的な考えを引き出す工夫が見られた発行者はありましたか。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 資料の掲載については、どの発行者にも工夫が見られます。

教育出版の歴史単元では白黒写真資料のカラー化を行っており、「当時のできごとをより身近にとらえて、人々の思いをより深く理解してほしい。」との説明がありました。白黒写真よりもカラーは、その時代の生きた人の目線に立てる良さがあります。

また、国際社会における日本の主体性の一つである平和主義についてはどの教科書にも記述がありますが、広島「平和への誓い」について、教育出版は、初めて子ども代表が「平和の誓い」を述べた平成7年版を、東京書籍は令和3年度版を掲載しており、児童が平和について多角的に考えていくための手立てとなっています。

○尾川教育長 ほかに質疑はございませんか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 先ほど、選定委員会では、東京書籍と教育出版が本市の児童にとってふさわしい教科書である、という報告がありました。そのうえで、しいていうならば、どちらの発行者がふさわしいということになったのでしょうか。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 教育出版です。様々な観点を総合的に判断し、この結論に至ったと報告を受けております。

○尾川教育長 わかりました。これをもって、質疑を終結します。これより討論に入ります。討論はございませんか。橋野委員。

○橋野委員 先日学校訪問をさせていただいた時も、教室に社会科の内容の壁新聞やポスターを掲示している教室がいくつもありました。さきほどの説明にもあったように、多角的に考え、調べたり思考・判断したり表現したりしながら課題を解決する一連の学習活動を提供できる教科書が相応しいと考えています。

教育出版の教科書を見ると、単元の流れも分かりやすく、単元のつかむの場面では、見開きにイラストが大きく描かれているのも児童の考えを広げていけるのではないかと思います。例えば、6年生の「武士の館（想像図）」など、児童がいろいろな人の様子を見て、その時代の背景を学びたくなるような工夫がされていると思います。歴史の写真がカラー化されていることも、効果的だと感じます。こうした特徴から、教育出版の教科書が枚方市の児童にふさわしいと考えます。

○尾川教育長 ほかに討論はございませんか。谷元委員。

○谷元委員 本日の配布資料にはございませんが、事前に確認した大阪府の令和6年度使用教科用図書選定資料にもあります「キーワード」は、児童の学びを支える大切な要素であると考えます。

各発行者のうち、特に教育出版はこの「ことば」や「キーワード」が多く紹介されています。さきほど橋野委員もおっしゃっていた多角的に考え、調べたり思考・判断したり表現したりしながら課題を解決する一連の学習活動は、習得した知識や技能を活用することが必要であるからです。

また、教育出版は、吹き出しを使って当時の人々の気持ちを考えさせている点や、自由民権運動と女性の活躍について触れるなど、記載が充実している点などもよいと思います。

○尾川教育長 ほかに討論はございませんか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 これをもって討論を終結します。

令和6年度使用小学校教科用図書の社会につきましては、教育出版を採択することになります。

それでは、議案書の13ページの令和6年度枚方市立小中学校使用教科用図書の(小学校用)の社会の欄に発行者番号「17」、発行者略称「教出」、書名「小学社会」とご記入ください。

続きまして、「令和6年度使用小学校教科用図書の地図」を議題といたします。説明を求めます。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 地図につきましては、選定委員会から東京書籍、帝国書院の2社について答申されました。

別紙1、5ページにあります地図の答申の写しをごらんください。学習指導要領の社会科の目標及び内容を踏まえ、東京書籍は、3年生からの使用となることを踏まえ、地図の仕組みと約束事をわかりやすく解説している地図学習のページを設置しています。「地図帳の使い方」は中学校への接続を意識して詳細な説明となっています。世界と日本のイントロダクションとなる地図からはじまり、日本列島を見渡す地図、日本の地方図と都市圏図、世界全図、世界の州ごとの地図、資料図、統計資料、索引と系統的に配列され、扱いやすい構成となっています。「地図のきまり」や「地図帳の使い方」等で、基本的な地図の読み方が整理されています。各ページに「マップでジャンプ」という、楽しみながら地図で学習できるような課題があり、子どもたちが意見交流を行ったり一緒に調べたりする活動につなげることができ、個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実が図られています。

帝国書院は、地図学習をはじめて行う人が地図を使用できるように分かりやすく、地図の成り立ちを解説して使用方法を説明するページを設けています。さらに3年生向けの地図を「地図で世界・日本発見!」「広く見わたす地図」を掲載しています。3年生向けの地図を冒頭に掲載し、4年生以降向けの地図を続けて掲載しており、また、歴史的な視点の地図も、近畿地方や関東地方のページに掲載しており、4年間を通じて使用することや学習単元に応じて使用することに配慮した配列となっています。「地図のやくそく」や「地図帳の使い方」等で、基本的な地図の読み方が整理されています。各ページに「地図マスターへの道」という、楽しみながら地図で学習できるような課題があり、子どもたちが意見交流を行ったり一緒に調べたりする活動につなげることができ、個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実が図られています。

答申にございますように各発行者それぞれにより特徴がございますので、ご審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○尾川教育長 これから質疑に入ります。質疑はございませんか。中西委員。

○中西委員 地図は社会科の授業の中で、教科書と並行して資料として活用するものです。3年生でも活用していただける、児童が活用したくなるという点から教科書をみたとき、各発行者の教科書の特徴を詳しく説明してください。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 東京書籍では、世界の動物や食べ物が世界地図にて紹介されています。また、

「マップでジャンプ」が各所に掲載されており、地図を楽しみながら活用するしかけがあります。帝国書院では、世界地図にて「生まれ！世界の子どもたち」にて世界の同世代の児童を紹介しています。「地図マスターへの道」が各所に掲載されており、地図を楽しみながら活用するしかけがあります。また、情報量の多い地図を扱う前に、「広く見わたす地図」を地域別に掲載することで、3年生にとって使いやすい内容となっています。

○尾川教育長 ほかに質疑はございませんか。近藤委員。

○近藤委員 地図は社会科の授業の中で、教科書と並行して資料として活用するものです。各学年の学習内容と関連する項目について、それぞれ各発行者はどのように工夫し、掲載しているのか、説明してください。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 2者ともに並行使用を意識して内容を構成されています。例えば、3年生の町調べ、4年生の産業調べ、5年生の日本の国土、領土、都道府県調べ、6年生の歴史の学習に使用できるようになっています。

特に6年生の歴史については、2者ともに地図全体に歴史的遺構や建造物、事件の表記を行っている他、帝国書院では、江戸時代の交通網や町の地図を、東京書籍は歴史年表と地図を並行して掲載することで、地政学的視点で学ぶことができる内容となっています。

○尾川教育長 ほかに質疑はございませんか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 選定委員会では、どちらの発行者が本市にとってふさわしいということになったのでしょうか。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 帝国書院です。様々な観点を総合的に判断し、この結論に至ったと報告を受けています。

○尾川教育長 わかりました。それでは、これをもって質疑を終結します。

これより討論に入ります。討論はございませんか。近藤委員。

○近藤委員 帝国書院が良いと思います。地図の段階的な説明が、文字数を絞り、平易で分かりやすく、丁寧だと思いました。また、広く見わたす地図を掲載しており、地図学習を開始する3年生が理解しやすいだけでなく、例えば、中国・四国・近畿地方という範囲の地図は、6年生の修学旅行に向けた学習において枚方市と目的地との位置関係が把握しやすく、児童が学びを日常につなげていくうえで効果的に活用できると考えます。

○尾川教育長 ほかに討論はございませんか。中西委員。

○中西委員 帝国書院は、さきほども説明にありましたが、初めて地図帳を手にする3年生への配慮に特に優れていると感じました。先ほど近藤委員も言っておられましたが、「地図のやくそく」や「広く見わたす地図」など、3年生の地図学習への導入がしやすいようにうまく工夫されています。「地図マスターへの道」というしかけも児童が必然的に地図にふれていくことができる、良いきっかけになると思います。

○尾川教育長 そのほか、いかがでしょうか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 これをもって討論を終結します。令和6年度使用小学校教科用図書の地図につきましては、帝国書院を採択することにいたします。

それでは、議案書の13ページの令和6年度枚方市立小中学校使用教科用図書の（小学校用）の地図の欄に発行者番号「46」、発行者略称「帝国」、書名「楽しく学ぶ小学生の地図帳 3・4・5・6年」とご記入ください。

続きまして、「令和6年度使用小学校教科用図書の算数」を議題といたします。説明を求めます。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 算数につきましては、選定委員会から東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版、啓林館、日本文教出版の6社について答申されました。

別紙1、6ページから8ページでございます、算数の答申の写しをごらんください。

学習指導要領の算数科の目標及び内容を踏まえ、東京書籍は、数学的な見方・考え方を虫めがねマークで示すこと等で、見通しをもち、筋道を立てて、思考・判断・表現することができる内容となっています。「算数で読みとこう」や「いかしてみよう」等で、学習したことを生活の中で生かすことができるよう取り扱われています。第4～6学年において「プログラミングを体験しよう！」やQRコードを読み込むことでプログラミングを体験できるよう工夫されています。第1学年では、文字の使用を最小限に抑え、活動を写真で示唆するなど、円滑に学習にのぞめるよう配慮されています。1年①はA4版中綴じ製本で分冊化され、平らに開くようにされています。第6学年には「算数卒業旅行」の中で「中学体験入学コース」があり、小学校算数と中学校数学を「見方・考え方」でつなげながら、学習に取り組めるような内容になっています。単元末や巻末に「たしかめよう」や「つないでいこう 算数の目」「ほじゅうのもんだい」（「にている問題」「少しむずかしい問題」の2種類を用意）「おもしろ問題にチャレンジ」「ふりかえりコーナー」などが設けられ、学習を振り返り、深めることができるよう配慮されています。ほぼすべてのページにQRコードを掲載し、タブレット端末を用いて、動画や練習問題に取り組めるようになっています。

大日本図書は、数学的な見方・考え方を巻頭の「算数の大切な考え方」として取り上げるとともに、「ひらめきアイテム」として示すこと等で、以降の学習で活用できるよう工夫されています。第1～6学年すべてにおいて「プログラミングにちょうせん！」のコーナーがあり、系統的にプログラミング的思考を育成できるよう工夫されています。1年①はA4版中綴じ製本で分冊化され、平らに開くことができるようになっています。第6学年の「数学の世界へ」では、小学校算数と中学校数学を「見方・考え方」でつなげながら、学習に取り組めるような内容になっています。単元末や巻末に「たしかめもんだい」や「学んだことを生かそう」「算数たまたまばこ」「ふくろう先生のならほど算数教室」「プラス・ワン」などが設けられ、学習を振り返り、深めることができ、学習したことを生活の中で生かすことができるよう取り扱われています。QRコードから、下学年の見方・考え方を参照できるページが多くあり、「見方・考え方の系統性」が意識されています。QRコードと対応した「デジタルコンテンツマーク」により、どんなコンテンツに移動するのかが分かりやすくなっています。

学校図書は、数学的な見方・考え方を「算数で見つきたい！考え方モンスター」で示すこと等

で、見通しをもち、筋道を立てて、思考・判断・表現することができる内容となっています。

「算数をつかって」や「ふかめよう」「なるほど算数」等で、学習したことを生活の中で生かすことができるよう取り扱われています。第1～6学年すべてにおいて「プログラミングのプ」のコーナーがあり、系統的にプログラミング的思考を育成できるよう工夫されています。第1学年の入門期には、ものの形を捉え、数に置き換えて考えるうえで、児童が意欲的に取り組めるよう、イラストや動画が豊富に用意されています。第6学年では、別冊「中学校へのかけ橋」が用意され、小学校算数と中学校数学を「見方・考え方」でつなげながら、学習に取り組めるような内容になっています。単元末や巻末に「できるようになったこと」「まなびをいかそう」「ふりかえろう!」「算数パトロール隊」「今の自分を知ろう!」「ほじゅう問題」「ふかめよう」などが設けられ、学習を振り返り、深めることができるよう配慮されています。QRコードを読み取ることで、学習に役立つ情報を得たり、補充的な問題を行ったりすることができるようになっています。また、計算問題では、学習者自らが「時間設定」できるような工夫がみられます。

教育出版は、数学的な見方・考え方について、巻頭で下学年の学習で使ってきた「算数のミカタ」を振り返られるようになっているとともに、単元の中で「つながるミカタ」で示すこと等で、見通しをもち、筋道を立てて、思考・判断・表現することができる内容となっています。「学んだことを使おう」や「算数ワールド」「広がる算数」「Let's Try」等で、学習したことを生活の中で生かすことができるよう取り扱われています。第1～6学年すべてにおいて「プログラミングにちょうせん」のコーナーがあり、系統的にプログラミング的思考を育成できるよう工夫されています。第1学年では、初めて学習する「さんすう」に対して、まちがいさがしから始まり、その後の学習においても、児童の身近な生活とのつながりを意識した内容となっています。第6学年「数学へのとびら」では、小学校算数と中学校数学を「見方・考え方」でつなげながら、学習に取り組めるような内容になっています。単元末や巻末に「ふり返ろう」「たしかめよう」「算数ワールド」「復習」「算数をつかって考えよう」「学年のまとめ」「ステップアップ算数」「広がる算数」などが設けられ、学習を振り返り、深めることができるよう配慮されています。「まなびリンク」としてQRコードから各種コンテンツ等を見ることができ、QRコード内にアイコンが示されており、どんなコンテンツに移動するのが分かりやすくなっています。

啓林館は、数学的な見方・考え方に「たいせつな見方・考え方」としてマーカーを付すこと等で、見通しをもち、筋道を立てて、思考・判断・表現することができる内容となっています。「学びをいかそう」等で、学習したことを生活の中で生かすことができるよう取り扱われています。第1～6学年すべてにおいて「わくわくプログラミング」のコーナーがあり、系統的にプログラミング的思考を育成できるよう工夫されています。1年「すたあとぶっく」はA4版中綴じ製本で分冊化され、平らに開くようになっており、幼小との連携を意識した数と計算・図形領域の4単元を取り扱っています。第6学年「数学へのとびら」のコラムでは、小学校算数と中学校数学を「見方・考え方」でつなげながら、学習に取り組めるような内容になっています。単元末や巻末に「学びのまとめ」「学年のまとめ」「復習」「もうすぐ何年生」「学びのサポート」などが設けられ、学習を振り返り、深めることができるよう配慮されています。QRコードから各種コンテンツ等を見ることができ、QRコードの上に説明書きがあり、どんなコンテンツに移動するの

かが分かりやすくなっています。

日本文教出版は、数学的な見方・考え方を「見方・考え方」で示すこと等で、見通しをもち、筋道を立てて、思考・判断・表現することができる内容となっています。「使ってみよう」や「算数ジャンプ」「なるほど算数」等で、学習したことを生活の中で生かすことができるよう取り扱われています。第1～6学年すべてにおいて「レッツ プログラミング」のコーナーがあり、系統的にプログラミングを学習できるよう工夫されています。1年①は中綴じ製本で分冊化され、平らに開くようにされているとともに、就学前の数に関わる活動を絵本形式で振り返りながら、算数の学習内容につながるよう考慮されています。第6学年の「もうすぐ中学生」では、小学校算数と中学校数学を「見方・考え方」でつなげながら、学習に取り組めるような内容になっています。単元末や巻末に「わかっているかな」「たしかめよう」「なるほど！算数」「復習」「算数ジャンプ」「学年のまとめ」「算数マイトライ」などが設けられ、学習を振り返り、深めることができるよう配慮されています。特に「算数マイトライ」では、「しっかりチェック」「ぐっとチャレンジ」「もっとジャンプ」の3つに分かれており、個に応じた指導の展開が期待できます。QRコードの上に説明書きがあり、どんなコンテンツに移動するのかが分かりやすくなっています。

選定委員会からは、調査員の報告及び各委員の意見を踏まえ、総合的に判断して東京書籍と日本文教出版が本市の児童にとってふさわしい教科書であると報告を受けています。

答申にございますように各発行者それぞれにより特徴がございますので、ご審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○尾川教育長 わかりました。その点もふまえ、これから質疑に入ります。質疑はございませんか。中西委員。

○中西委員 どの発行者においても、特に低学年の表紙や中身のイラストが可愛らしくて、見ていて飽きないくらいです。児童が算数という教科に興味を引く工夫として、各発行者はどのような特徴が見られますか。説明をお願いします。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 どの発行者においても、特に1年生の1学期の学習においては、様々な工夫が行われております。可愛らしいイラストや幼児期の体験をふりかえりながら形や数の学習へ進んでいくなど、就学前と第一学年の接続を意識した構成になっております。両発行者とも、別冊となっており、机に大きく広げて使えて児童にも使いやすいことが想像されます。

日本文教出版では、第1学年分冊における冒頭の「かずやかたちでたのしく」において、絵本の読みきかせを通じて、幼児期の「かずやかたち」に触れてきた経験を小学校算数の学習に円滑につなげていこうという工夫が見られます。

また、興味関心を引く工夫という点では、東京書籍に工夫が見られます。3年生の分数の単元では、2年生の学習をふりかえった上で具体物を使っていたり、5年生の割合の単元では児童に馴染みの飲み物を使って%表示を掲載したりしています。

○尾川教育長 ほかに質疑はございませんか。

ちなみに、さきほど選定委員会では東京書籍と日本文教出版が本市の児童にとってふさわしい

教科書である、という報告がありましたけれども、そのうえで、しいていうならば、どちらの発行者がふさわしいということになったのか、教えていただけますか。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 日本文教出版です。様々な観点を総合的に判断し、この結論に至ったと報告を受けております。

○尾川教育長 ほかに質疑はございませんか。橋野委員。

○橋野委員 今回の選定委員会の議論において、日本文教出版が特にふさわしいとなったことについて、具体的に説明をお願いします。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 授業の流れが組みやすい単元構成であることや、架け橋期の学習用に分冊があること、「見方・考え方」が示されていることなどを理由に、選定委員会では東京書籍と日本文教出版があげられました。

特に、日本文教出版は、個別最適な学びの充実につながる工夫として、各学年巻末の「算数マイトライ」という練習問題のコーナーにおいて、「基礎・基本」の「しっかりチェック」、「応用・発展」の「ぐっとチャレンジ」、「探究」の「もっとチャレンジ」と多彩な問題が用意されており、児童が自分の理解度に応じた学習を選択できる構成になっています。

○尾川教育長 ほかに質疑はございませんか。谷元委員。

○谷元委員 今のご説明でも、日本文教出版が、特に練習問題が充実していることなどから、個別最適な学びに適しているという特徴があることは分かりました。

枚方市の目指す授業では、児童自らがそれまでに培った資質・能力を発揮し問題解決する場面が大切だと思います。この点をふまえ、授業を進めていく上でよい特徴がみられる発行者があれば、具体的に例をあげて説明してください。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 児童自身がこれまで培った資質・能力を発揮し、問題解決を図るような構成については、どの発行者においても工夫が見られます。その中でも、特に、特色が見られたのが、東京書籍と日本文教出版です。5年生の割合の単元では、どの発行者においても問題文、イラスト、線分図、式を掲載して理解をうながす構成となっております。

例えば日本文教出版では、毎時間、問題文の下に掲載されている線分図に数字を書き込めるようになっており、比べる量と、もとにする量をしっかり理解していけるようになっています。

一方、東京書籍では、1時間目には全ての情報が見開きページに掲載されているものの、2時間目には問題文とイラストだけが見えるようになっており、児童に解く方法を考えさせる工夫が見られました。基礎・基本の定着はもちろん大切なことではありますが、既習の活用を促進させ、児童から多様な考え方を引き出そうとする工夫が、東京書籍には見られました。

○尾川教育長 ほかに質疑はございませんか。橋野委員。

○橋野委員 既習事項を生かして問題解決を図る構成が、東京書籍、日本文教出版共に充実していることはわかりました。

枚方市では、児童が既習内容をもとに、対話を通して考えを深めていく場面を特に大切にしています。この点をふまえ、授業を進めていく上でよい特徴がみられる発行者があれば、具体的に

例をあげて説明をお願いします。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 主体的・対話的で深い学びの実現という点においては、どの発行者においても工夫が見られます。東京書籍と日本文教出版においても、板書の様子や、複数の児童が対話している写真やイラストが大きくページを割いて取り扱っており、対話を通して学習が進んでいくよう工夫されています。

ただ、その対話の場面において、児童のつぶやきが意図的に途切れており、そのつぶやきをもとに考えさせようとしている東京書籍と、見方・考え方をきちんと示して自力解決を支援している日本文教出版とで構成に違いが見られました。より教室内の対話的な学習につながるのは、東京書籍の構成と言えます。

○尾川教育長 ほかに質疑はございませんか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 これをもちまして、質疑を終結します。これより討論に入ります。討論はございませんか。谷元委員。

○谷元委員 枚方市は、「教師主体の一斉授業からの脱却、「教え」から「学び」への転換」を掲げています。児童が主体的に学びに向かうためには、興味をもって課題に臨むことが大切です。

例えば、東京書籍においては、単元の導入の部分で日常の中にある解決したい課題を投げかけ、単元を通して学んでいくなかで、児童が解決に向かって考えていく構成となっています。日常生活の中にある課題が効果的に取り上げられ、これまでに学習してきたことなどについて話し合いながら、問題に取り組んでいく構成になっている東京書籍の教科書が、本市のめざす方針に則っていると考えます。

○尾川教育長 ほかに討論はございませんか。中西委員。

○中西委員 算数の学習は1年生から6年生にかけて行われるものであるとともに、幼児期や中学数学との接続も重要です。先ほどの説明にもありましたが、1年生初めの2つの単元を別冊化していること、6年生の教科書に数学との関連や数学の紹介をしていることから考えると、本市の児童には東京書籍の教科書が相応しいと思います。

○尾川教育長 そのほか、いかがでしょうか。では、私からも述べさせていただきます。

東京書籍と日本文教出版のいずれも、学習指導要領に基づき充実した内容であり、学びやすいように随所に工夫がほどこされた教科書だと思います。そのうえで、算数科の目標の一つは、基礎的・基本的な概念や性質について理解し、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けることです。

東京書籍では、一問一答式を解き進めていくのではなく、児童が自ら数学的に考えるにあたり、単元の前半は、資質・能力を確実に育むために吹き出しや補助発問などを丁寧に設定しているものの、単元中盤以降は段階的に減少させている工夫が見られます。児童自らがそれまでに育った資質・能力を発揮し、問題解決できるよう紙面が構成されており、教科書を使って、考える力を育成する構成となっていること、また、学びを日常生活の場面で活用する場面が設けられていること等をふまえ、私も本市の児童にとってもっともふさわしい教科書は東京書籍であると考えま

す。

○尾川教育長 ほかに討論はございませんか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 これをもって討論を終結します。

令和6年度使用小学校教科用図書の算数につきましては、東京書籍を採択することになります。

それでは、議案書の13ページの令和6年度枚方市立小中学校使用教科用図書の(小学校用)の算数の欄に発行者番号「2」、発行者略称「東書」、書名「新編 新しい算数」とご記入ください。

そうしましたら、長くなっておりますので、このあたりで少し休憩を取りたいと思います。

(休 憩)

○尾川教育長 それでは再開いたします。続きまして、「令和6年度使用小学校教科用図書の理科」を議題といたします。説明を求めます。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 理科につきましては、選定委員会から、東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版、啓林館の5社について答申されました。

別紙1、9ページ、10ページにあります理科の答申の写しをごらんください。学習指導要領の理科の目標及び内容を踏まえ、東京書籍は、観察、実験などを通して問題解決の力が身につくように、教材が適切に取り扱われ、巻頭の「理科の学び方」で過程や進め方を示しています。また、各学年で主に育成をめざす問題解決の力を「のばそう！理科の力」のマーク等で示しています。話し合いから単元が始まる内容になっており、協働的な学びを意識したつくりになっています。各学年の目標や内容を踏まえて、教科等横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう組織・配列されています。なお、「思い出そう」では他教科等との関連を図りながら学ぶことができるようになっており、「広げよう！理科の発想」や「こんなところにも！理科の世界たんけん部」等では、学んだことと身近な生活との関わりについて発展的に考えることができるようになっていきます。

大日本図書は、観察、実験などを通して問題解決の力が身につくように、教材が適切に取り扱われ、巻頭の「理科の学び方」で過程や進め方を示しています。また、各学年で主に育成をめざす問題解決の力を巻頭の読み物マンガや「何年では、特にココ！」で示しています。各学年の目標や内容を踏まえて、教科等横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう組織・配列されており、「〇〇科とのつながり」では他教科等との関連を図りながら学ぶことができるようになっていきます。また、「学んだことを生かそう」や「サイエンスワールド」等では、学んだことと身近な生活との関わりについて発展的に考えることができるようになっていきます。

学校図書は、観察、実験などを通して問題解決の力が身につくように、教材が適切に取り扱われ、巻頭の「科学の芽を育てよう」で過程や進め方を示しています。また、各学年で主に育成をめざす問題解決の力を「理科モンスター」(キャラクター)で示しています。各学年の目標や内容を踏まえて、教科等横断的な視点も含め、効果的な学習が行われるよう組織・配列されており、

巻末の「考えよう調べよう」では他教科等との関連を図りながら学ぶことができるようになっていきます。「活用」の問題や「もっと知りたい」等では、学んだことと身近な生活との関わりについて発展的に考えることができるようになっていきます。

教育出版は、観察、実験などを通して問題解決の力が身につくように、教材が適切に取り扱われ、巻頭の「学習の進め方」で過程や進め方を示しています。また、各学年で主に育成をめざす問題解決の力を「何年のチカラ」等のマークで示しています。各学年の目標や内容を踏まえて、教科等横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう組織・配列されており、「算数とのつながり」などでは他教科等との関連を図りながら学ぶことができるようになっていきます。「学びを広げよう」や「科学のまど」「チャレンジ」等では、学んだことと身近な生活との関わりについて発展的に考えることができるようになっていきます。

啓林館は、観察、実験などを通して問題解決の力が身につくように、教材が適切に取り扱われ、巻頭の「理科の楽しみ方」で過程や進め方を示しています。また、各学年で主に育成をめざす問題解決の力を「見方・考え方マーカー」により示しています。各学年の目標や内容を踏まえて、教科等横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう組織・配列されており、「他教科マーク」などでは、他教科等との関連を図りながら学ぶことができるようになっていきます。巻末資料「理科につながる算数のまど」では算数科との学習のつながりが掲載されており、「活用しよう」では、学んだことと身近な生活との関わりについて発展的に考えることができるようになっていきます。

選定委員会からは、調査員の報告及び各委員の意見を踏まえ、総合的に判断して東京書籍と啓林館が本市の児童にとってふさわしい教科書であると報告されました。

答申にございますように各発行者それぞれにより特徴がございますので、ご審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○尾川教育長 わかりました。その点もふまえ、質疑に入ります。質疑はございませんか。橋野委員。

○橋野委員 理科で学んだことが、日常生活に生かされるよう、理科を学ぶことの意義や有用性の実感、そして理科への関心を高めるという視点、またプログラミング教育の視点から、特徴的な発行者があれば説明をお願いします。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 理科を学ぶことの意義や有用性の実感及び理科への関心を高めるという視点、またプログラミング教育の視点については、各発行者で工夫がされています。

東京書籍では、先ほどの説明の中で申し上げた「広げよう！理科の発想」「こんなところにも！理科の世界探検部」というコーナーで、日常生活や社会に関連する発展的な内容をわかりやすく取り扱っています。

また、啓林館では実生活・実社会への活用を提示する「くらしとリンク」というコーナーや、科学の視点で捉えた防災・減災・自然からの恵みを「with the Earth」というコーナーで紹介することで、日常生活や社会に関連する発展的な内容を取扱っています。

○尾川教育長 はい、その他いかがでしょうか。谷元委員。

○谷元委員 理科では、実験をする機会が数多くあります。実験というのは、正しい結果が出ることでだけ大切ではなく、教科書と違う結果になったとしたら、そこで、なぜだろうと、考えることが非常に大切です。児童は実験を通して、問題解決力を育てていきます。その為、学校では、実験の経験をしっかりと積み上げてほしいと考えます。

しかしながら、実験による事故が、全国でも毎年のように起こっています。児童が安心して、実験を行えるように、安全への配慮という点において、各発行者の特徴を教えてください。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 安全への配慮という点では、各発行者において工夫が見られます。巻末やその他の特設ページを用いて、理科室の使い方や、活動の配慮事項を提示しています。

さらに、東京書籍においては、「きけんマーク」を、大日本図書と学校図書では「注意マーク」を、教育出版では「注意マーク」と「きけんマーク」を用い、禁止事項とその理由等を赤字で強調し、示しています。特に啓林館においては、「注意マーク」で禁止事項やその理由等を赤字で強調するとともに「保護眼鏡」「かん気」「はい液」「けが」「やけど」「強い光」等の多様なマークを用いることで、安全への注意喚起を促しています。

○尾川教育長 ほかに質疑はございませんか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 先ほど、選定委員会では、東京書籍と啓林館が本市の児童にふさわしい教科書であると報告がありました。そのうえで、しいていうならば、どちらの発行者がふさわしいということになったのでしょうか。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 啓林館です。様々な観点を総合的に判断し、この結論に至ったと報告を受けております。

○尾川教育長 わかりました。これをもって質疑を終結します。これより討論に入ります。討論はございませんか。近藤委員。

○近藤委員 質疑にもございましたが、論理的思考力を身に付けるプログラミング教育の取り扱いにつきましては、各発行者ございますが、その中でも特に、全学年においてプログラミング教育を意識して掲載しているのは、東京書籍と啓林館であります。東京書籍では巻末の「理科とプログラミング」で、啓林館では「やってみよう！プログラミング」というコーナーで、取り扱っています。

内容の取扱い、人権の扱い、単元の配列、掲載されている写真や資料、活用できるデジタルコンテンツなど、学習活動に関わる教材の質と量のバランスを総合的に考慮しますと、やはり啓林館が本市の児童にとって学びやすい、ふさわしい教科書であると感じました。

○尾川教育長 そのほかに、いかがでしょうか。

では、私から討論させていただきます。全発行者、学習指導要領の趣旨を踏まえ、教材や内容の取扱いにおいて、大きな差異はありません。しかしながら、あくまでも学習活動の当事者である児童の視点に立って考えますと、内容の取扱い、演習問題や学習のながれのわかりやすさ、主体的・対話的で深い学びが実現するように工夫されているか等において、啓林館が良いと考えます。

ほかに討論はよろしいでしょうか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 これをもって討論を終結します。

令和6年度使用小学校教科用図書の理科につきましては、啓林館を採択することにします。

それでは、議案書の13ページの令和6年度枚方市立小中学校使用教科用図書の(小学校用)の理科の欄に発行者番号「61」、発行者略称「啓林館」、書名「わくわく理科」とご記入ください。

続きまして、「令和6年度使用小学校教科用図書の生活」を議題といたします。説明を求めます。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 生活につきましては、選定委員会から東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版、光村図書、啓林館の6社について答申されました。

別紙1、11ページから13ページにございます、生活の答申の写しをごらんください。学習指導要領の生活科の目標及び内容を踏まえ、東京書籍では、自分自身、身近な人、社会及び自然についての理解や生活上必要な技能について適切な内容が取りあげられています。例えば、「やくそく」や「かつどうべんりてちょう」を手がかりにして、学習活動に即した習慣や技能などを身につけられるよう配慮されています。2年生で扱う下巻には「つながる」が加わり、他教科との関連を示して教科等横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう工夫されています。自然の不思議さや面白さを実感する学習活動が取りあげられています。例えば、植物にかかわる單元では、主に7種類の花を扱い、あさがおの観察カードの記載例が大きく載っています。また、ページをめくるごとにそれぞれの植物の成長過程が追える「パノラマページ」を採用したり、観察の仕方を示したりするなど工夫されています。学習や生活を振り返り、生活上必要な習慣や技能の習得を確かなものにするため、「○○をつたえよう」や「○○をつたえあおう」などが設けられ、各單元とも言語活動を意識した構成となっています。

大日本図書では、自分自身、身近な人、社会及び自然についての理解や生活上必要な技能について、適切な内容が取りあげられています。例えば、「がくしゅうどうぐばこ」を手がかりにして、これを活用しながら、技能などを身につけられるよう配慮されています。生活科の活動や体験と他教科との関連が深い箇所には、関連がわかるマークがあり、工夫が見られます。自然の不思議さや面白さを実感する学習活動が取りあげられています。例えば、植物にかかわる單元では、主に7種類の花や野菜を扱い、あさがおの観察カードの記載例が載っています。また、ページをめくるごとにそれぞれの植物の成長過程が追えたり、花や実から色水を作る活動を紹介したりするなど工夫されています。イラストや写真、登場人物の吹き出しを使って、多様な学習活動が行われるように工夫されています。学習や生活を振り返り、生活上必要な習慣や技能の習得を確かなものにするため、上巻には「きもちマーク」が設けられています。

学校図書では、自分自身、身近な人、社会及び自然についての理解や生活上必要な技能について適切な内容が取りあげられています。例えば、「学び方図かん」を手がかりにして、技能などを身につけられるよう配慮されています。自然の不思議さや面白さを実感する学習活動が取りあげられています。例えば、植物にかかわる單元では、主に4種類の花を扱い、あさがおの観察カ

ードの記載例が載っています。また、ページをめくるごとにそれぞれの植物の成長過程が追えたり、花から色水を作る活動を紹介したりするなど工夫されています。イラストや写真、登場人物の吹き出しを使って、多様な学習活動が行われるよう工夫されています。学習や生活を振り返り、生活上必要な習慣や技能の習得を確かなものにするため「思い出してみよう」「ふりかえろう」が設けられています。

教育出版では、自分自身、身近な人、社会及び自然についての理解や生活上必要な技能について適切な内容が取りあげられています。例えば、「学びのポケット」を手がかりにして、技能などを身につけられるよう配慮されています。下巻には、「はってん」が付され、各教科へのつながりが意識できる工夫があり、自然の不思議さや面白さを実感する学習活動が取りあげられています。例えば、植物にかかわる単元では、主に7種類の花を扱い、あさがおの観察カードの記載例が載っています。また、ページをめくるごとにそれぞれの植物の成長過程が追えたり、色水作り・押し花作りを紹介したりするなど工夫されています。学習や生活を振り返り、生活上必要な習慣や技能の習得を確かなものにするため「なにをかんだかな」や「ぐんぐんはしご」、「つたえたいな」が設けられています。

光村図書では、自分自身、身近な人、社会及び自然についての理解や生活上必要な技能について適切な内容が取りあげられています。例えば、切り離して使用できる別冊「ひろがる せいかつじてん」を手がかりにして、児童が必要に応じて持ち歩いたり、自発的に確認したりしやすい体裁となっており、技能などを身につけられるよう配慮されています。下巻巻末には、3年生の学習の一部を見開き一面で掲載し、3年生の各教科へのつながりのイメージを持てるよう工夫されています。自然の不思議さや面白さを実感する学習活動が取りあげられています。例えば、植物にかかわる単元では、あさがおの花を扱い、種の植え方を挿絵で丁寧に示したり、観察カードの記載例を載せたりしています。また、ページをめくるごとにあさがおの成長過程が追えたり、世話や観察の仕方を考えさせたりするなど工夫されています。イラストや写真、登場人物の吹き出しを使って、多様な学習活動が行われるよう工夫されています。特に、全ての小単元に「学び方のヒント」が設定され、主体的、対話的で深い学びにつながる手がかりを示すなどの工夫が見られます。学習や生活を振り返り、生活上必要な習慣や技能の習得を確かなものにするため、全ての小単元に「ふりかえろう」が設けられており、感情と思考・態度の面から振り返ることで次の学びに繋がれるよう工夫されています。

啓林館では、自分自身、身近な人、社会及び自然についての理解や生活上必要な技能について、適切な内容が取りあげられています。例えば、「かくしゅうずかん」を手がかりにして、児童自身が具体的な活動や体験を通して、技能などを身につけられるよう配慮されています。随所に「合科的・関連的マーク」があり、児童にとっては、3年生以降の教科へのつながりを意識するきっかけとなり、また、教師にとっては生活科と他教科等との連携を図ることで、指導の効果が高まる工夫がされています。自然の不思議さや面白さを実感する学習活動が取りあげられており、例えば、植物にかかわる単元では、主に6種類の花を扱い、あさがおの観察カードの記載例が載っています。また、ページをめくるごとにそれぞれの植物の成長過程が追えたり、観察の仕方を示したりするなど工夫されています。イラストや写真、登場人物の吹き出しを使って、多様

な学習活動が行われるよう工夫されています。「めくり言葉」で「次の活動にむけての思いや願い」を示しており、児童の活動の連続性や広がりをサポートし、スパイラルに深い学びが実現できるように工夫されています。学習や生活を振り返り、生活上必要な習慣や技能の習得を確かなものにするため「できるかな できたかな？」が設けられており、振り返りの視点を資質・能力の3つの柱で整理されています。

選定委員会からは、調査員の報告及び各委員の意見を踏まえ、総合的に判断して東京書籍と啓林館が本市の児童にとってふさわしい教科書であると報告を受けています。

答申にございますように各発行者それぞれにより特徴がございますので、ご審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○尾川教育長 わかりました。その点も踏まえ、質疑に入ります。質疑はございませんか。谷元委員。

○谷元委員 生活科の学習は、3年生の社会科や理科へとつながっていくものであると思います。

そうした3年生へのつながりを意識している発行者はありましたか。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 すべての発行者において、教科横断的な視点や、3年生以降の系統性を意識されています。中でも、東京書籍では、下巻には「つながる」が加わり、他教科との関連を示して教科等横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう工夫されています。国語や算数の記載もあり、他教科で身につけた資質・能力を生かす場面を具体的に例示されています。

また、啓林館では、「合科的・関連的マーク」があり、児童にとっては、3年生以降の教科へのつながりを意識するきっかけとなり、また、教師にとっては生活科と他教科等との連携を図ることで、指導の効果が高まる工夫がされています。また、下巻末尾には「3年生へのステップブック」があり、2年間の生活科の学習を振り返る活動を通して、満足感や達成感を感じ、自信と意欲を持って3年生に進級できるよう配慮されています。

○尾川教育長 そのほかにいかがでしょうか。近藤委員。

○近藤委員 本市では文部科学省指定事業「架け橋プログラム」を実施し、各就学前施設と連携し、幼児期の遊びと小学校の学びとをつなぐ取り組みを進めています。この架け橋期において生活科が担う役割は大きいものと思います。架け橋期のカリキュラムやスタートカリキュラムを考えていく上で、特色のある発行者はどちらになりますか。説明をお願いします。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 どの発行者においても、幼児期の遊びから小学校の学びへとつなげるため、例えばイラストや写真で今までの経験や体験を紹介したり、発表し合ったりする場面を設定しています。また、幼児期と小学校を段差なく接続するためのスタートカリキュラムについても適切に記載されています。

東京書籍では、巻頭の「どきどきわくわく1ねんせい」が別冊のように掲載されており、各教科等を意識した入学当初の活動が、イラストや写真で示されています。なお、「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」の記載と、その内容に相応する主な例としての挿絵もあり工夫が見られます。

啓林館では、巻頭の「すたあとぶっく『がっこうだいすき いちねんせい』」が別冊のように記載されており、各教科等を意識した入学当初の活動が、イラストや写真で示され、児童が主体的に自己を発揮し、安心して学校生活を始められるように配慮されています。

○尾川教育長 そのほか、いかがでしょうか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 先ほど、選定委員会では、東京書籍と啓林館が本市の児童にとってふさわしい教科書である、ということでしたけれど、しいていうならば、どちらの発行者がふさわしいということになったのでしょうか。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 啓林館です。様々な観点を総合的に判断し、この結論に至ったと報告を受けております。

○尾川教育長 それでは、これをもって質疑を終結します。これより討論に入ります。討論はございませんか。谷元委員。

○谷元委員 日々の楽しい学校生活を送るためには、授業においても休み時間の遊びにおいても、安全であることは何よりも大切です。そうした意識を持って学びや遊びに取り組むことで、子ども達は思う存分学ぶことや遊ぶことができるのだと考えます。

こうした安全面や「約束事」を、常に教科書の右上に提示していたり、マークで示したりしている東京書籍と啓林館の工夫はとても良いと思いました。

特に、啓林館では「すたあとぶっく」の巻末にまとめて記載があります。入学してすぐのこの時期から意識させたいという工夫が見られます。

○尾川教育長 そのほか、いかがでしょうか。中西委員。

○中西委員 幼児期の子どもにとって、小学校へ進学するということは子どもにとっても保護者にとっても非常に大きな出来事だと思います。

また、令和5年2月の中教審の幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会の審議のまとめでも、「小学校の入学当初においては、幼児期において自発的な活動としての遊びを通して育まれてきた資質・能力が、低学年の各教科等における学習に円滑に接続するよう教育活動に取り組むことが求められる」ことが強調されています。

このため、生活科を中心とした架け橋期のカリキュラムを充実させていくことは、児童がより小学校で元気に楽しく学んでいくことにつながります。幼児期と小学校をつなごうとする工夫が見られる中で、「すたあとぶっく」が用意されており、子ども達が今まで体験したことや経験したことにフォーカスしている啓林館の特徴に注目しました。

他にも就学前施設との交流が取り上げられている点と、単元が3つのステップで組まれている点などから、啓林館が本市の児童にはふさわしいと思いました。

○尾川教育長 そのほか、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 これをもって討論を終結します。

令和6年度使用小学校教科用図書の生活につきましては、啓林館を採択することにします。

それでは、議案書の13ページの令和6年度枚方市立小中学校使用教科用図書の(小学校用)

の生活の欄に発行者番号「61」、発行者略称「啓林館」、書名「せいかつ」とご記入ください。

続きまして、「令和6年度使用小学校教科用図書音楽」を議題といたします。説明を求めます。新保学校教育部長。

- 新保学校教育部長 音楽につきましては、選定委員会から、教育出版、教育芸術社の2社について答申されました。

別紙1、14ページにあります音楽の答申の写しをごらんください。学習指導要領の音楽科の目標及び内容を踏まえ、教育出版では、「鑑賞」「音のスケッチ」「共通教材」などのマークを配置することで、どのような学習が行われるかが明示されています。また、各ページの見開きに掲載している「まなびナビ」では指導上の留意点が示されています、特に児童に思考させたい内容について丁寧に記載されており、音楽的な見方・考え方を働かせ学習活動を進めることができるように工夫されています。特に、中・高学年では、楽譜を見て思考・判断することや、思いや意図を生かして表現するようになっています。

曲の魅力について気付きを書き留めたり、意見を交流したりするような学習が設定されているとともに、巻末に「音楽を表すいろいろな言葉」がまとめられていることで、表現や鑑賞の活動において言語活動が充実するよう工夫されています。学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されています。また、巻末には、「音楽のもと」「楽器ずかん」などのコーナーが設けられており、随時、関連事項を振り返ることができるようになっています。

教育芸術社では、知覚と感受したことをもとに思考・判断し、言葉や音楽で表現できるよう、表現教材及び鑑賞教材においては譜例（絵譜）や挿絵を用いた説明などが充実しており、それらを活用することで言語活動の充実が図られるように工夫されています。また、「考える」「見つける」「歌う」「演奏する」「つくる」のマークを各教材に配置することで、それぞれ学習活動の進め方が示されています。

キャラクターのセリフにより、音楽的な見方・考え方を働かせた学習活動を進めるヒントが示されています。また、聴き取ったり感じ取ったりしたことをもとに、思考・判断し、言葉や音楽で表現できるよう、鑑賞や表現の活動において、譜例（絵譜）や挿絵を用いた説明などが豊富にあり、それらを活用することで、言語活動の充実がはかれるように工夫されています。

各題材の最初のページに題材のねらいが明示され、また、最後のページに学習を振り返る「まとめ」が掲載されており、児童がこの題材で「何を学んだのか」「何ができるようになったのか」を確認し、これからの学習につなげられるように配慮されています。

答申にございますように各発行者それぞれにより特徴がございますので、ご審議いただきますようよろしくお願いいたします。

- 尾川教育長 これから質疑に入ります。質疑はございませんか。橋野委員。
- 橋野委員 現行の学習指導要領では、音楽科の特質に応じた言語活動を、適切に位置付けられるよう指導を工夫すること、と示されています。この言語活動の充実という視点での、各発行者の特徴を教えてください。
- 尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 言語活動の充実という視点では、両者ともに工夫が見られますが、教育出版では随所に掲載されている「まなびナビ」（羅針盤のマーク）で思考力・判断力・表現力等の育成につながる発問例を示し、言語活動の充実が図られるよう工夫されています。

教育芸術社では、表現教材や鑑賞教材において、絵譜や譜例、挿絵を用いた説明などが充実しており、それらを活用することで言語活動の充実が図られるよう工夫されています。

○尾川教育長 そのほか、いかがでしょうか。中西委員。

○中西委員 学習指導要領では、特に低学年において、他教科等との関連を積極的に図り、指導の効果を高めるようにする旨が示されています。低・中・高の各学年の目標及び内容を踏まえて、他教科との関連を図ることで、児童の興味・関心・意欲を高めて学習を一層深めることができるよう、各発行者では、どのような工夫が見られますか。説明をお願いします。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 教育出版では、全学年の巻末に短時間学習教材としても扱える「ショートタイムラーニング」コーナーが設けられており、英語や算数、理科や国語科等と関連した歌が掲載されています。音楽だけでなく他教科への興味・関心・意欲の高まりが期待できます。

また、教育芸術社では、低・中・高の段階を踏まえて、生活や社会と音楽との関わりについて学ぶことができるようになっていきます。低学年では身の回りの生活の中での音を通して、3年生以上では調べ学習との関連が見られます。音楽に対して持った興味・関心が学習へとつながり、その後の自分の人生や社会に生かされるよう工夫されています。

○尾川教育長 そのほか、いかがでしょうか。

○各委員 （なし）

○尾川教育長 選定委員会では、しいていうならば、どちらの発行者が枚方市の児童にとって、ふさわしいということになったのでしょうか。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 教育芸術社です。様々な観点を総合的に判断し、この結論に至ったと報告を受けております。

○尾川教育長 わかりました。これをもって、質疑を終結します。これより討論に入ります。討論はございませんか。谷元委員。

○谷元委員 先ほど、言語活動についての説明がありましたが、加えて、教育芸術社では、教科書に「書く」紙面が多かったことが大変印象的です。言語活動を豊かにする上で「書く」活動も大切だと考えます。

教科書で「書く」活動を行うことができる点は、学習の跡をすぐに振り返ることができるため、音楽活動と言語活動を行き来しながら、学習の充実を図るという点においても、よりわかりやすい特徴だと思いました。

○尾川教育長 そのほか、いかがでしょうか。近藤委員。

○近藤委員 教育芸術社では、児童の学習活動が具体的にわかりやすく示されていると感じました。また、題材の「ねらい」と「学習のまとめ」が明確に示されていることで、学習者も授業者も楽しみながら学びと向き合うことができます。

さらに、1年間の学習を見通せる「学習マップ」は両者ともにありましたが、豊富な巻末資料

と1年間の学習を、いつでも振り返ることのできる「ふりかえりのページ」があることは、教育芸術社の特徴だと思います。

○尾川教育長 そのほか、よろしいでしょうか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 これをもって討論を終結します。

令和6年度使用小学校教科用図書の音楽につきましては、教育芸術社を採択します。

それでは、議案書の13ページの令和6年度枚方市立小中学校使用教科用図書の(小学校用)の音楽の欄に発行者番号「27」、発行者略称「教芸」、書名「小学生の音楽」とご記入ください。

続きまして、「令和6年度使用小学校教科用図書の図画工作」を議題といたします。説明を求めます。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 図画工作につきましては、選定委員会から開隆堂、日本文教出版の2社について答申されました。

別紙1、15ページにあります図画工作の答申の写しをごらんください。学習指導要領の図画工作科の目標及び内容を踏まえまして、開隆堂は、育てたい資質・能力に沿った「学習のめあて」が各題材の冒頭に明示され、児童の自己評価「振り返り」と併せて、学習の目標と内容及び育てたい力との関連が明確になっており、育てたい資質・能力の定着が図られる構成になっています。身近な材料を使った題材から始まり、段階的に発想や構想を広げていけるよう系統的に題材配列が工夫されています。

また、必要な情報をページの上部・下部にまとめ、見開きで作品や児童の活動の様子が示されています。「あわせて学ぼう」では、他の教科等と関連づけて学習するためのヒントが示されています。掲載されている素材は、作家作品だけでなく、身近な自然の造形や工芸品、建造物なども扱い、児童が親しみを感じられるよう構成されています。

そして、キャラクターをもちいて、めあてのヒントを示し発想を支援するとともに、吹き出しで表現の工夫や見方の支援をしています。様々な発想に基づいた作品を掲載し、発想を広げることや多様な表現の可能性を広げることにつなげております。

日本文教出版は、全ての題材に教科の目標に基づく「学習のめあて」、「振り返り」が設定されており、資質・能力の三つの柱の育成ができるよう工夫されています。題材の分類が5つの分野で構成され、それぞれの分野の中で、児童の発達に十分配慮した材料や用具が取り扱われています。基本的な使い方から応用的な使い方を紹介するようにし、学年の順序性が十分に留意されています。

また、活動の流れが順序立てて配列され、見開きで作品や児童の活動の様子が示されています。他教科等と関わりのある題材について、「つながる学び」マークが示されています。子どもたちが身近な話題から造形的な見方・考え方を深めていけるよう工夫されており、より造形的な視点で身の回りや社会を捉えることができるよう特設ページが設けられています。

そして、電球マーク等をもちいて、めあてのヒントを示し発想を支援するとともに、吹き出しで表現の工夫や見方の支援をしております。

答申にございますように各発行者それぞれにより特徴がございますので、ご審議いただきます

ようよろしく願いいたします。

○尾川教育長 これから質疑に入ります。質疑はございませんか。谷元委員。

○谷元委員 図画工作科の目標である「表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を育成する」ための工夫として、各発行者ではどのような特徴が見られますか。説明をお願いします。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 開隆堂の「人とともに未来をつくる」では、図画工作の学習が、人とともに新しい未来をつくる力につながることを紹介しています。こういったものを取り上げることで、児童が図画工作の学習が日常生活につながっていると感じとることができるようになっていきます。

また、日本文教出版の、「どんなことをどんな方法で」では、言葉では伝えられない、伝わりにくいことを形や色を活用して伝えることができることを紹介しており、児童が図画工作の学習が日常生活につながっていると感じとることができるようになっています。

○尾川教育長 そのほか、いかがでしょうか。橋野委員。

○橋野委員 「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざすに当たり、対話によって自分の考えなどを広げたり深めたりする場面を設定することが大切だと考えますが、各発行者において、どのような言語活動の工夫がみられますか。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 開隆堂の、言語活動の例としましては、低学年の「ふたりはなかよし」では、友だちと協力して、形・色・言葉などを通してお互いの良さを話し合い、感じあえる題材が紹介されております。

日本文教出版の、言語活動の例としましては、低学年の「ともだちハウス」では、話し合い、協力して行うことで、満足感や達成感を得られるような題材が紹介されています。

○尾川教育長 選定委員会では、しいていうならば、どちらの発行者が本市の児童にとってふさわしいということになったのでしょうか。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 開隆堂です。様々な観点を総合的に判断し、この結論に至ったと報告を受けています。

○尾川教育長 わかりました。ほかに質疑はございませんか。近藤委員。

○近藤委員 図画工作について、今回の選定委員会の議論において、開隆堂が特にふさわしいとなったことについて、具体的にご説明ください。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 はい。図画工作科においては、特に絵や立体、工作などに表す際、児童自身が表現したいことを見付けられる題材設定が大切です。この点から考えても、子どもたちが、より主体的に学ぶための工夫がどのように行われているか、という点に特に注目が集まりました。

開隆堂、日本文教出版の両者とも、各単元において、めあてのヒントを示し、発想を支援するとともに、吹き出しで表現の工夫や見方の支援をしているところは共通しております。

加えて開隆堂では、キャラクターを用いて、めあてのヒントをわかりやすく示している点、及

び、さきほどの説明にもございましたが、必要な情報をページの上部・下部にまとめ、見開きで作品や児童の活動の様子が示されていることで、子どもたちがより主体的に学ぶことができるような構造になっています。また、「あわせて学ぼう」では、他の教科等と関連づけて学習するためのヒントが、教科名だけでなく、具体的な内容で示されている等の特徴が、本市の目指すべき方向性により適していると考えられます。

○尾川教育長 そのほか、よろしいでしょうか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 これをもって質疑を終結します。これより討論に入ります。討論はございませんか。谷元委員。

○谷元委員 造形的な見方・考え方を働かせながら、思いや考えを基にして、子どもたちには楽しみながら、発想や構想の力をしっかりとつけて欲しいと思っています。

両者とも、遊ぶもの・仕組み等から思いついたものをつくったり、身の回りの仕組みや材料から新しいものを発想したりするという点においても大変充実した内容の教科書であります。

国語科における物語や詩の世界を題材にした作品が、とりあげられているのは日本文教出版の特徴ですが、開隆堂においては、他教科との関連を、すべての題材に渡って、幅広く意識した内容になっている点で、大変注目すべきものだと感じました。

○尾川教育長 そのほか、いかがでしょうか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 では私からも、討論させていただきます。両者ともに、学習指導要領に基づき充実した内容であり、数多くの魅力的な作品が掲載され、学びやすいように随所に工夫がほどこされた教科書であって、甲乙つけ難いことは言うまでもありません。

また、鑑賞した美術作品から新しい発想を得て、自分の表現活動に生かすという視点についても、開隆堂では「小さな美術館」等を用いて、日本文教出版においては「教科書美術館」等のページにより、両者ともに、表現と鑑賞の往還ができる内容となっていると感じました。そうした両社の特徴を踏まえた上で、今回の採択において重視している「教え」から「学び」への転換という視点や、「主体的・対話的で深い学び」を充実させていくという面、それから、教師にとっても、すべての児童にとっても、学習の見通しがわかりやすく、なおかつ各ページによる「あわせて学ぼう」というコーナーで、国語科だけでなく他教科とのつながりを、より一層丁寧に、具体的に示し、提案がされている点、それらを総合的に踏まえた結果、開隆堂が本市の教科書にふさわしいと考えます。

○尾川教育長 それでは、以上をもちまして討論を終結します。令和6年度使用小学校教科用図書の図画工作につきましては、開隆堂を採択することにします。

それでは、議案書の13ページの令和6年度枚方市立小中学校使用教科用図書の(小学校用)の図画工作の欄に発行者番号「9」、発行者略称「開隆堂」、書名「図画工作」とご記入ください。

続きまして、「令和6年度使用小学校教科用図書の家庭」を議題といたします。説明を求めます。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 家庭につきましては、選定委員会から、東京書籍、開隆堂の2社について答申されました。

別紙1、16ページにあります家庭の答申の写しをごらんください。学習指導要領の家庭科の目標及び内容を踏まえ、東京書籍は、家族の一員として生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養えるよう、各題材の最後に「深めよう」を設定しています。また、5年生の題材の中で「SDGs でつくる私たちの未来」というページを設け、SDGs と関連するページを示し「教科書には、SDGs につながるヒントがたくさんあるよ！探してみよう。」と示されています。5年生の早い段階で「持続可能な社会へ物やお金の使い方」の大題材として、買い物について学ぶとともに、SDGs に向けた学習を行えるよう配列されています。

そして、題材の始めに「針と糸を使ってできること」「身の回りや生活の場をみつめよう」などと掲げることで、学習の見通しを持てるようにしています。次に「手ぬいにトライ!」「身の回りをきれいにしよう」などの投げかけから、計画的に実践し、最後に「手ぬいのよさを生活に生かそう」「物を生かして快適に生活しよう」などの投げかけにより、生活に生かし、新しい課題にも取り組めるような配列になっております。

開隆堂は、家族の一員として生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養えるよう、各題材の終わりに「生かす・深める」「生活に生かそう」のコーナーを設定しています。また、巻頭の中で「わたしたちの生活とSDGs」というページを設け、SDGs と関連するページを示し、「わたしたちがどのような未来を望むのか、その未来はどうしたらやってくるのかなどを意識して学習します。」と示されています。5年生のまとめとして「できることから始めて、持続可能な生活をつくる」として、ページを設定するとともに、2年間の集大成として、SDGs に向けた学習を行えるよう「持続可能な社会のために」の大題材が、最後に配列されています。

そして、題材の始めに「なぜ針と糸で縫うのだろう」「なぜ、整理・整とんをするのだろう」などと問いかけることで、学習のめあてを明確にし、家庭科で学ぶことの必要性を意識させるようになっています。次に「どのような用具や方法で縫うのだろう」「整理・整とんをしよう」などの投げかけから、よりよい方法を選んで問題を解決し、最後に「手ぬいを生活に生かそう」「身の周りを快適で安全にしよう」などの投げかけにより、生活に生かし、新しい課題にも取り組めるような配列になっております。

答申にございますように各発行者それぞれにより特徴がございますので、ご審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○尾川教育長 これから質疑に入ります。質疑はございませんか。中西委員。

○中西委員 家庭科においては、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力の育成が求められています。そのために、実生活と関連を図り、生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決する学習活動を効果的に入れることが必要です。児童がより主体的に課題に取り組むために、各発行者においてはどのような工夫がされていますか。具体的に特徴を説明してください。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 はい。6年生の学習の中の「炒め料理を作る」という内容でご説明します。

どちらも、児童が主体的に考えたい課題からスタートしているといえますが、東京書籍では、

まず、「朝食の役割を考えよう」というめあてのもと、朝食は1日の始まりのエネルギーを得るための食事であることを知り、続く「いためる調理で朝食のおかずを作ろう」で実際に炒め料理を作り、そして「朝食から健康な生活を始めよう」で実際の生活に生かすために、まずは休日の朝食から取り組んでみようという、授業の流れになっています。

一方、開隆堂は、まずは、「ゆでる調理と炒める調理は何がちがうのだろう」ということを考え、その際に炒めると、風味がよくなり、短時間でできるという特徴を理解したうえで、続く「いためておかずを作ろう」で実際に調理し、そして「朝食を食べよう」として、今まで理解してきた炒め料理の特徴を、朝食に生かす、という授業の流れになっています。

○尾川教育長 そのほか、いかがでしょうか。橋野委員。

○橋野委員 教科書は、すべての子どもたちが学習しやすいよう配慮がなされていなければなりません。例えば、実習を進めていく上での、紙面構成のわかりやすさという観点で比較すると、二者の取扱いに、違いがありますか。説明をお願いします。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 両者とも、重要な言葉は太字で示す等の工夫が見られますが、ミシンの使い方を例に挙げますと、東京書籍では、工程が、1 ページの上下、そして次ページにつながるように構成されています。

一方、開隆堂では、同じ2 ページを使用していますが、見開きで工程が横に流れるように示されており、説明もシンプルで見やすくなっています。

○尾川教育長 はい。そのほか、いかがでしょうか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 選定委員会では、しいていうならば、どちらの発行者が、本市の児童にとってふさわしいということになったのでしょうか。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 開隆堂です。様々な観点を総合的に判断し、この結論に至ったと報告を受けております。

○尾川教育長 分かりました。これをもって質疑を終結します。これより討論に入ります。討論はございませんか。近藤委員。

○近藤委員 教職経験が少ない教員が増える中、家庭科は、実習もある教科として安全指導の工夫についても考慮する必要があると考えます。

調理実習を行う際の安全・衛生について見てみますと、東京書籍では、「身支度の仕方」として、具体的な行動がチェックできるようになっています。また、食物アレルギーの症状が「呼吸が苦しい」「目がかゆい」「せき」など具体的に書かれているので、アレルギーをもつ友達の様子にも配慮できるようになっていると感じました。

また、開隆堂では、実習前、実習中、実習後に分けて、注意点がまとめて書かれている特設ページ「安全と衛生に気をつけて実習しよう」を設けています。その中で「安全と衛生」なぜそうするのかと QA 形式で疑問を示すことで、子ども目線でより安全を意識できるような仕組みになっています。食物アレルギーについては、例えば特にアレルギーの多い卵料理を扱うところで、「食物アレルギーって何だろう」に加え「加工された食品にも注意」という欄を設け、加工食品

にも注意することが書かれており、安全・衛生に、より配慮された教科書であると感じました。

加えて、開隆堂では各題材のタイトルが、児童自身が主体的・対話的に学習を進められるようなものになっており、「なぜ、調理をするのだろうか」や「なぜ毎日食事をするのだろうか」「なぜそうじをするのだろうか」など、ただ、生活として漠然と行うのではなく、科学的な意味や根拠を考えながら、自分たちの生活をより良いものにしようとするところが、教科書としての大きな役割を担っていると考えます。

○尾川教育長 そのほか、いかがでしょうか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 よろしいでしょうか。それでは、これをもって討論を終結します。令和6年度使用小学校教科用図書の家庭につきましては、開隆堂を採択することにします。

それでは、議案書の13ページの令和6年度枚方市立小中学校使用教科用図書の(小学校用)の家庭科の欄に発行者番号「9」、発行者略称「開隆堂」、書名「わたしたちの家庭科」とご記入ください。

続きまして、「令和6年度使用小学校教科用図書の保健」を議題といたします。説明を求めます。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 保健につきましては、選定委員会から、東京書籍、大日本図書、大修館書店、文教社、光文書院、学研の6社について答申されました。

別紙1、17ページ、18ページにあります保健の答申の写しをごらんください。学習指導要領の体育科の目標及び内容を踏まえ、東京書籍では、各章はじめに、花をモチーフに目標に到達するための学習活動が示され、学習の見通しを持つことができます。各章が[ステップ1(気づく・見つける)]～[ステップ4(まとめる・生かす)]で構成されており、児童が身近な生活における課題を見つけ、解決に向けて考えたことを表現する活動ができますよう取り扱われています。すべての学年で目標や内容を踏まえるよう配慮されており、「つなげよう」「はってん」で他学年や他教科とのつながりが示されています。教科等横断的な視点を含め、効果的な指導が行われるよう組織・配列されています。また、各章ごとにSDGsとの関連が示されています。効果的な指導が行われるよう、写真・挿絵・図・表などが適切に配置されています。「クール」「クルール」のキャラクターによる考えさせる問いかけ等があり、児童が主体的に考えるように考慮されています。

大日本図書では、単元の初めに、動機付けの学習ゲームなどを提示し、学習の見通しを持たせながら、小単元で、課題把握、解決のための話し合い、活用のあり方、まとめという授業構成で、必要な知識・技能を習得できる内容が扱われています。すべての学年で、学年の学習目標や内容を踏まえた構成になっています。また、教科等横断的な視点も織り交ぜて、効果的・系統的な指導が行われるよう組織・配列されています。また、学習内容によっては、適宜SDGsとの関連性も示されています。内容に応じたわかりやすい挿絵や写真、考えやすい図や資料、キャラクターのつぶやきや「ミニちしき」が随所にあり、主体的に考えることができるように考慮されています。各単元で「つかもう」「話し合おう」「考えよう」「活かそう」と課題にたいして、本に書き込みをしながら自分で考え、判断し、生活に活かしていくように工夫されています。

大修館書店では、各項がステップ1の「課題をつかもう」で身近な生活をふり返るところから入り、「きょうの課題」で学習の課題を明確にし、ステップ2「話し合おう」「考えよう」「調べよう」で学習の課題解決のための活動に取り組むようになっており、健康保持増進をめざすよう取り扱われています。すべての学年で、目標や内容をふまえて、教科等横断的な視点を含め、効果的な指導がおこなわれるよう組織・配列されています。また、「資料」「はってん」「体育の窓」で他学年や他教科等・運動領域とのつながりが示されており、系統的な学習が進められるよう配慮されています。また、巻末にSDGsについてわかりやすくまとめられています。効果的な指導が行われるよう、写真・挿絵・図・表などが適切に配置されています。また、学習に関連する役立つ知識を紹介した「まめちしき」等があり、「豆知識」「解説」で、学習内容に関連する知識が紹介されています。

文教社では、各項が、めあて→ミッション→まとめ→更なるミッションの構成になっており、本時のメニューとして学習者に明示されているため、見通しを持って学習活動を進めることができます。すべての学年で目標や内容を踏まえて、教科等横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう組織・配列されています。また、系統的な学習が進められるよう配慮されています。また、学習内容によっては、SDGsとの関連性も示されています。効果的な指導が行われるよう、写真、挿し絵、図、表等が適切に配置されています。各ページの下部にある『つぶやきくん』のキャラクターが、問いかけやアドバイスを行っています。

光文書院では、「みつける」「知る」「生かす」の内容で構成されており、知識・技能を習得できる内容が取りあげられています。すべての学年で目標や内容を踏まえて、教科等横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう組織・配列されています。また、「教科・学年マーク」「はってん」で他学年や他教科等とのつながりが示されており、系統的な学習が進められるよう配慮されています。また、巻末にSDGsってなんだろうと項を起し考えさせるように配慮されています。写真、挿絵、図、表などを活用し、効果的な指導が行われる構成となっています。「まめちしき」や「解説」で、学習内容に関連する知識が紹介されています。

学研では、一時間の学習スタイルを3ステップ（例えば1くらべる・振り返る、2話し合う、3学びをいかす）でまとめられていて、必要な知識・技能を習得するための授業構成が図られています。すべての学年で、学年の学習目標や内容を踏まえた構成になっています。また、教科等横断的な視点も織り交ぜて、効果的・系統的な指導が行われるよう組織・配列されています。また、「共に生きる社会に向けて」の資料を掲載し、発展学習としてSDGsへの理解が進むように配慮されています。内容に応じたわかりやすい挿絵や写真、考えやすい図や資料が示されています。また、「不安やなやみへの対処」では、様々な悩みの事例に、イラスト上のスクールカウンセラーが答えてくれる場面があり、問題点をイメージしやすく、その解決のために前向きに考えることができるように工夫されています。

選定委員会からは、調査員の報告及び各委員の意見を踏まえ、総合的に判断して東京書籍と学研が本市の児童にとってふさわしい教科書であると報告を受けています。

答申にございますように各発行者それぞれにより特徴がございますので、ご審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○尾川教育長 分かりました。その点もふまえ、これから質疑に入ります。質疑はございませんか。橋野委員。

○橋野委員 現行の学習指導要領においては、学習の基盤となる資質・能力の一つとして、言語能力の育成があげられています。保健においても身近な健康の保持増進について話し合うことなど、コミュニケーション能力や論理的な思考力の育成を促すための言語活動の充実が求められています。この点において工夫がみられる発行者があれば、説明してください。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 すべての発行者において、学習の中で「話し合う」活動を取り入れるよう配慮されていました。特に学研においては、「心と体のつながり」では、まず、ふだんの自分はどうかと自身のことをふりかえることから始まり、その後、ふり返ったことを元に「話し合い」、学びを生かすように、友だちの工夫していることも書き足しながら、自身の考えをまとめていくように構成されていました。

○尾川教育長 ありがとうございます。では、私からも少し。本市においては、これまでも「人権教育基本方針」を踏まえた人権教育を進めてきました。その中でも、昨今、いわゆる性的マイノリティの児童の心情に配慮した教育の充実が求められています。

また、先般の通常国会において、「認知症基本法」及び「LGBT 理解増進法」が成立しております。ますます社会は多様化してくるものと考えられる中、こうした多様な社会を生きていくこととなる児童の教科書として、特徴のある発行者はありますでしょうか。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 どの発行者においても、性についての多様性について紹介しています。

東京書籍では、性と自分らしさについて図とともに分かりやすく紹介していました。

学研は、文章でしっかりと説明しつつ、困った時には養護教諭に相談することを勧めたり、相談窓口を掲載したりしていました。

また、どの発行者においても、様々な場面で高齢者が登場していました。学研では「地域のさまざまな保健活動」として介護が地域の活動として紹介されているなど、高齢者に対する理解と尊重につながる工夫が見られました。

○尾川教育長 分かりました。ほかに質疑はございませんか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 先ほど、選定委員会では、東京書籍と学研が本市の児童にとってふさわしい教科書である、という報告がありました。そのうえで、しいていうならば、どちらの発行者が、本市の児童にとってふさわしいということになったのか、教えていただけますか。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 学研です。様々な観点を総合的に判断し、この結論に至ったと報告を受けております。

○尾川教育長 わかりました。これをもって質疑を終結します。これより討論に入ります。討論はございませんか。谷元委員。

○谷元委員 教材や内容の取扱いにおいて、大きな差異はありませんが、一時間の学習の流れが、3ステップで統一されていて児童が学習の見通しを持ちやすいと思われる点。自身の「つぶやき」もさっと教科書に書き込むことができる点。それを元に友だちの話をきいたりして、まとめの時

に、より深く自身の考えを記述することができやすい構成になっている点などから学研の教科書が本市の児童に最もふさわしい教科書であると思いました。

○尾川教育長 そのほか、いかがでしょうか。橋野委員。

○橋野委員 「一斉授業からの脱却」を枚方市では目指しているなか、保健の授業においても一方的に教え込みを行うのではなく、児童には自分たちの体験したことや経験したことを話し合う中で、病気のことや安全のことを深く学んでほしいと思います。

学研は「話し合い活動を設けている箇所数」がどの発行者よりも多く設定されています。自分で考える、考えたことを話し合う、身に付けたことを生かす、の3つのサイクルで学びを深めていける、学研の教科書が、枚方市が目指す授業スタイルにふさわしいと考えます。

○尾川教育長 そのほか、いかがでしょうか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 これをもって討論を終結します。

令和6年度使用小学校教科用図書の保健につきましては、学研を採択することにします。

それでは、議案書の13ページの令和6年度枚方市立小中学校使用教科用図書の(小学校用)の保健の欄に発行者番号「224」、発行者略称「学研」、書名「新・みんなの保健」とご記入ください。

続きまして、「令和6年度使用小学校教科用図書の外国語」を議題といたします。説明を求めます。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 外国語につきましては、選定委員会から東京書籍、開隆堂、三省堂、教育出版、光村図書、啓林館の6者について答申されました。

別紙1、19ページから21ページにございます、外国語の答申の写しをごらんください。

なお、外国語につきましては、文部科学省による令和5年3月31日付「令和6年度使用教科書の採択事務処理について」の通知において、令和6年度以降、英語の学習者用デジタル教科書を紙の教科書と併せて提供する予定であり、令和5年度の小学校英語の教科書採択については、小学校英語のデジタル教科書を調査し、考慮の一事項とすることができる、とあることから、デジタル教科書を含むデジタルコンテンツについて選定のための観点の1つとしております。

学習指導要領の外国語科の目標及び内容を踏まえ、東京書籍は、5年「日本」、6年「世界」をテーマに各単元は「Starting Out」「Your Turn」「Enjoy Communication」「Over the Horizon」という構成になっており、はじめに「聞く」活動を多く取り上げ、その後に「話す(やり取り・発表)」「読む・書く」活動を設け、アウトプットの前に十分なインプットを取り入れたスモールステップで構成されています。

「内容に慣れ親しむ」「定着を図る」「コミュニケーションを楽しむ」「世界の文化を知る」と流れが示されており、児童の意欲を高める構成になっています。別冊「My Picture Dictionary」で、自分の伝えたいことに合わせて語彙などを調べることができるようになっていきます。デジタル教科書では、自分で見たり聞いたり調べたりすることができるよう、歌、音声、映像などが用意されています。また、音声の再生速度を調整できるほか、思考ツールを選択してワークシートを作成する機能などが備えられています。各単元の「Your Turn」「Enjoy

Communication」などで、ペア・ワークやグループ・ワークが設定され、児童同士の学び合いを促すことができるようになっていきます。「My Picture Dictionary」が別冊であることで、家庭でのシームレスな学習が可能となっています。また、英作文を作る上で使いたい英単語を絵から探すこともできるようになっています。

開隆堂は各単元、「Let's Watch and Think」「Let's play」「Let's Listen」で英語をたっぷり聞き、何度も使ってみる構成に、「Let's Listen and Read」「Let's Read」では音声で親しんだ英語と文字を結び付け、「Let's Write」で手本や例文を見ながら各表現へとつなげていきます。また、「Let's Try」「Activity」で実際に英語を使う活動を行い、学びを豊かに確かにしながら、児童の意欲を高める構成になっています。

巻末「何年で学習した表現のまとめ」や別冊「Word Book」で、自分の伝えたいことに合わせて語彙などを調べることができるようになっていきます。デジタル教科書では、自分で見たり聞いたり調べたりすることができるよう歌、音声、映像などが用意されています。また、音声の再生速度を調整できるほか、文字の読み上げ時のハイライト機能などが備えられています。各単元の「Let's Try」「Activity」などで、ペア・ワークやグループ・ワークが設定され、児童同士の学び合いを促すことができるようになっていきます。「Word Book」が別冊であることで、家庭でのシームレスな学習が可能となっています。また、英作文を作る上で使いたい英単語を絵から探すこともできるようになっています。

三省堂は、各単元、「HOP・STEP・JUMP」で学ぶプロセスを「見える化」して、見通しを持ちながら学べるようになっていきます。「HOP」では単元全体を見通して、自らのゴールを設定し、「STEP」では言語活動に取り組みながら、語句や表現を身に付け、「JUMP」では単元で学習した語句や表現を使って、まとめの言語活動を行うように構成されています。学んだことを何度も使え、児童の意欲を高める構成になっています。別冊「My Dictionary」で、自分の伝えたいことに合わせて語彙などを調べられるようになっていきます。デジタル教科書では、自分で見たり聞いたり調べたりすることができるよう歌、音声、映像などが用意されています。また、音声の再生速度を調整できるほか、自分のペースで単語を学習できるようになっています。「単語ゲーム」の機能などが備えられています。各単元の「Let's Talk」「Let's Try」などで、ペア・ワークやグループ・ワークが設定され、児童同士の学び合いを促すことができるようになっていきます。「My Dictionary」が別冊であることで、家庭でのシームレスな学習が可能となっています。また、英作文を作る上で使いたい英単語を絵から探すこともできるようになっています。デジタル教材の単語クイズ等で楽しみながら単語を獲得できるようになっている工夫があります。

教育出版は、「Let's watch」で映像を見て内容をとらえ、「Let's Say It Together」で口慣らしをし、「Let's Listen」で聞く活動を行い、「Activity」での基本的なやり取りを行い、「Final Activity」で発表や発展的なやり取りとともに、「読む」「書く」活動も取り入れる構成となっています。わかりやすい豊富なインプットから無理なくアウトプットにつながる言語活動を通して、児童の意欲を高める構成になっています。巻末「My Word Bank」で、自分の伝えたいことに合わせて語彙などを調べることができるようになっていきます。デジタル教科書では、自分で見たり聞いたり調べたりすることができるよう歌、音声、映像などが用意されていま

す。また、音声の再生速度を調整できるほか、自分の発音を確認できる録音・再生機能などが備えられています。各単元の「Activity」「Final Activity」などで、ペア・ワークやグループ・ワークが設定され、児童同士の学び合いを促すことができるようになっていきます。デジタル教材では各活動のコンテンツからすぐ絵カード辞典に移動できるようになっています。

光村図書は、各単元は「Hop!」「Step!」「Jump!」という構成になっています。「Hop!」では単元のゴールを示し、学習の見通しが持てるようになっており、「Step!」では聞く活動やチャンツで表現に慣れ、既習の表現を加えながら伝え合い、「Jump!」では、単元で重点的に学ぶ領域の活動を行い、世界の映像を見て見方・考え方を広げられるようになっていきます。はじめに「聞く」活動を多く取り上げ、チャンツで口を慣らし、豊かなインプットから少しずつアウトプットにつながる、児童の意欲を高める構成になっています。巻末の「Picture Dictionary」で自分の伝えたいことに合わせて語彙などを調べることができます。デジタル教科書では、自分で見たり聞いたり調べたりすることができるよう、歌、音声、映像が用意されています。また、音声の再生速度を調整できるほか、チャンツへのハイライト機能などが備えられています。各単元の「Let's story」「Let's speak」などで、ペア・ワークやグループ・ワークが設定され、児童同士の学び合いを促すことができるようになっていきます。「Picture Dictionary」が教科書から外すことができる形で付属されており、家庭でのシームレスな学習が可能となっています。また、英作文を作る上で使いたい英単語を絵から探すこともできるようになっています。

啓林館は、各単元は、言葉に出会う場面に出会う「とびら」があり、Step1、2は使いながら言葉に慣れるための、インプット活動・ミニアウトプット活動、Step3はコミュニケーションを楽しむための活動となっています。また、それぞれの単元の最後にある「Let's Read and Write」では読み書きの練習を行い、段階的に学習を進めることができ、児童の意欲を高める構成になっています。巻末「Word List」や付録シート「会話を楽しむフレーズ集」で、自分の伝えたいことに合わせて語彙などを調べることができるようになっていきます。デジタル教科書では、自分で見たり聞いたり調べたりすることができるよう歌、音声、映像が用意されています。また、音声の再生速度を調整できるようになっていますほか、暗記したい語彙を隠す機能などが備えられています。各単元の「Activity」などで、ペア・ワークやグループ・ワークが設定され、児童同士の学び合いを促すことができるようになっていきます。

選定委員会からは、調査員の報告及び各委員の意見を踏まえ、総合的に判断して、東京書籍と光村図書が本市の児童にとってふさわしい教科書であると聞いています。

答申にございますように各発行者それぞれにより特徴がございますので、ご審議いただきますようよろしくお願いいたします。

- 尾川教育長 わかりました。その点もふまえ、質疑に入ります。質疑はございませんか。橋野委員。
- 橋野委員 小学校外国語科では、「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能5領域の言語活動が重視されており、先ほどの説明においても各者単元構成において工夫されていることが分かりました。こうした言語活動を効果的に組み立てられている発行者があれば、説明をお願いします。
- 尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 どの発行者も単元のまとまりの中で「聞く」「話す」「読む」「書く」のそれぞれの活動を配置しながら単元が進むように工夫されています。

中でもよい特徴がみられたのは東京書籍と光村図書です。年間、8つのユニットで構成されており、各ユニットに重点化領域の活動が設定されていることから、バランスよく4技能5領域の学習を進めていくことができるようになっております。

東京書籍は6年生からは単元の初めから書く活動が設定されており、書く活動の充実が見られました。

一方、光村図書は聞く活動から始まり、チャンツで口を慣らし、話す活動や書く活動に進みます。豊かなインプットから少しずつアウトプットに進むことができる特徴があります。

○尾川教育長 私からひとつ質問したいのですが、外国語が教科化されて4年目となりますが、本市における外国語教育の課題とその課題を解決していける発行者があれば、説明してください。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 枚方市に限らず、全国的に見ても「話す」力の向上が課題としてあげられます。日本では、英語を使う必然性が乏しいため、どの地域においても学んだことをアウトプットする活動をどう充実させていき力を付けさせていくかが課題であると捉えています。

この課題を解決していくためには、外国語の授業において対話的な場面を増やしていくことや単元のゴールとして設定されているプレゼンや対話者とのやり取りのある言語活動の充実が有効であると考えています。どの発行者においても言語活動の場面は用意されていますが、特に光村図書のルーティン化された明確な単元構成によって児童が学習の見通しをもてることや、ゴールの言語活動に向かってコミュニケーション活動を中心に自分の学びを積み上げていくことが、「話す」力のさらなる向上につながると考えています。

○尾川教育長 わかりました。ありがとうございます。ほかに質疑はございませんか。谷元委員。

○谷元委員 今回、さきほどの説明にもありましたように、デジタル教科書を含むデジタルコンテンツが選定のための観点に加えられました。先ほどの「話す」ことの課題を踏まえれば、外国語科ではデジタルコンテンツ、特にデジタル教科書を活用する授業を増やしていく必要があると考えます。児童がデジタル教科書を使っていく場合に、より児童の学びが広がっていくであろう発行者は、どこですか？教えてください。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 どの発行者においても、タブレット端末での使用に対応したデジタル教科書や、QRコードを読み込むことで動画や音声教材にアクセスできるよう工夫されております。その中で、特に児童の学びが広がっていくことが期待されるのは、東京書籍と光村図書でした。

東京書籍のデジタルコンテンツは音声を再生した直後に児童がリピートするための「間(ま)」を設定しています。聞かせるという目的のみならず、発声し練習することを想定した工夫であると考えられます。

光村図書のデジタルコンテンツは、英語だけでなく日本語もタップすると読み上げてくれる機能があり、日本語を読むことに支援を要する児童も負担なく学ぶことができるようになっております。

○尾川教育長 そのほか、いかがでしょうか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 先ほど、選定委員会では、東京書籍と光村図書が本市の児童にとってふさわしい教科書である、という報告がありました。しいていうならば、どちらの発行者が、本市の児童にとってふさわしいということになったのでしょうか。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 光村図書です。様々な観点を総合的に判断し、この結論に至ったと報告を受けております。

○尾川教育長 わかりました。これをもって質疑を終結します。これから討論に入ります。討論はございませんか。近藤委員。

○近藤委員 言語学習、言語習得していく上で、聞く活動はとても大切です。どの発行者においてもそうした活動は確保されているものの、全てのユニットにてチャンツを通して耳を慣らしている光村図書が、良いと思いました。

6年生の教科書に48のチャンツが掲載されており、他の発行者より数をはるかに多くなっています。耳から聞いた音と、音を発する時のリズム、こうした「聞く」「話す」を重視した学習を、ぜひともこれからも重点的に行ってほしいと考えています。

○尾川教育長 そのほか、いかがでしょうか。橋野委員。

○橋野委員 全てのユニットが、まずはたくさん聞いて、話して、それから書いたり読んだりする、この流れになっている光村図書が良いと思います。インプットの量もしっかり確保されていますし、アウトプットする場面もJump!にしっかり用意されています。

また、単元途中のStepで書いた文章や単語が、そのままJump!で活用できるようになっており、教科書の構成そのものが単元を通した言語活動になっています。このことは、特に英語に苦手意識をもっている児童にもスモールステップで、「これならできそうだな」と取り組んでいける構成だと感じました。

○尾川教育長 そのほか、いかがでしょうか。谷元委員。

○谷元委員 枚方市の令和4年度の外国語に関するアンケートの、「英語の授業が楽しい」と答えた小学3年生から小学6年生の割合が87.8%でした。数年間にわたり、高い数字を維持できているのは、枚方市がJTEやNETを活用しつつ、言語活動を重視した授業展開を行ってきた成果と言えます。これからもこうした授業展開を続け、楽しみながら英語の力を身に付けていってもらうためにも、光村図書が良いと思います。

○尾川教育長 そのほか、よろしいでしょうか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 これをもちまして討論を終結します。

令和6年度使用小学校教科用図書の外国語につきましては、光村図書を採択することにします。それでは、議案書の13ページの令和6年度枚方市立小中学校使用教科用図書の(小学校用)の外国語の欄に発行者番号「38」、発行者略称「光村」、書名「Here We Go!」とご記入ください。

続きまして、「令和6年度使用小学校教科用図書の道徳」を議題といたします。説明を求めま

す。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 道徳につきましては、選定委員会から東京書籍、教育出版、光村図書、日本文教出版、光文書院、学研の6者について答申されました。

別紙1、22 ページ、23 ページにございます、道徳の答申の写しをごらんください。学習指導要領の道徳科の目標及び内容を踏まえ、東京書籍は、教材の冒頭に主題があり、教材のレイアウトが授業の展開に合わせて構成されています。教材末尾にある「考えよう」の設問例を通して、考えを深められるよう取り扱われており、「つながる、広がる」では、これからの生活にどうかしていくかが考えられるよう取り扱われています。教材ごとのデジタルノートや学期ごとの「学習の記録」が設けられ、学習を振り返ったり、これからの課題や目標を見つけたりすることができるよう工夫されています。全学年でいじめについて取り扱われています。いじめの場面を直接的に扱う教材と、関係する価値から間接的に考える教材、コラム「つながる・広がる」を組み合わせたユニット構成されており、多面的・多角的にいじめの防止について考えられるように工夫されています。

教育出版は、教材の冒頭に主題や問いかけがあり、教材のレイアウトが授業の展開に合わせて構成されています。教材末尾にある「考えよう」「深めよう」の設問例を通して、考えを深められるよう取り扱われており、「つなげよう」では、これからの生活にどうかしていくかが考えられるよう取り扱われています。教材ごとの振り返りや学期ごと、1年間の学習を記録するワークシートが設けられ、学習を振り返ったり、これからの課題や目標を見つけたりすることができるよう工夫されています。全学年でいじめについて取り扱われており、重点テーマとしてユニット構成されています。児童それぞれがしっかりと向き合って考えることができるように工夫されています。

光村図書は、教材の冒頭に主題や問いかけがあり、教材のレイアウトが授業の展開に合わせて構成されています。教材末尾にある「考えよう・話し合おう」での設問例を通して、考えを深められるよう取り扱われており、「つなげよう」では、これからの生活にどうかしていくかが考えられるよう取り扱われています。教材ごとの「学びの記録」が設けられ、学習を振り返ったり、これからの課題や目標を見つけたりすることができるよう工夫されています。全学年でいじめについて取り扱われており、様々な内容項目から「いじめ問題」に結び付く教材とコラムを組み合わせたユニット構成されています。「いじめ」をしない、させない、見過ごさない力が系統的に育成されるように工夫されています。

日本文教出版は教材の冒頭に主題のキーワード・リード文や問いかけがあり、教材のレイアウトが授業の展開通りに構成されています。教材末尾にある「考えてみよう」の設問例や「ぐっと深める」を通して、考えを深められるよう取り扱われており、「見つめよう 生かそう」では、これからの生活にどうかしていくかが考えられるよう取り扱われています。教材ごとや学期ごとの学習を記録するワークシートが別冊『道徳ノート』（冊子及びデジタル）として付属されており、学習を振り返ったり、これからの課題や目標を見つけたりすることができるよう工夫されています。全学年でいじめについて取り扱われており、いじめを「間接的に扱った教材」「直接的に扱った教材」、いじめ防止コラムを組み合わせ、集中的に扱うユニット構成とすることで、

多面的・多角的な視点等で考えられるよう工夫されています。

光文書院は、教材の冒頭に主題や問いかけがあり、教材のレイアウトが授業の展開に合わせて構成されています。教材末尾にある「かんがえよう」「まとめよう」の設問例を通して、考えを深められるよう取り扱われており、「ひろげよう」では、これからの生活にどういかしていくかが考えられるよう取り扱われています。教材ごとや学期ごとの「学びの足あと」が設けられ、学習を振り返ったり、これからの課題や目標を見つけたりすることができるよう工夫されています。全学年でいじめについて取り扱われており、発達段階を踏まえながらいじめについて、直接的・間接的に考えられる教材を選定し、様々な観点から「いじめを生まない心」について、考えを深められるよう工夫されています。

学研は、自己の考え方や道徳的諸価値と向き合うために、教材の冒頭にはキーフレーズのみを掲載する構成になっています。教材末尾にある「考えよう」の設問例や「心のパスポート」を通して、考えを深められるよう取り扱われており、「深めよう」では、これからの生活にどういかしていくかが考えられるよう取り扱われています。1年間の学習を振り返る「つなげよう 広げよう」が設けられ、学習を振り返ったり、これからの課題や目標を見つけたりすることができるよう工夫されています。全学年でいじめについて取り扱われており、年間を通してバランスよく「いじめ防止」に関連する教材、様々な内容項目の教材を配置し、いじめを生まない心について、多面的・多角的な視点から自分との関わりで考えを深められるよう工夫されています。

選定委員会からは、調査員の報告及び各委員の意見を踏まえ、総合的に判断して東京書籍と光村図書と学研が本市の児童にとってふさわしい教科書であると報告を受けています。

答申にございますように各発行者それぞれにより特徴がございますので、ご審議いただきますようよろしくお願いいたします。

- 尾川教育長 わかりました。その点もふまえ、質疑に入ります。質疑はございませんか。中西委員。
- 中西委員 「考え、議論する道徳」を実現するためには、道徳的諸価値に根差した問題を見つけ、多面的・多角的に考えながら話し合うことが大切です。道徳的な課題を児童が自分自身の問題と捉える授業を展開するための工夫といった観点で各発行者の教科書を見たとき、それぞれのどのような特徴がありますか。具体的に説明をお願いします。
- 尾川教育長 新保学校教育部長。
- 新保学校教育部長 先ほどご報告申し上げましたが、工夫のひとつとして教材の冒頭の主題の取扱いがあげられます。児童が本時に何を学ぶかの見通しをもって考えることができるよう、学習の手掛かりとして教材の主題を示しているか、教材を生かした授業ができるよう、示していないか、発行者のねらいとしてあると考えられます。報告させていただきました通り、教材に入りこませるためや、内容の理解を助けるために、発行者によっては、「問いかけ」「リード文」などもある発行者があります。
- 東京書籍は主題のみ、学研はキーフレーズのみと、あまり先入観を持たせないシンプルな冒頭部分となっています。
- 尾川教育長 そのほか、いかがでしょうか。橋野委員。

○橋野委員 昨年度の第2回枚方市総合教育会議でも「いじめ重大事態についての意見交換」を行っていますが、いじめの問題は本市の喫緊の課題の1つです。

いじめの取扱いについて、先ほど説明がありましたが、各発行者の取扱いの違いについて説明をお願いします。

○尾川教育長 新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 先ほどご説明申し上げましたが、どの発行者においても、いじめを取り上げた教材はどの学年においても取り扱われておりました。

特に、構成において各社工夫がみられ、東京書籍は、いじめの場면을直接的に扱う教材と、関係する価値から間接的に考える教材、コラム「つながる・広がる」を組み合わせたユニット構成されており、さまざまな角度・視点で児童の視野を広げ、いじめの防止について考えられるように工夫されています。

学研は、年間を通してバランスよく「いじめ防止」に関連する教材、様々な内容項目の教材を配置し、いじめを生まない心について、多面的・多角的な視点から自分との関わりで考えを深められるよう工夫されています。

○尾川教育長 そのほか、いかがでしょうか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 先ほど、選定委員会では、東京書籍と光村図書と学研が本市の児童にとってふさわしい教科書である、という報告がありました。しいていうならば、どちらの発行者がふさわしいということになったのか、教えていただけますか。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 東京書籍です。様々な観点を総合的に判断し、この結論に至ったと報告を受けています。

○尾川教育長 わかりました。これをもって、質疑を終結します。これより討論に入ります。討論はございませんか。谷元委員。

○谷元委員 児童には「考え、議論する道徳」の授業を通して多面的・多角的に考え、自分の生き方について考えを広げ、深めてほしいと考えています。主題やキーワードがあることで授業の方向性が一定固定されるものの、内容項目からずれた所でいくら議論した所で道徳的価値について考えが深まっていくことはありません。ある程度、議論の方向性や見通しを持たせることは大切なように感じました。

また、道徳の授業とは言え、教えるべき事項は教える必要があると思います。例えば教育出版と光村図書では「世界人権宣言」が取り上げられていたり、東京書籍と日本文教出版では「いじめ防止対策推進法」が取り上げられていたりしています。こうした意識を高めていくためにも、伝えるべきことをはっきり伝えていくことが大切です。

枚方市においては、いじめの未然防止が喫緊の課題でもあることから、いじめについて多角的・多面的に取り扱っている東京書籍がふさわしいと考えます。

○尾川教育長 そのほか、いかがでしょうか。中西委員。

○中西委員 他の教科でもそうですが、特に道徳において「全ての児童にとって学びやすい」ことは大切な観点だと思います。東京書籍では、1年の入門期には文章量を減らした教材にしていま

す。「つながる ひろがる」においても、絵本の紹介など、入門期の配慮がされています。こうした架け橋期における工夫や個別最適な学びを保障する工夫が、東京書籍には見られました。

○尾川教育長 そのほか、いかがでしょうか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 それでは、これをもって討論を終結します。

令和6年度使用小学校教科用図書の道徳につきましては、東京書籍を採択することとします。

それでは、議案書の13ページの令和6年度枚方市立小中学校使用教科用図書の(小学校用)の道徳の欄に発行者番号「2」、発行者略称「東書」、書名「新編 新しい道徳」とご記入ください。

以上で、令和6年度使用小学校教科用図書のすべての種目について採択する教科用図書の確認が終了しました。採決はのちほど中学校教科用図書と一括して行いますが、ここで改めて内容の確認を行いたいと思います。

これから種目ごとに採択する小学校使用教科書用図書の発行者略称と書名を読み上げますので、委員のみなさまには、その内容について、お手元の議案書の13ページの令和6年度枚方市立小中学校使用教科用図書(小学校用)の欄にご記入いただいたものに間違いがないかご確認いただきますようお願いいたします。

「国語」 発行者略称「東書」、書名「新編 新しい国語」

「書写」 発行者略称「光村」、書名「書写」

「社会」 発行者略称「教出」、書名「小学社会」

「地図」 発行者略称「帝国」、書名「楽しく学ぶ小学生の地図帳 3・4・5・6年」

「算数」 発行者略称「東書」、書名「新編 新しい算数」

「理科」 発行者略称「啓林館」、書名「わくわく理科」

「生活」 発行者略称「啓林館」、書名「せいかつ」

「音楽」 発行者略称「教芸」、書名「小学生の音楽」

「図画工作」 発行者略称「開隆堂」、書名「図画工作」

「家庭」 発行者略称「開隆堂」、書名「わたしたちの家庭科」

「保健」 発行者略称「学研」、書名「新・みんなの保健」

「外国語」 発行者略称「光村」、書名「Here We Go!」

「道徳」 発行者略称「東書」、書名「新編 新しい道徳」 以上です。よろしいでしょうか。

○尾川教育長 ありがとうございます。それでは、続きまして、令和6年度使用中学校教科用図書の採択について、全種目を一括して議題といたします。説明を求めます。新保学校教育部長。

○新保学校教育部長 本議案冒頭でもご説明しましたが、令和6年度使用中学校教科用図書の採択については、文部科学省による令和5年3月31日付「令和6年度使用教科書の採択事務処理について」の通知において、令和5年度の教科書採択については、「令和4年度に採択したものと同一の教科書を採択しなければならないこと。」とあることから、昨年度採択された教科用図書を継続して使用することとします。

なお、本年度使用しております種目ごとの教科用図書は、「議案書14ページ」の「中学校用」

の欄に掲載しております。

以上、ご審議のほど、よろしく願いいたします。

○尾川教育長 これから質疑に入ります。質疑はございませんか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 それでは、これをもって質疑を終結します。

これから討論に入ります。討論はございませんか。

○各委員 (なし)

○尾川教育長 討論なしと認めます。

令和6年度使用中学校教科用図書については、議案書に記載のとおり採択することとします。

以上をもちまして、令和6年度使用教科用図書の採択について、小中学校全種目の審議が終わりました。

これから議案第10号を採決します。令和6年度使用教科用図書の採択につきましては、議案書に記載されているとおり採択することに、ご異議はございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○尾川教育長 ご異議なしと認めます。よって、本件は議案書記載のとおり可決されました。

なお、本日採択されました令和6年度使用教科用図書を記載した議案書については、7月31日中に枚方市ホームページに掲載いたします。

ここで、5分間の休憩といたします。

(休 憩)

○尾川教育長 はい。それでは再開いたします。続きまして日程6、議案第9号「第38期枚方市社会教育委員の委嘱について」を議題とします。説明を求めます。今市総合教育部長。

○今市総合教育部長 ただいま上程いただきました議案第9号「第38期 枚方市社会教育委員の委嘱について」ご説明申し上げます。

議案書15ページをご覧ください。本件につきましては、教育長に委任する事務等に関する規則第2条第1項第11号の規定により、教育委員会の議決を求めるものでございます。

社会教育委員は、社会教育に関し、教育委員会に助言するため、学識経験を有する者、学校教育及び社会教育の関係者、並びに、家庭教育の向上に資する活動を行う者の中から、枚方市社会教育委員設置条例第2条第2項に基づき、教育委員会が委嘱するものでございます。16ページをご覧ください。委嘱理由でございますが、第37期枚方市社会教育委員の委嘱期間が満了となることによるものでございます。委嘱期間につきましては、設置条例第3条の規定に基づき、令和5年8月1日から令和7年7月31日までの2年間でございます。今回、委嘱する委員につきましては、次のページをご覧ください。17ページの「第38期 枚方市社会教育委員名簿」です。新たに委嘱する2人の方につきましては9番の「松田様」、12番の「弓手様」となっており、おふたりを含めまして、13人による構成となっております。以上、簡単ではございますが、議案第9号の説明とさせていただきます。よろしくご審議の上、ご可決いただきますよう、お願い

申し上げます。

○尾川教育長 これから質疑にはいります。質疑はございませんか。

質疑なしと認めます。これから討論にはいります。討論はございませんか。

討論なしと認めます。

これから議案第9号を採決します。本件は、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○尾川教育長 ご異議なしと認めます。よって本件は原案のとおり可決されました。

続いて、日程7報告第29号「委員会の会議に付した事項の報告について(1)生徒指導について」は、事務局より取下げの申し出がありましたので、日程8、報告第31号「委任を受けて執行した事項の報告について(1)生徒指導について」を議題とします。

なお、本件につきましては、枚方市情報公開条例第5条第1号に該当する非公開情報が含まれておりますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき、会議を公開しないこととしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○尾川教育長 ご異議なしと認めます。それでは、日程8、報告第31号につきましては非公開といたします。

ここで、定例会は休憩といたします。休憩中の時間を使って、教育委員会協議会を行います。

(休憩)

○尾川教育長 ただいまから、定例会を再開します。それでは、日程8、報告第31号「委任を受けて執行した事項の報告について(1)生徒指導について」を議題とします。

以降は非公開となりますので、傍聴の方はご退席をお願いいたします。

(ここから非公開部分)

(ここまで非公開部分)

○尾川教育長 ただいまから、定例会を公開いたします。以上、本定例会に付議された案件はすべて議了しました。これをもって、令和5年第7回枚方市教育委員会定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

署名欄

(教育長) 尾川 正洋

(教育委員) 谷元 紀之
